

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 文化協力事業費

### 1. 催し等事業費

(1) 文化協力（主催）

(2) 文化協力（助成）

文化協力事業費

1. 催し等事業費 / (1) 文化協力(主催)

海外の無形及び有形の文化財保存に協力するため、専門家の派遣・招へい、国際共同研究、専門家会議、セミナー・ワークショップ等を実施する。

合計額 41,645,776 円

	事業名	氏名	現職	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
1	絵画修復指導	ANTONESCU Rodica BAATAR Nyamkhuu BUTEMJ Myagmarusuren CHOGSOMJAV Erdenebileg COSTACHE Eugen Madalin LUGIC Sanjin MAGSAR Chinbat PAUNCEV Simona Sanda SEHIC Dzenan	ブカレスト市立美術館 紙作品保存部門長 モンゴル国立文化芸術大学 モンゴル画講師 モンゴル文化遺産センター 布地保存士 モンゴル国立文化芸術大学 講師 ルーマニア・アカデミー図書館 修復・保存専門官 サラエボ芸術学院 モンゴル国立文化芸術大学 モンゴル画講師 ルーマニア国立美術館 修復・保存士 トランスバール・ウェーブ 代表	モンゴル ボスニア・ヘルツェゴビナ ルーマニア	国宝修理装こう師連盟	2011.12.04 ~ 2011.12.16	国際交流基金が平成17年度から21年度にかけて保存修復専門家を海外に派遣した事業のフォローアップ。現地機関関係者を中心に指導的立場にある専門家を招へいし、日本国内の専門機関における研修、関係施設等の訪問・視察を通じ、専門技術の深化、相手国における専門知識・技術の活用・応用の促進を図る
2	【招へい】柔道指導者	BERNARD Joel CREED Lloyd Anthony LITTREAN Marc Anthony	クイーンズパーク柔道クラブ 監督 トリニダード・トバゴスポーツ省 企画官 クイーンズパーク柔道クラブ 代表	トリニダード・トバゴ共和国	講道館	2012.02.15 ~ 2012.03.17	トリニダード・トバゴの柔道普及活動を行う柔道専門家2名及び青少年問題省職員(スポーツ省行政官)1名を日本に招へいし、柔道普及技術、青少年問題対策についての研修を実施。警察署柔道教室や筑波大学附属高校の柔道の授業視察、講道館国際セミナー参加を実施

## 文化協力事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
3	漆工芸作品修復指導	山下 好彦	漆芸修復家	ウルグアイ ブラジル	在ウルグアイ大使館	2011.08.21 ~ 2011.08.30	フロレスタル博物館(ブラジル・サンパウロ市)所蔵の漆工芸品の修復作業・指導のための予備調査を行うとともに、南米における文化協力事業調査を実施
4	国立美術館所蔵日本関係美術品調査	江村 知子 小松 大秀	東京文化財研究所主任研究員 秋田市立千秋美術館館長	アゼルバイジャン	アゼルバイジャン国立美術館 在アゼルバイジャン大使館	2011.11.27 ~ 2011.12.06	東洋の美術品を約440点所蔵しているアゼルバイジャン最大の美術館へ日本近代工芸品の専門家及び日本絵画の専門家を派遣し、日本美術・工芸品の選別や調書作成を行うことで、日本の美術品とその他アジア諸国の美術品との区別がつかない状況にある同美術館の収蔵・展示活動に貢献
5	染織文化財の保存修復ワークショップ	横山 翠 藤巻 美恵	女子美術大学非常勤講師 女子美術大学非常勤講師	アルメニア	アルメニア歴史博物館	2011.10.23 ~ 2012.04.14	アルメニア歴史博物館の要請を受け、民族資料(第1回・10月ワークショップ)や考古遺物(第2回・4月ワークショップ)などの染織文化財の保存修復ワークショップ(講義及び実技講習)の実施とテキストの作成
6	文化遺産保存修復技術実習講習	井上 洋一 古庄 浩明 犬竹 和 杉本 和樹 青木 繁夫 井上 主税	東京国立博物館学芸企画部企画課長 駒澤大学 文学部歴史学科 非常勤講師 大正大学 歴史文化学科 非常勤講師 独立行政法人 奈良文化財研究所 契約カメラマン サイバー大学 教授 奈良県立橿原考古学研究所 調査部主任技師	ウズベキスタン	ウズベキスタン国立歴史博物館 平山郁夫国際文化のキャラバンサライ	2011.09.02 ~ 2011.10.03	文化遺産の保存修復分野の若手専門家育成のためのプロジェクト。日本の専門家6名を首都タシケントへ派遣し、学生対象の「ベーシックコース」と、若手学芸員・考古学者対象の「プロフェッショナルコース」の2コースを実施。保存修復技術の習得に必要な講義や実技を通して、即戦力となる人材を育成

文化協力事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
7	柔道指導	奥嶋 曜 下山 陽邦 高橋 寿正	山口県警察 警備部機動隊 講道館 国際部職員 秋田県警察 警備部機動隊	キルギス	キルギス柔道連盟 在キルギス大使館	2012. 02. 01 ~ 2012. 02. 12	柔道愛好家の多いキルギスに柔道専門家を派遣し、マスタークラスを開講
8	樺太時代の文化遺産調査報告書 ロシア語版作成	伊藤 雅彦 角 幸博 渡辺 一幸 八木 真爾 飯田 信男 林 文浩 疋 良一	株式会社 伊藤 北海道大学大学院工学研究科 特任教授・名誉教授 北電総合設計株式会社 株式会社 佐藤総合計画 飯田ウッドワークシステム 株式会社 梵陶石 ファインテクノ	ロシア	サハリン州文化局	2011. 04. 18 ~ 2011. 06. 10	平成21年から実施されている本事業は3年目に当たる平成23年、7名の建築専門家を現地に派遣、ユジノサハリンスクに現存する史跡・文化遺産についてそれぞれの専門的見地から実施調査を行い、その調査結果をまとめた報告書を作成
9	日本写真展協力	ファード・シャーキル ムフィード・アル・ジャザーイリー	イラク写真協会 会員/写真家 イラク文化支援協会 会員/写真家	イラク	イラク文化支援協会 在イラク大使館	2012. 02. 01 ~ 2012. 03. 30	平成22年度文化人招へいプログラムにて来日したイラク人写真家ファード・シャーキルが訪日中に撮影した写真作品群90点による写真展。22年度は首都バクダッドで開催したが、23年度は同写真展セットを地方都市(バスラ・サマーワ・エルビル)に巡回し、実施
10	柔道指導者派遣	吉鷹 幸春	桐蔭横浜大学 准教授	カタール	カタール・テコンドー・柔道協会 在カタール大使館	2011. 11. 21 ~ 2011. 12. 03	日本から柔道専門家を派遣し、アラブ柔道選手権を控えたカタール柔道ナショナルチームのコーチ及び選手に対する指導を実施。一般向けの実演も行い、同国における柔道の普及と活性化を図る
11	カマン・カレホユック考古学博物館フィールドコース	永金 宏文	株式会社ディグ 社長/展示ディレクター	トルコ	カマン・カレホユック考古学博物館 中近東文化センター・アナトリア考古学研究所	2011. 06. 25 ~ 2011. 08. 20	日本のODAで建設されたカマン・カレホユック考古学博物館において、地方の若手学芸員を対象にフィールドコースを実施。昨年度同様、展示の専門家、永金宏文を派遣

## 文化協力事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
12	柔道指導	鴨治 由貴	千葉県警察	ギニア	ギニア柔道連盟	2012. 01. 31 ~ 2012. 03. 02	ギニアに柔道専門家を派遣し、現地柔道家を指導。主に同国ナショナルチームの技術の底上げを図るとともに、若年層に向けて、柔道を通して日本の精神文化を紹介
13	柔道指導	佐藤 康宏	帝京大学 医療技術学部非常勤講師	ブルキナファソ	ブルキナファソ柔道連盟	2012. 01. 31 ~ 2012. 03. 05	ブルキナファソに柔道専門家を派遣し、青少年柔道家の育成にあたっている現地柔道指導者等を対象に巡回指導を実施。柔道を通じた人間・社会開発支援を行うとともに洪水により被災した柔道家を支援
14	空手指導	樹村 茂樹	大阪府空手道連盟 常任理事	ボツワナ	ボツワナ空手連盟	2012. 01. 31 ~ 2012. 02. 24	ボツワナに空手指導者を派遣し、現地の愛好家、練習生を指導。スポーツとしての競技人口増大を図るとともに、日本の精神文化としての武道を紹介

## 文化協力事業費

## 1. 催し等事業費 / (2) 文化協力(助成)

海外の無形及び有形の文化財保存に協力する日本の機関が実施するため国際共同事業に対し経費の一部を助成する。

合計額 13,181,215 円

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国	期間	事業内容
1	初心者のための柔道教則本	NPO法人柔道教育ソリダリティー	中国	2011.06.01 ~ 2012.03.31	外務省「草の根文化無償協力」によって中国南京市及び青島市に開設した日中友好柔道館で使用する初心者用の柔道教則本(中国語版)を作成。編集に当たり青少年の練習に役立つのみならず、指導者の指導方法の参考となる内容となるように工夫。また相手を敬うことを大切にする柔道の心を伝えることに留意して、文化交流の推進に寄与
2	オカリナ製作普及・指導者育成(派遣)	樹 紫苑 オフィス樹エージェンシー (いつき・しおん) 代表/音楽家/翻訳家	カンボジア	2011.07.19 ~ 2011.08.02	日本の益子焼の技術を使い、コンポンチュナンでカンボジアの伝統的製陶技術「クメール焼」を復活させ、人々の自立を支援するべく2009年から実施している技術支援の発展事業。外貨獲得のための商品としてオカリナ製作を技術指導。併せて基本的な演奏技術の指導、小学校や孤児院でのプロ演奏などを通じ、オカリナ音楽の楽しさを現地に伝える事業を実施
3	サムチュック市場建築・文化保存再生	村上 心 梶山女学園大学 教授	タイ	2011.07.29 ~ 2011.09.12	タイのサムチュックへ専門家3名と調査協力団員11名を派遣。タイの大学機関(SRIPATUM大学建築学部)と相互協力事業のための会議を実施するほか、事業対象地において現地の代表者や居住者とユネスコ登録へ向けた保存再生研修を実施。近隣類似地域(アユタヤ県ボラン・ラートチャドー)の視察調査も実施
4	バレン制作と水性木版画の制作指導	船坂 芳助 社団法人日本美術家連盟 理事	タイ	2011.10.01 ~ 2011.10.10	タイの大学美術関係の先生を対象に、木版画の摺り道具「バレン」の制作及び水性絵具での摺り、ドーサ(にじみ止めを行うこと)等、水性木版画に関する指導を実施
5	陶芸技術の指導	丸山 武 陶芸家	フィリピン	2011.08.01 ~ 2012.03.20	テラコッタ(素焼き)技術が主流の現地で、大学生・アーティストを対象に、釉薬を用いた高火度焼成の技術を伝達する事業をドゥマゲッティ市のファウンデーション大学(Foundation University)にて実施

## 文化協力事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
6	【派遣・招へい】ホイアン町並み保存プロジェクト2	友田 博通 昭和女子大学 国際文化研究所 教授	ベトナム	2011.04.26 ~ 2011.12.03	ホイアン遺跡は、「世界遺産」に登録されたことで観光地として急速に発展を遂げたが、遺跡保存の観点からは危機的状況にあるとユネスコから警告を受けている。ホイアン遺跡管理事務所の保存計画の見直しと能力強化のための支援を実施。更にホイアン町並み保存に関わる最高責任者等を日本に招へいし、文化財行政全般に渡る意見交換会も実施し、最終年度のまとめとするもの
7	インド・オリッサ NANTYA GRAM劇場村 NATYA CHETANAの Festivalにおける照明デザインの講義と実践	三浦 あさ子 舞台照明家	インド	2011.11.06 ~ 2011.11.18	インド・オリッサ州のニャンタグラムで開催される演劇フェスティバルの開催準備にあたり、照明デザインについての講義を現地の専門家とともに実施
8	【派遣】オーケストラ演奏技術向上及び楽器維持管理技術の習得のための育成ワークショップ	小林 恵子 洗足学園音楽大学 講師/指揮者	スリランカ	2011.10.08 ~ 2011.11.01	国内唯一のアマチュアオーケストラ・スリランカ交響楽団が、当国の西洋音楽の発展への道標となるよう、指揮者の小林恵子が指導及び指揮。更に、国内各音楽団体での演奏技術及び音楽基礎能力を向上させるワークショップを実施。また、当国には楽器のリペアマンがいないため、派遣したリペアマンが国内の各音楽団体に同行し、メンテナンス方法を伝授
9	【招へい】日本先住民民族アイヌ伝統芸能・日本古典芸能歌舞伎継承研修プロジェクト	岡本 有子 ネパールソングートに親しむ会 日本本部会長	ネパール	2011.05.16 ~ 2011.06.06	多民族国家ネパールには、102もの民族の希少な伝統文化があり、無形文化財にもなっている。しかし、近年において急速に消滅しつつあるにも関わらず、政治的・経済的背景に伴い保全活動が滞っている。そこで、保全と後継者育成のため、各芸能の精通者を招へいし、先住民民族アイヌ伝統芸能や歌舞伎等古典芸能の日本における継承活動の現状や歴史から、保全のための技術や体制、アイデア等を学ぶ研修プロジェクトを実施
10	ミクロネシア連邦ナン・マドール遺跡の保護に資する人材育成ワークショップ	石村 智 奈良国立文化財研究所 研究員	ミクロネシア	2011.08.21 ~ 2011.08.30	遺跡保護に関する講義と遺跡の状況のアクセスメントのためのフィールドワークからなるワークショップを実施。現地での遺跡保護への意識を高め、マネジメント・プラン作成を図る。講義には日本から専門家を派遣し、マネジメント・プランの重要性や遺跡保護の概要を解説。フィールドワークでは日本人専門家も現地参加者とともに遺跡アクセスメントに参加し、遺跡保存に必要な事項を全員で確認

## 文化協力事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
11	囲碁の普及活動	西島 昭 日本囲碁普及協会理事／指導員	キューバ	2011.09.14 ～ 2012.06.30	囲碁の普及を通じて日本・キューバの友好親善・相互理解の一層の進展を図るため、日本囲碁普及協会理事／指導員西島昭がキューバに長期滞在し主要都市にて囲碁講座の開催や実戦指導、現地の囲碁指導員を育成する事業を実施
12	マヤ文明世界複合遺産—グアテマラ・ティカル国立公園—の保存活用計画	中村 誠一 サイバー大学 世界遺産学部 教授	グアテマラ	2011.08.02 ～ 2012.02.29	世界複合遺産であるティカル国立公園に対し、文化無償協力の事業による「ティカル国立公園文化遺産保存研究センター建設計画」が2011年12月に完了。同センターへ収納される遺物の保存修復作業やデータベース化を指導するとともに、センター開所後の活動の企画立案指導を実施
13	日仏の紙に関する用語集編纂	川村 朋子 有限会社山領絵画修復工房 保存修復士	フランス	2011.09.17 ～ 2011.09.24	和紙の専門家を派遣し、現地の洋紙の専門家との技術交流・討論会を実施。フランス語圏に和紙の伝統文化を伝えるとともに、洋紙の歴史を知るための専門用語集を作成。技術・文化面での交流により、存続が危ぶまれるフランスの手漉き紙産業の活性化を図る
14	世界遺産教育の実施プロジェクト	日高 健一郎 筑波大学大学院人間総合科学研究科 世界文化遺産学専攻長・教授	ルーマニア	2011.08.01 ～ 2012.06.30	ルーマニアにおいて、世界遺産の理念と保護事例、保護手法に関する教育研修の実施。世界遺産学、建築史学、建築構造学、博物館学、観光学、自然保護論の専門家を派遣し、同国の大学院生、研究者、専門職員等が参加する講義と演習を実施。文化遺産保護意識の向上と人材交流を図るとともに、文化遺産保護国際コンソーシアムを中心とする日本の世界遺産保護国際貢献事業を紹介



# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 文化事業費

### 1. 人物交流事業費

(1) 日本文化紹介（主催）招へい

### 2. 催し等事業費

(1) 日本文化紹介（主催）派遣

(2) 日本文化紹介（助成）

文化事業費

1. 人物交流事業費 / (1) 日本文化紹介(主催)招へい

諸外国における日本文化の理解促進を目的として、基金が重点を置く分野に関する海外の専門家を個人またはグループで招へいし、関係者との意見交換や関係機関の視察を行う。

合計額 31,024,932 円

	事業名/氏名	参加者所属国	人数	期間	事業内容
1	[招へい]教員グループ	ドイツ	10	2011. 10. 21 ~ 2011. 11. 02	欧州と中東アフリカ地域の計11カ国から主に社会科、国際理解教育に携わる小学校、中学校、高校の教員及び教育関係者計52名を13日間グループで招へいし、日本文化を多角的に紹介。教員たちは、日本の文化、社会、教育等の実情を視察、関係者との意見交換を実施
		エストニア	5		
		ラトビア	5		
		リトアニア	5		
		イラン	4		
		クウェート	2		
		バーレーン	5		
		ヨルダン	4		
		アルジェリア	5		
		エジプト	4		
		チュニジア	3		
2	[招へい]AYGI Alexey	ロシア	1	2012. 03. 09 ~ 2012. 03. 19	欧州で活躍する音楽家（ヴァイオリニスト）を招へい。日本の文化芸術施設の視察、音楽関係者との意見交換・交流、日本の伝統芸能の視察等を実施

文化事業費

2. 催し等事業費 / (1) 日本文化紹介(主催)派遣

諸外国において日本文化の諸分野の専門家による講演、デモンストレーション、ワークショップ等の文化事業を実施する。

合計額 136,729,895 円

事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
1 日本のデザインを紹介する講演会	中村 好文 柏木 博	日本大学 教授/建築家 武蔵野美術大学 教授	韓国	東西大学校U-IT館 国際セミナー室	2011.11.08	柏木博(デザイン史)と中村好文(建築家/家具デザイナー)を韓国(ソウル、釜山、清州)、中国(北京)に派遣し、日本のデザインを紹介する講演会を実施。 柏木は主に戦後日本のデザインの歴史と発展についてレクチャーし、その後中村が自身の作品とものづくりの背景やコンセプトを写真を交えて紹介
			韓国	清州大学校音楽館 コンサートホール	2011.11.10	
			韓国	弘益大学校弘門館 919号	2011.11.11	
			中国	北京日本文化センター多目的ホール	2011.11.04	
			中国	中央美術学院美術館 学術報告庁	2011.11.05	
2 マンガのレクチャー	岩見 吉朗	京都精華大学講師	中国	復旦大学 同済大学	2011.09.02 ~ 2011.09.03	マンガ原作者で京都精華大学講師の岩見吉朗を派遣し、「日本マンガ、そのユニークな歴史と構造」というテーマでマンガに関するレクチャーを実施
			中国	黒龍江大学	2011.09.05	
			モンゴル	ハーン・バンク劇場	2011.09.07	
3 復旧・復興 東北学	赤坂 憲雄	学習院大学文学部教授	中国	南開大学日本研究院 北京日本学研究中心	2012.03.27 2012.03.28	「東日本大震災復旧・復興文化事業」の一環として、東北復興へのメッセージを発信し続ける赤坂憲雄(学習院大学文学部教授)を派遣し、「震災と東北、そして文化」というタイトルで講演会を実施  【東日本大震災復興支援事業】
4 アニメ ワークショップ	米正 万也	京都精華大学 非常勤講師/アニメーション作家	インドネシア	MMTC YOGYAKARTA	2012.03.02 ~ 2012.03.06	国内外で活躍するアニメーション作家の米正万也をインド及びインドネシアへ派遣し、アニメワークショップを実施。参加者と共同で短編アニメ作品を制作
			インドネシア	ジャカルタ日本文化センターホール	2012.03.08 ~ 2012.03.12	
			インド	ムンバイ大学	2012.02.21 ~ 2012.02.23	
			インド	ニューデリー日本文化センターオーデトリウム	2012.02.26 ~ 2012.02.28	

## 文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
5	浮世絵木版画のレクチャー・ワークショップ	高橋 由貴子  石井 賢一郎 大山 奈保子 平井 恭子	高橋工房 伝統木版画版元  高橋工房 研究者 高橋工房 摺師 佐藤木版画工房 摺師	カンボジア  タイ タイ ミャンマー	在カンボジア大使館  カンボジア日本人材開発センター シラパコン大学 チェンマイ大学芸術学部 大使館内アセンブリーホール	2011.08.26 ~ 2011.08.27  2011.08.17 2011.08.19 ~ 2011.08.20 2011.08.22 ~ 2011.08.23	浮世絵専門家4名を派遣し、浮世絵についてのレクチャー及び「摺り」のデモンストレーションを実施。希望者に対しては「摺り」のワークショップも実施
6	ファッションに関する講演会	國井 圭浩	株式会社ユニクロ	シンガポール	ジャパン・クリエイティブセンター(JCC)	2011.10.14 ~ 2011.11.05	シンガポールのジャパン・クリエイティブセンターで実施するファッション事業。日本側の「持続可能なファッション・デザイン」がテーマのファッション・デザイン・コンテスト優秀者をシンガポールに派遣し、一方でシンガポールの学生を日本へ招へいして、交流を図る。また、ファッションに関する講演会を実施
7	和菓子文化の紹介	吉橋 慶祐 小泉 直哉 明神 宜之	吉はし 和菓子職人 香雲堂本店 和菓子職人 旬月 神楽 和菓子職人	タイ フィリピン マレーシア	エンポリアムデパート ザ・ボディウム、CCA(Center for Culinary Arts) 日本食レストラン 勘八	2012.02.11 ~ 2012.02.12 2012.02.17 ~ 2012.02.18 2012.02.14 ~ 2012.02.15	若手和菓子職人3名を現地へ派遣し、日本の季節の捉え方や茶道等と絡めながら、幅広い和菓子の歴史・文化及び技術を紹介。希望者には和菓子制作のワークショップを実施
8	日本の遊びワークショップ	阿部 花恵 岡本 弘子 坂井 恒雄	岩手県社会福祉事業団 療育センター 非常勤保育士/おもちゃコンサルタント 静岡英和学院大学 教員/おもちゃコンサルタント 日本グッドトイ委員会 おもちゃコンサルタント/東京おもちゃ美術館 おもちゃ学芸員	東ティモール	ラガ孤児院  アガペー聾啞学校  リキサ県バザールテテ中学校	2012.02.06  2012.02.08 2012.02.09	日本の伝統的なおもちゃを幾種類か持参してデモンストレーションを交え幅広く紹介。その上で、対象者の状況に合わせながら折り紙や竹とんぼなど現地で調達できる材料を用いたおもちゃ作りと遊びのワークショップを実施

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
					リキサ県バザール テテ幼稚園	2012. 02. 10	
9	和食文化の紹介	遠藤 実香	日本料理教室藤田 アシスタント	ブルネイ	オーキッド・ガー デンホテル	2011. 11. 24 ~ 2011. 11. 25	日本料理の専門家を派遣し、広く一般市民・ 有識者に対して寿司の歴史、種類、更に日本の 四季と年中行事にちなんだ料理を紹介し、 日本料理の作り方をデモンストレーションに て紹介
		郷農 潤子	日本料理教室藤田 アシスタント	ベトナム	青年文化会館(ジャ パンデーに参加)	2011. 11. 13	
		渡邊 直子	日本料理教室藤田 アシスタント	ベトナム	フォーチュナホテ ル	2011. 11. 16 ~ 2011. 11. 17	
		藤田 貴子	日本料理教室藤田 主宰	ラオス	IV-JAPAN Laos	2011. 11. 20	
				ラオス	大使公邸	2011. 11. 21	
10	国際凧揚げ大会参 加・凧のワーク ショップ	遠藤 茂樹	仙台凧の会副会長	インド	クジャラート国際 凧揚げ大会	2012. 01. 10 ~ 2012. 01. 13	宮城県(仙台・気仙沼)及び日本の凧の会の凧 専門家をインドへ派遣し、クジャラート州に て開催される国際凧揚げ大会に参加すると ともにデリー及びコルカタで凧のワークショッ プを実施
		加藤 斉克	気仙沼凧の会(田吾 作会)会員		イースタン・ゾー ン・カルチャー ル・センター	2012. 01. 14	
		吉田 恭一	気仙沼凧の会(田吾 作会)会員		ラムジャス・ス クール	2012. 01. 17	
		真砂 俊雄	仙台凧の会 会員		デリー・パブリッ ク・スクール	2012. 01. 18	
		千田 陽一	仙台凧の会 会員				
		浜 弘二	仙台凧の会 会員				
		茂出木 雅章	凧の博物館館長/日 本の凧の会 会長				
		茂出木 幸子	日本の凧の会 会員				
		矢吹 重光	仙台凧の会 会員				
		林崎 正俊	仙台凧の会 会員				

## 文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
11	折り紙ワークショップ	山梨 明子	日本折紙協会 折紙講師	インド	AM Loreto Day School, Sealdah/PM Oxford Book Store	2012. 01. 21	日本折紙協会所属の折紙作家・講師3名をインド、スリランカへ派遣。幅広い年齢層向けにワークショップとデモンストレーションを実施すると共に、現地折り紙講師向け講習も行い、現地折紙普及活動の担い手の技術向上を図る
		青柳 祥子	日本折紙協会 折紙講師/折紙作家	インド	AM Padma Seshadri Bala Bhavan Higher Secondary School/PM Ind	2012. 01. 24	
		田中 稔憲	日本折紙協会 折紙講師/折紙作家	インド	AM Hari Shree Vidyalayam /PM ABK-AOTS Dosokai Tamilnadu Cent	2012. 01. 25	
				インド	AM ブルー・ベルズ・スクール/PM ニューデリー日本文化センター	2012. 01. 27	
				インド	ロータス・テンプル	2012. 01. 28	
				スリランカ	Sri Lanka Foundation Institute (Meeting Room)	2012. 01. 30	
		スリランカ	スリランカ大使館 会議室	2012. 01. 31			
12	越後の郷土料理ワークショップ	岩田 清美	絵本の木の実の美術館 Hachi Cafe シェフ/NPO法人越後妻有里山協働機構	オーストラリア	Canberra Institute of Technology	2012. 02. 15 ~ 2012. 02. 18	越後まつだい里山食堂のシェフ・長谷川繭ら3名を派遣し、レクチャー・デモンストレーションやワークショップを実施。越後の郷土料理を現地でも再現可能な家庭料理にアレンジして紹介
		水落 静子	古民家レストラン「うぶすなの家」シェフ		Electrolux	2012. 02. 18 ~ 2012. 02. 22	
		長谷川 繭	越後まつだい里山食堂/NPO法人越後妻有里山協働機構		Polytechnic West	2012. 02. 22 ~ 2012. 02. 26	

## 文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
13	アニメーションに関する講演	原 恵一	アニメーション監督	カナダ	ヴァンシティ・シアター トロント日本文化センター ケベック公文書館 オタワ国際アニメーション映画祭	2011.09.18 2011.09.20 2011.09.22 2011.09.23	アニメーション監督の原恵一をカナダへ派遣し、自身の作品に関する講演を行うとともに、作品上映を実施
14	折り紙ワークショップ	山口 真 勝田 恭平 松浦 英子	おりがみはうす代表 おりがみはうすスタッフ おりがみはうすデザイナー	米国 米国 ペルー	フロリダ国際大学、ノバ大学、パルメート高校、ウェスタン高校 ジョージア工科大学紙博物館、サバナ芸術大学、エルキンズ・ポイント中学校 日秘文化センター、テレフォニカ財団センター、チョリージョス区立文化センター	2012.01.29 ~ 2012.01.31 2012.02.01 ~ 2012.02.03 2012.02.04 ~ 2012.02.08	おりがみはうす主宰の山口真、スタッフの松浦英子、勝田恭平の3名を派遣し、折り紙についてのレクチャー・デモンストレーション、ワークショップを実施
15	復旧・復興支援 劇曲の上演・公開リーディング	篠原 久美子	劇団劇作家代表/日本劇作家協会運営委員/日本演劇教育連盟会員	米国	クーパー・ユニオン ジャパン・ソサエティ ホール	2012.03.11 2012.03.12	東日本大震災から1年目の3月11日に全米各地で「震災 SHINSAI:Theaters for Japan」を開催。被災地の演劇関係者や劇場などへの支援の意味を込め、日米を代表する劇作家が執筆した震災に関する短編戯曲の公開リーディングや上演を実施。その開催にあたり、自作の戯曲が公演される篠原久美子を派遣、更に、講演も実施
16	日米桜寄贈100周年事業	古牧 和彦 中山 圭子 頼富 博貴	㈱虎屋 京都工場 工場長 ㈱虎屋 虎屋文庫研究主幹 ㈱虎屋 赤坂本店	米国	ジャパン・ソサエティ	2012.03.21 ~ 2012.03.22	虎屋の和菓子研究者1名と職人2名をニューヨークへ派遣し、日本人の季節観や桜というテーマと絡めつつ、和菓子の歴史や製法・材料・技術などを幅広く紹介（共催：ニューヨーク ジャパンソサエティ、協力：株式会社虎屋）

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
17	浮世絵木版画ワークショップ	上田 真吾  上田 京  樋口 一貴	浮世絵摺師  富士木版工房  三井記念美術館 学芸員	エルサルバドル  ホンジュラス  メキシコ	CANAL10、ダビッド・J・グスマン国立人類学博物館、国立芸術センター(CENAR)  Centro Interactivo de Enseñanza-Chiminike  カリージョ・ヒル美術館	2011.09.12 ~ 2011.09.13  2011.09.16  2011.09.09 ~ 2011.09.10	浮世絵木版画の解説者(三井記念美術館 学芸員/樋口一貴)と摺り師(富士木版工房/上田真吾、アシスタントの上田京)を派遣し、浮世絵木版画についてのレクチャー・デモンストレーション及びワークショップを行う。主に各都市で一般市民向けに事業を実施し、幅広い層に日本の伝統である浮世絵木版画を紹介
18	生け花のレクチャー・デモンストレーション	井手 芳実  勅使河原 城一	勅使河原会 師範  勅使河原会 家元	グアテマラ  パナマ  コロンビア	大使公邸  バルセロホテル  運河博物館  大使公邸	2011.10.18  2011.10.14  2011.10.12	華道家勅使河原城一(勅使河原会家元)を派遣し、生け花のレクチャー・デモンストレーションを実施
19	伝統衣装のレクチャー・デモンストレーション	佐藤 洋子  小暮 慶子  松本 實  中村 沙織	着付師/有限会社ウエスト企画  有限会社ウエスト企画  有限会社ウエスト企画  KIMONO STYLIST/有限会社ウエスト企画	チリ  ボリビア	カトリカ大学  ガブリエラ・ミストラル・センター  プロビデンスシア区文化院講堂  大使公邸  日本人会館ホール	2011.07.18 ~ 2011.07.20  2011.07.14 ~ 2011.07.16	映画等の衣装を手がけるウエスト企画の松本實等専門家4名を派遣し、日本の伝統衣装についてレクチャー及びデモンストレーションを実施



## 文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
20	食品サンプルレクチャー・デモンストレーション	菅森 弘昌	食品模型すがもり工房	ブラジル	SENAC(商業職業訓練所) SENAC(商業職業訓練所) サレジアーナ職業学校 汎アマゾニア日伯協会 ペルナンブコ連邦大学デザイン学科 SENAC(商業職業訓練所)	2011.07.29 2011.07.30 2011.08.01 2011.08.01 2011.08.03 2011.08.05	日本の食品サンプルは、本物と見違えるほどに精巧であるとともに、プラモデルやフィギュアなどのユニークな日本のものづくり文化に通じている。レクチャー(講演)、デモンストレーション(実演)、ワークショップを通じて食品サンプル製作の技術とともに、その背景にあるものづくり・食文化について紹介し、日本文化への関心を惹起
21	日本文学についての対談	綿矢 りさ	作家	イタリア ドイツ ドイツ ドイツ	ローマ日本文化会館 ケルン日本文化会館 ベルリン文学祭 ハーバーフロント文学祭	2011.09.19 ~ 2011.09.21 2011.09.12 ~ 2011.09.15 2011.09.15 ~ 2011.09.17 2011.09.17 ~ 2011.09.19	若手女性作家の綿矢りさを派遣し、現地語翻訳者や日本文学研究者等との対談を実施
22	日本の伝統建築を解説する講演	松崎 照明	日本建築意匠研究所代表/一級建築士	英国 ドイツ ハンガリー	ロンドン日本文化センター ケルン日本文化会館 ブダペスト建築センター、ブダペスト工科大学	2012.02.28 ~ 2012.02.29 2012.02.26 ~ 2012.02.27 2012.03.01 ~ 2012.03.04	日本の山海や平地などの影響を受けて発展した伝統建築の紹介を通して、自然豊かな日本の気候風土とそこに発達した美意識、現代建築にまで通底する日本建築の美の原理を、講演形式で解説
23	郷土料理セミナー—琉球料理デモンストレーション	佐藤 優子 山本 彩香 西大 八重子	NPO法人チーズプロフェッショナル協会常務理事 琉球料理乃山本彩香 代表 管理栄養士/調理師/西大学院学院長	スウェーデン ドイツ フランス	ヤスラギ ハッセルッデン 日本食レストラン「万葉」 パリ日本文化会館	2011.11.24 ~ 2011.11.28 2011.11.20 ~ 2011.11.24 2011.11.15 ~ 2011.11.20	琉球料理専門家の山本彩香他4名を派遣し、琉球料理についてのレクチャー・デモンストレーションを実施

## 文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
		野崎 幹	ホテルチュラ琉球調理師				
		大城 洋子	通訳・コーディネーター				
24	ロボット技術 パロのレクチャー・デモンストレーション	柴田 崇徳	産業技術総合研究所 主任研究員	ドイツ	ブランデンブルグ州経済振興公社ホール	2011.05.06	セラピー用ロボット「パロ」の開発者である、柴田崇徳（産業技術総合研究所）とテクニカルスタッフの川口幸隆を派遣し、ロボットについてのレクチャーとデモンストレーション、ワークショップを実施
		川口 幸隆	産業技術総合研究所 テクニカルスタッフ	ドイツ	Johanita病院、在独大使館	2011.05.05 ~ 2011.05.08	
				ドイツ	ダルムシュタット工科大学	2011.05.09	
				ドイツ	フランクフルト大学、フランクフルト応用科学専門大学	2011.05.10 ~ 2011.05.11	
				ポーランド	ポーランド日本情報工科大学、在ポーランド大広報文化センター、ワルシャワ市内学校、老人ホーム等	2011.05.11 ~ 2011.05.14	
				クウェート	国立Sabah病院、クウェート大学、クウェート商工会議所他	2011.05.01 ~ 2011.05.05	
25	ロボット技術のレクチャー・デモンストレーション	玉屋 庄兵衛	尾陽木偶師（からくり人形師）	ドイツ	ケルン日本文化会館	2011.10.26	からくり人形師の玉屋庄兵衛とロボット工学者の末松良一を派遣し、日本人のロボット観に影響を与えたといわれる「からくり人形」に関するレクチャー・デモンストレーションを実施
		末松 良一	愛知工業大学教授	ドイツ	クンストパラスト美術館	2011.10.27	
				ポルトガル	マデイラ自治州フンシャル市／パルタザル・ディアス市立劇場	2011.10.15	
				ルクセンブルク	Bonnevoie小学校、ルクセンブルク大学	2011.10.18 ~ 2011.10.19	

## 文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
				チェコ	ブラハ建築財団 ホール	2011. 10. 21	
				チェコ	ピルゼン科学図書館	2011. 10. 22	
26	アニメーションに関する講演	山村 浩二	アニメーション作家	ノルウェー	シネマテーク	2011. 09. 12 ~ 2011. 09. 13	アニメーション作家の山村浩二を派遣し、同氏の作品『頭山』『年をとった鱈』他3作品を上演。作品のメイキングや日本アニメの現状等についての講演を実施
				エストニア	エストニア芸術大学、映画館Soprus	2011. 09. 07 ~ 2011. 09. 08	
				ラトビア	リガ市キノリーガホール	2011. 09. 10	
27	郷土料理セミナー 羽黒山伏「精進料理の世界」	伊藤 賢一	羽黒町観光協会事務局	フランス	パリ日本文化会館	2011. 10. 15	日本の食文化への関心が高まっている欧州地域において、食を通して一般市民・調理専門家及び有識者に対して日本文化に対する認識と共感を一層深めることを目的とし、山形・出羽地方の専門家を派遣。同地方の食文化に関するレクチャー・デモンストレーションを実施するとともに精進料理をはぐくんだ出羽三山地方の修験道文化を紹介
		伊藤 新吉	宗教法人 出羽三山神社 齋館 料理長	ハンガリー	ブダペスト商科大学	2011. 10. 19	
		吉住 登志喜	宗教法人 出羽三山神社 神職	ハンガリー	ブダペスト商科大学	2011. 10. 20	
		成瀬 正憲	羽黒町観光協会				
		早坂 聖子	宗教法人 出羽三山神社				
28	和食の講演・デモンストレーション	吉田 健作	すし健 代表取締役	ウクライナ	ウクライナハウス	2011. 11. 20 ~ 2011. 11. 21	一般市民及び専門家対象に寿司の歴史や米文化に対する講演を実施。更に、魚のさばき方や衛生管理など寿司の基本に関する解説やデモンストレーションを実施
		風戸 正義	さかえ寿司 代表	ルーマニア	クラウンプラザホテル、大使公邸	2011. 11. 16 ~ 2011. 11. 17	
29	風呂敷のワークショップ	つつみ(太田) 純子	日本風呂敷協会認定講師	ジョージア	トビリシ国立大学、トビリシ自由大学、国立科学図書館	2011. 10. 31 ~ 2011. 11. 04	日本文化として風呂敷の歴史や文様の意味を紹介するとともに、日常で活用できる風呂敷包みをワークショップ形式で紹介。イスラエルとポーランドについては、風呂敷デザインコンテストと併せて実施
		小山田 千鶴	日本風呂敷協会認定講師	ポーランド	ポーランド日本情報工科大学、ポーランド大広報文化センター、ワルシャワ美術大学	2011. 10. 27 ~ 2011. 10. 30	
		西澤 良子	日本風呂敷協会認定講師	イスラエル	シェンカー大学	2011. 11. 05 ~ 2011. 11. 08	

## 文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
				イスラエル	WIZOハイファ	2011. 11. 09	
				イスラエル	ベツアレル大学	2011. 11. 10	
30	ロボット技術のレクチャー・デモンストレーション	石黒 浩 大和 信夫	大阪大学 大学院基礎工学研究科教授 ヴイストン株式会社 代表取締役	クロアチア ロシア ロシア ロシア	ザグレブ大学 中央通信博物館 パウマン記念モスクワ国立工科大学 高等経済大学文化センター	2011. 11. 17 ~ 2011. 11. 18 2011. 11. 12 2011. 11. 14 2011. 11. 15	アンドロイド研究の第一人者である石黒浩と、ロボット製作ベンチャーであるヴイストン社代表の大和信夫を派遣し、ロボット技術に関するレクチャー・デモンストレーションを実施
31	伝統衣装のレクチャー・デモンストレーション	橘田 洋子 服部 真湖 服部 武子	デザインディレクター/インテリアアーキテクト/着付師/CITRUS主宰 日本舞踊家/タレント 着付け指導	カタール カタール カタール カタール サウジアラビア サウジアラビア サウジアラビア ヨルダン ヨルダン ヨルダン	イスラム藝術美術館 ヴァージニアコモンウェルス大学カタール校 大使公邸 アルバヤーン女子学校 大使館多目的ホール 大使公邸 キング・ファハド文化センター フセイン文化センター インターナショナル・アカデミー・アンマン チルドレンズ・ミュージアム	2012. 02. 27 2012. 02. 27 2012. 02. 28 2012. 02. 29 2012. 03. 01 2012. 03. 01 2012. 03. 02 2012. 02. 21 2012. 02. 22 2012. 02. 23	レクチャーでは基本的な知識を得てもらうことを目的として、着物の歴史やその機能性、四季や文様から知る和の心などをスライドを用いて幅広く紹介。更に日本舞踊や着付けデモンストレーション、着付け体験ワークショップ等を組み合わせ、着物を通じた視覚的、感覚的な日本文化理解を図る

## 文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
32	日本武道のデモン ストレーション (ジャナドリヤ 祭)	芦田 有正 芦田 和正 岡安 誠 見尾 幹巨 佐藤 四十一 坂手 雅夫 赤木 勇 竹内 藤一郎 藤田 長久 福島 祐紀洋 本山 喜朗 有宗 豊	竹内流 竹内流 株式会社三木工務 店 松山ワークセン ター 岡山県剣道連盟 居合道部 向上館道場主/有限 会社サカテ代表 タックコンサルタ ント株式会社 柔術竹内流宗家 津山市体育協会副 会長 社団法人岡山県雇 用開発協会おかや ま若者就職支援セ ンター 社団法人 吉備の 里 有限会社山洪武道 具店	サウジアラビア	ジャナドリヤ祭野 外ステージ	2011. 04. 21 ~ 2011. 04. 27	サウジアラビアの国家行事「ジャナドリヤ 祭」において古武道のデモンストレーション を行い、日本の伝統武道を紹介
33	日本武道のデモン ストレーション (ジャナドリヤ祭)	永木 伸児 甲斐 健太 香川 幸允 山口 貴史	NPO法人日本空手松 涛連盟 NPO法人日本空手松 涛連盟 NPO法人日本空手松 涛連盟 NPO法人日本空手松 涛連盟 国際部長	サウジアラビア	ジャナドリヤ祭野 外ステージ	2011. 04. 21 ~ 2011. 04. 27	サウジアラビアの国家行事「ジャナドリヤ 祭」において空手のデモンストレーションを 行い、日本の伝統武道を紹介

## 文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
34	マンガのレクチャー・ワークショップ	アイバル・ディラーラ  細萱 敦	東京工芸大学 学生  東京工芸大学 准教授	トルコ	土日基金日本文化センター、アンカラ大学	2012. 02. 27	東京工芸大学の細萱敦をトルコ及びエジプトに派遣し、マンガのレクチャー・ワークショップを行う。また、細萱敦の指導学生であるトルコ人のアイバル・ディラーラ(マンガ専攻)を通訳・アシスタント・講師として同時にトルコへ派遣
				トルコ	旧総領事館事務所、カディルハス大学	2012. 02. 28 ~ 2012. 03. 02	
				トルコ	ドクズエイリュル大学	2012. 02. 29	
				エジプト	カイロ日本文化センター、シネマインスティチュート	2012. 03. 04 ~ 2012. 03. 05	
35	日本武道のレクチャー・デモンストレーション	岡田 保彦  仮屋 力  菅波 盛雄  川内谷 一志	警視庁  財団法人講道館国際部  順天堂大学 教授  大分工業高等専門学校 准教授	アルジェリア	ドラリア体育高校、アフリカ柔道センター、ブザレア道場	2011. 06. 18 ~ 2011. 06. 20	柔道家4名を派遣し、柔道に関するレクチャー・デモンストレーション、指導を実施
				アルジェリア	オラン理工科大学、オランリーグ道場	2011. 06. 20 ~ 2011. 06. 22	
				セネガル	ダカール大学、国立スポーツ民衆教育高等研究所	2011. 06. 22 ~ 2011. 06. 24	
				セネガル	スポーツ研究所	2011. 06. 24 ~ 2011. 06. 26	
36	生け花のレクチャー・デモンストレーション	倉田 克史  村上 謙治  豊田 光政	池坊華道会	モロッコ	国立図書館オディトリウム	2011. 09. 22 ~ 2011. 09. 26	池坊の生け花講師3名を派遣し、レクチャー・デモンストレーション、ワークショップを実施
				ガボン	在ガボン大使館、フランス文化センター	2011. 09. 18 ~ 2011. 09. 22	
				ブルキナファソ	ワガドゥグ市メディア館	2011. 09. 27 ~ 2011. 09. 30	

## 文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
37	日本武道のレクチャー・デモンストレーション	安住 敏克	宮城県空手道連盟強化委員長	アンゴラ	シダデーラ競技場体育館	2011.10.18 ~ 2011.10.21	空手指導者4名(松涛館流2名、剛柔流2名)を派遣し、レクチャー・デモンストレーション及び指導を実施
		加藤 昇	財団法人全日本空手道連盟	タンザニア	国立インドアスタジアム、市内小中学校、ダルエスサラーム国立大学他	2011.10.24 ~ 2011.10.29	
		荒賀 正孝	京都府空手道連盟事務局長	モザンビーク	エドアルド・モンドラーネ大学体育館	2011.10.21 ~ 2011.10.24	
		佐藤 重徳	沖縄剛柔流空手道協会支部事務局長				
38	日本武道のレクチャー・デモンストレーション	横道 正明	国士舘大学空手道部女子監督	セネガル	マリユス・ンジャイ・スタジアム、セネガル国立道場	2011.10.28 ~ 2011.10.30	松涛館流の空手指導者4名を派遣し、西アフリカ4カ国にてレクチャー・デモンストレーション、指導等を実施
		大竹 則雄	千葉黎明高校副校長	ナイジェリア	アブジャ市スポーツコンプレックス室内競技場	2011.10.20	
		土屋 秀人	空手指導者	ナイジェリア	ナショナルスタジアム室内競技場	2011.10.22	
		奈須 和夫	三重県空手道連盟副会長	ベナン	HALL DES ARTS (コトヌ市)	2011.10.24 ~ 2011.10.25	

## 文化事業費

## 2. 催し等事業費 / (2) 日本文化紹介(助成)

諸外国において実施される、日本文化の諸分野の専門家による講演、デモンストレーション、ワークショップ等の文化事業に対し、経費の一部を助成する。

合計額 57,188,366 円

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国	期間	事業内容
1	夏の日韓交流事業 アニメとまんがのひみつ展	石川 泰久	韓国	2011.11.10 ~ 2011.11.14	大韓民国・全州市でアニメとまんがのひみつ展を交流事業として実施。アニメ制作やまんが制作に携わる専門家の実演及び講演会、ワークショップ体験。アニメ・まんが専門家をはじめ総勢5名を派遣
2	華道デモンストレーションとワークショップ	永井 裕遙 指導者連盟師範	中国	2011.05.04 ~ 2011.05.11	北京大学・文化祭オープニングセレモニーにおいて華道デモンストレーションとワークショップを実施。更に、北京大学日本文化公開講座への装花と華道文化パネル展示を実施
3	狂言の講演・ワークショップ	野村 万作 狂言師	中国	2011.06.13 ~ 2011.06.16	中国・北京の中国芸術研究院にて、野村万作による狂言の講演と、狂言師数名による狂言ワークショップを実施
4	清華大学における日本文化普及の為のシンポジウム・講演	イセ文化基金	中国	2011.09.07 ~ 2011.09.13	清華大学にて日本文化普及のためのシンポジウム・講演を実施。伊勢彦信(イセ文化基金理事長)、宮内義彦、加藤紘一、事務局の伊勢節子、村上郁、岡本享子を派遣
5	京都西陣織に関する講演と西陣織アート作品の紹介	特定非営利活動法人国際教育情報交流協会	中国	2011.11.05 ~ 2011.11.13	「日中文化交流の一環」として2011年中国上海国際芸術フェスティバルの「京都西陣織りに関する講演と西陣織アート作品の紹介」に参加。美術品にまで昇華した西陣の織物文化を西陣工芸美術館・松翠閣の代表作品と龍村錦を中心に紹介。錦と西陣織りの第一人者にレクチャーしてもらおうと共に制作過程の映像、着物着付け実演なども実施。講師として龍村光峯(錦織作者)、名越聖(西陣織作者)、松井貴子(松翠閣館長)を派遣
6	「歌舞伎舞踊とその音楽」実演、レクチャー、ワークショップ	常磐津 東蔵 常磐津協会 理事	中国	2011.11.06 ~ 2011.11.14	日本語及び音楽を専攻する学生を対象に「歌舞伎舞踊とその音楽」の実演とレクチャー、楽器体験のワークショップを実施。更に、クイズによる会話を通し親密度を促進。相互融和と新たな芸能の誕生を期待し、現地学生との合奏を実施



## 文化事業費

事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
7 漆デモンストレーションー 伝統と現代の技の融合、生 漆、漆皮技法の制作を通じ てー	水田 泉 美術講師 /インディペンデント・キュレーター /アーティスト	インドネシア	2011.08.03 ～ 2011.09.01	日本の伝統工芸についての講義と実演。特に 漆技法の中でも、短時間で完成が可能な漆皮 技法に焦点を絞り、現地でデモンストレー ションを実施。現地の学生を対象に、伝統と 現代の技をテーマとしたワークショップと展 覧会も実施。ポップカルチャーのワーク ショップではテーマに『妖怪百景』を使用
8 書道のワークショップと作 品展	望月 月玲 造形作家	インドネシア	2011.05.18 ～ 2011.05.28	墨・筆・和紙を使った日本の書の芸術を体験 するワークショップをインドネシア国立芸術 大学大学院にて実施。併せて書の作品展を開 催
9 ～ユネスコ無形文化遺産 「沖縄 組踊り」登録記念 ～ 沖縄の舞踊と染織によ る、日本・カンボジア文化 交流	NPO法人織の海道実行委員会	カンボジア	2011.11.16 ～ 2011.11.24	首都プノンペンにて沖縄の伝統染織品や現代 作家の作品の展示、写真やビデオによる技術 紹介、ギャラリートークを実施。また、重要 無形文化財琉球舞踊保持者の又吉静枝（玉城 流いずみ会家元）らによる舞踊公演。沖縄県 郷土史家・石垣博孝による解説付。公演の様 子は後日シエムリアップにてビデオ上映
10 七夕ワークショップ	ミヤザキケンスケ アーティスト	シンガポール	2011.11.18 ～ 2011.12.06	シンガポール国内の教育機関やイベント会場 にて、「結プロジェクト」実行委員会が主催 し震災復興支援活動の一環として行う「七夕 ワークショップ」のためミヤザキケンスケを 派遣。仙台七夕をイメージした飾りつけを作 成
11 日本文化紹介及びワーク ショップ	石川 陽子	ベトナム	2011.08.11 ～ 2011.08.22	ベトナム・ホイアンで開催されたホイアン日 本祭り2011において、着物ファッション ショー、浴衣着付け、日本歌曲のコンサート を実施
12 日本の少女マンガに関する 講演／マンガの描き方ワー クショップ／少女マンガ二 人展	大城 房美 筑紫女学園大学英語学科教授	ベトナム	2012.03.19 ～ 2012.03.29	女性少女漫画家の草分け的存在の水野英子、 数々の賞を受賞し、「少女マンガの神様」と も評される萩尾望都の複製原画を中心に、萩 岩睦美、シンガポールの漫画家FScの原画・ グッズを紹介する展覧会と講演会、ワーク ショップを実施。また、本事業に併せて、気 鋭のマンガ研究者が一堂に会し、国際会議を 開催

## 文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
13	映像表現に関する講演とワークショップ、フォーラム参加	SVP2 (SPREAD VIDEOART PROJECT SECOND ASPECT)	マレーシア	2011. 11. 23 ~ 2011. 11. 27	マレーシア・クアラルンプールで開催される映画フェスティバルに日本人映像作家の佐藤博昭、田中廣太郎、服部かつゆきの3名を派遣し、映像製作ワークショップ、フォーラムでの鼎談、アーティストトーク、更に震災を契機に制作された日本の映像作品の上映を実施。当該フェスティバルの観客、海外からの招待作家、そして現地でメディアアートを研究する大学生たちと交流を行い、震災後の日本の理解を促進。3月21日に本部で帰国報告会を実施
14	スパイスアース702による「新しい紙芝居」デリー公演	スパイスアース702	インド	2011. 09. 26 ~ 2011. 10. 01	日本独自の文化である「紙芝居」に音楽やマンガを取り入れて現代的なアレンジを加えたスパイスアース702による「新しい紙芝居」デリー公演(パフォーマンス及びワークショップ)を、デリー文学フェスティバルの一環として実施
15	南アジア英語落語巡回デモンストレーション及びワークショップ	桂 歌蔵 落語家/社団法人落語芸術協会	インド スリランカ	2011. 11. 10 ~ 2011. 11. 26	日本語を理解しない人も含めた幅広い層に向けた日本文化紹介事業の一環として、桂歌蔵による英語落語公演及びワークショップを実施
16	「一子どもたちへーあしたの本プロジェクト」(本と紙芝居による被災地支援活動)に関する講演と実演	財団法人日本国際児童図書評議会	インド	2012. 02. 08 ~ 2012. 02. 13	インディアン・ハビタット・センターにてAWIC(Association of Writers and Illustrators for Children)が主催する「ブックセラピーに関する国際会議」にJBBY(日本国際児童図書評議会)が参加。本を通じた被災地支援活動について報告し、被災地の子ども「今」と本の力、紙芝居の力について講演。また平和紙芝居を実演
17	オーストラリアにおける日本文学講演「井上靖とシルクロード・敦煌そして奈良へ」	大塚 清吾 写真家・佐賀大学客員研究員	オーストラリア	2011. 04. 13 ~ 2011. 04. 21	2011年に第五回授与式を迎えるシドニー大学の「井上靖賞」の関連事業としてシドニー大学Fisher図書館にて講演を開催。シルクロードを旅した日本文学の代表的作家井上靖の小説『敦煌』の現地を共に旅し撮影した大塚清吾による講演、関連作品の展示を実施。同時に大塚とシドニー大学写真科、敦煌研究グループとの交流、セミナーも実施
18	細川流盆石・盆石画展示とデモンストレーション、ワークショップ	細川流盆石九曜会 静岡支部 砂康会	オーストラリア	2011. 05. 18 ~ 2011. 05. 28	盆栽ソサエティ(オーストラリア)全州大会と協賛レパース市にて盆石展示のため、砂康会5名、コーディネーター1名を派遣。更に、盆石デモンストレーションとワークショップを連日実施

## 文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
19	車人形・女流義太夫の実演とワークショップ	西川 古柳	カナダ キューバ チリ	2012.03.31 ~ 2012.05.09	西川古柳、竹本越孝、鶴澤三寿々、平間充子を派遣。舞台芸術関係者との交流を深め、日本の伝統文化の普及と日本社会へのより深い理解を促す為、人形浄瑠璃実演、車人形と女流義太夫のワークショップ、文楽DVDのレクチャー（現地語）を実施
20	長寿の島「奄美大島」からのメッセージ：日本の伝統文化とカリフォルニア文化の融合ワークショップ	NPO法人アマミーナ	米国	2011.04.06 ~ 2011.04.17	カリフォルニア州立大学チコ校で開催される日米文化交流プロジェクト「Far East Fusion」において、茶道、華道、着物着付けパフォーマンスの指導者として参加。今回は特に日本文化の多様性というテーマの下、離島奄美大島の視点から日本文化の多様性を紹介。長寿の島奄美ならではの食文化、そして伝統日本文化である茶道、華道、着物を、カリフォルニア文化との融合という形で学生達とのコラボレーションにて紹介
21	アメリカ・日本国際文化交流会	荒井 栄園 いけばな草月流師範会理事	米国	2011.05.19 ~ 2011.05.26	いけばな、茶道を紹介して日本の伝統美を体験いただき、交流の輪を広げる。いけばな草月流会員18名、宝生流、茶道宗門会員4名を派遣。いけばな展、いけばな草月流デモンストラーション・講演、いけばなワークショップを実施。茶席、お手前披露、お茶・和菓子のもてなし100名も実施
22	囲碁文化の海外普及促進	公益財団法人 日本棋院	米国 フランス	2011.07.23 ~ 2011.08.07	ヨーロッパ碁コンgres(ヨーロッパ囲碁連盟主催)ならびに米国碁コンgres(アメリカ囲碁協会主催)での講義、講評、指導のため、(公財)日本棋院の専門棋士2名をコンgres開催期間中に派遣
23	伝統工芸と現代芸術による茶事のデモンストラーション 旅する小宇宙—folding cosmos—	フォールディング・コスモス実行委員会	米国 英国 ドイツ	2011.08.31 ~ 2011.09.15	日本の伝統工芸と現代芸術を介して人々の文化・国際交流を図る茶事をマンハッタンで実施。本年は9.11から10年目にあたり、平和の交流を行う茶事を目的として、倉島美和子（フォールディング・コスモス実行委員会の総合ディレクター）と、江戸指物と現代美術作家による茶事を手がける岡田紅子を派遣。日本の伝統工芸や芸術作品に触れる機会を提供し、東日本大震災への理解と協力を求めて、対話やレクチャー、USTREAMによる発信を実施

## 文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
24	俳人・種田山頭火に関する講演	宮下 恵美子 俳人	米国	2011.09.06 ～ 2011.09.15	1975年にカリフォルニアで故徳富潔・喜代子夫妻によって創設された、英語で俳句を詠む「有季定型俳句協会」(YTHS)の年次研修会に於いて、『山頭火』（宮下恵美子訳・ピエブックス社）をテキストに「俳人・種田山頭火」の生涯と作品を英語で講演・朗読。参加者は、ローマ字表記の山頭火の句の素読をすることで日本語の響きに触れる
25	一絃琴に関するレクチャーコンサート	峯岸 一水 清虚洞一絃琴宗家四代	米国	2011.09.26 ～ 2011.10.08	ハワイ大学音楽学部(民族音楽)に於いて、一絃琴音楽の認知と理解を深める為に清虚洞一絃琴・峰岸一水、Randey Raine-Reuschによるレクチャーコンサートを実施。コンサートには清虚洞一絃琴門人も参加
26	和太鼓レクチャーとデモンストレーション	信濃国松川響岳太鼓	米国	2012.03.13 ～ 2012.03.18	和太鼓集団の信濃国松川響岳太鼓を派遣し、米州コロラド州を中心に、和太鼓と日本人に関する講演、実技指導及びデモンストレーションを実施。東日本大震災の際の様々な支援への感謝の意を伝えるとともに、「元気な日本」をアピールし、日本への不安感払拭や訪問促進につなげる
27	第2次国境なきアーティスト in ハイチ	エクトル・シエラ 作家/教師	ハイチ	2012.03.01 ～ 2012.03.16	ハイチの地震被災地であるボンレポス及びポルトープランスの学校を訪問し、折り紙、書道といった日本文化を紹介するアートワークショップを実施。被災した子供たちに癒しや創造的体験を提供
28	伝統こけしの展示とワークショップ「KOKESHIE! in メキシコ」	志田 朝美 カルチャーコーディネータ	メキシコ	2011.11.26 ～ 2011.12.14	東日本大震災の被災地である東北が育んできた芸術文化「伝統こけし」支援のプロジェクトKOKESHIE!をメキシコシティのアートセンターにて実施。伝統こけしの展示の他、現役工人によるこけし制作のワークショップや折り紙を用いたこけし作りを実施。また伝統こけしの歴史やデザインの特徴に関する講演会も開催し、メキシコの若者達の「伝統こけし」への関心を促進させる
29	日本の食文化にまつわるプレゼンテーション、レクチャー及びワークショップ	石塚 マコ コンサルタント(ブランド/フード)	アルゼンチン	2011.04.27 ～ 2011.06.01	アルゼンチン・ブエノスアイレスの文化機関URRAにおいて、食と器の関係、食卓での作法など日本の習慣や思想を通して日本の食文化を紹介。奥深い日本の食文化の知識を伝えるとともに、いかにして現地で日本の食文化を実践するかをワークショップにて提案

## 文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
30	書道に関する講演とワークショップ、書展	山本 祐司 書家	チリ	2011.07.31 ~ 2011.08.12	在チリ大使館主催の日本文化月間のオープニングイベントとして、首都サンティアゴと主要都市であるバルパライソ、ビーニャ・デル・マルにおいて、書道のレクチャー・デモンストレーション及び作品展示を実施。書道を通しての日本文化普及、日本語学習者の増加、対日理解促進を目指す
31	日系移民文化遺産保護意識推進プロジェクト	米田 誠士 文化財建造物模型作家	ブラジル	2011.04.04 ~ 2012.03.29	修復中の旧製茶工場カザロン・ド・シャの維持管理活動を支援するために日本建築に詳しい人材を派遣。支援として、①文化財指定建築の理解と普及のため、日本の伝統工法で建てられたカザロン・ド・シャの展示用模型(1/25縮尺)製作②ブラジルでは見られない学術模型(1/25縮尺)の製作過程の公開、展示による啓蒙活動③ペーパークラフト建築模型作りを通じた、文化遺産への理解と関心を深める啓蒙活動、の3点を実施
32	RESET_11.03.11 New paradigm サステナビリティ建築の提案と展望についての講演会	小堀 芳秀 建築家	ブラジル	2011.08.10 ~ 2011.09.10	ブラジル、サンパウロにて開催される国際デザインイベント「第4回 Boom SP Design」における招待展覧会の一環として、日本現代建築を代表する若手建築家であるマウントフジアーキテクトスタジオの原田真宏と原田麻魚を派遣。サステナビリティ建築の提案や展望に関する講演会を実施
33	珠算授業	木下 和真 珠算塾経営	イタリア	2011.10.09 ~ 2011.11.06	イタリア・ベローナの小学校の小学生及び教職員に、珠算文化の発信・普及を目的とした珠算技術の紹介と指導を実施
34	日本庭園造作及び、盆栽のワークショップ教室開催	齋藤 喜幸 有限会社齋喜工務店 代表	イタリア	2011.10.25 ~ 2011.11.02	サンベネデットで開催されるジャパンフェスティバルに、日本家屋の建築や造園に携わる専門家2名と、盆栽を世界に広めようと活動する専門家1名を派遣。日本庭園の文化紹介、造園及びお手入れ教室、盆栽の文化紹介、盆栽教室等を通じ、日本の庭園芸術を伝える
35	日本の食文化・料理の紹介	平井 健志 フォート・ジャパン株式会社 代表取締役	イタリア	2011.10.25 ~ 2011.11.02	和食店を経営する平井健志、業界活動の長い寺山則義等12名をイタリア／マルケ州のジャパンフェスティバルへ派遣。日本の代表的な大衆家庭料理、寿司のセミナー(種類・調理法・材料・道具等)や資料展示、料理教室により、日本の食文化を伝え、食文化交流を図る。寿司職人による包丁技術、道具と手入れの講習会・体験会も併せて実施

## 文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
36	ワタノハスマイルー子供達 が作った復興のオブジェを 通じた日伊児童の交流事業 ー	犬飼 とも NPOワタノハスマイル代表	イタリア	2012.03.23 ～ 2012.04.03	イタリア・ローマ市近郊のザガローロ (Zagarolo) 市立「おもちゃ博物館 (Museo del Giocattolo)」にて、被災した石巻市立 渡波小学校児童作のオブジェ紹介(展示と、被災地について写真・文書による報告)及びワーク ショップを実施
37	新しい日本文化「筆グラ フイー」のワークショップ	国際筆グラフイー協会	英国	2011.06.17 ～ 2011.06.24	国際筆グラフイー協会主催の事業。西邑桃代 (代表)、吉野和子、細谷みどり、福嶋正一、 薮田夏秋が英国の俳句協会、専門大学、小学 校、身障者施設でワークショップを開催。俳 句、筆、墨に興味を示す海外の方々に、和紙 を使い「筆グラフイー」で詩歌を描いてもら い、俳画を添え巻物に仕立てる。ロンドン、 ケンブリッジ、ヨーク、チェルムスフォード で実施
38	囲碁文化の海外普及促進	公益財団法人 日本棋院	英国 オランダ	2011.10.13 ～ 2011.10.24	オランダの欧州囲碁文化センターの設立20周 年の記念行事と英国各地の囲碁イベントや大 会(英国囲碁協会主催)に専門棋士で日本棋院 理事の神田英九段を派遣。囲碁の普及促進の ために、現地で講義、指導基などを実施
39	日本の左官技術を使った土 と藁のシェルターづくり ワークショップ	遠野 未来 遠野未来建築事務所代表	英国	2012.03.28 ～ 2012.05.13	ウェールズ・デンプシャー州のルーシン・ クラフトセンターが主催する日本文化紹介プ ロジェクト。同センターの敷地内に「シェル ター」をテーマにし、日本の伝統的な土と藁を 使った左官技術を用いた空間を地元参加者と 共同制作(2012年3月)。日本文化紹介と参加 者の交流を図る
40	組紐の講習・講演	白鳳古式くみひも道	オーストリア ドイツ	2011.06.12 ～ 2011.06.30	チューリンゲン州政府との共催でワーク ショップ・展示・講演を実施。所鳳弘他8名を 派遣。ベルリン日独センターでは子供のため の日本文化紹介のワークショップを実施。国 立ベルリン東洋美術館では、市内の小中高 生、日本学専攻の大学生に対し、組紐ワーク ショップを実施。オーストリアでは、盲学校 でのリハビリと自立支援を目的に組紐ワーク ショップを実施。日独交流150周年記念事業
41	着物ファッションのワーク ショップ	浅井 広海 着付師/着物スタイリスト	オランダ スウェーデン	2011.04.09 ～ 2011.04.16	アムステルダム国立ヴァン・ゴッホ美術館 で着物ファッションのワークショップを開催 するため、着付師/着物スタイリストの浅井広 海、小田嶋洋子を派遣。十二単、衣冠束帯か ら今に至る着物の千年の歴史を辿りながら、 西洋美術に大きな影響を与えたジャポニズム の源流を探る

## 文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
42	武家文化に関する講演、能楽と能装束のワークショップ	山口 憲 山口能装束研究所 所長	スペイン ドイツ	2011.04.29 ~ 2011.05.28	ベルリン東洋美術館、シオーンズクレイス美術館、バレンシア大学に於いて文武両道の精神を一番良い形で開花させた武家の教養・美意識について、能楽を通して資料と共に講演を実施
43	現代詩朗読とケーナ音楽による日本文化紹介	日本国際詩人協会	スペイン スロバキア マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	2011.08.24 ~ 2011.09.08	ストルーガ詩祭でタニウチヒロシ(同祭新人賞受賞者)及びすみくらまりこが詩を朗読。スペインでは「日本の夕べ」にて1名の詩人と2名の音楽家がステージ披露。ヤン・スメルク国際文化祭では水崎野里子(詩人)他4名が招待参加し、詩と音楽にて日本文化を紹介。いずれも日本の精神美、震災後の復活に対する熱意を表現
44	からくり人形実演・講演、ワークショップの実施	矢野 光男	スペイン ポルトガル	2011.11.16 ~ 2011.11.29	スペイン北部ビルバオ人形劇フェスティバルに、からくり人形工房スタジオぎえもん主宰者、半屋春光(矢野光男)他が参加し、からくり人形芝居、からくり人形展示会、からくり人形制作教室、実演・講演会等、からくり人形を多角的に紹介する事業を実施。更に、からくり人形に縁の深いスペイン、ポルトガルを巡回し、実演・講演会を実施
45	日本酒と日本食材をともに味わう(食文化発信のレクチャーとデモンストレーション)	一般社団法人グッドフードジャパン	スペイン	2011.11.17 ~ 2011.11.30	食の情報に敏感なスペインにおいて、一般社団法人グッドフードジャパンが日本酒のインフルエンサー、シェフとともに、食の学会を実施。更に、日本大使館のイベントで、ワインに匹敵する食中酒としての日本酒の食文化を広く周知。特に東北の蔵元の酒をスペインの食関係プロに紹介し、流通に結びつけることを目指す
46	RESET11.03.11#New Paradigms	小堀 芳秀 建築家	スペイン	2012.03.20 ~ 2012.03.29	日本の若手建築家として復興計画において活躍する原田真宏と芦澤竜一をスペイン・バルセロナに派遣。3月11日の東日本大震災をきっかけとして企画された日本の現代建築展覧会「RESET11.03.11#New Paradigms」の一環として開催されるシンポジウムに参加。(バルセロナ建築センター(BAC)の招待)。被災地の状況や今後の展望について、建築という視点を介して思索するための講演会を実施
47	神谷紀雄展における講演と、陶磁器博物館でのワークショップとデモンストレーション	神谷 紀雄 陶芸家	ドイツ	2011.05.26 ~ 2011.05.30	デュッセルドルフ恵光日本文化センターで神谷紀雄 陶展開催中、ギャラリーで、同氏による講演を実施。また、「日本デー」当日、同市陶磁器博物館において、手ひねり、ろくろ、絵付け等のデモンストレーションとワークショップを実施

## 文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
48	香り文化に関する展示、香道・お香作りのワークショップ	兵庫県線香共同組合	ドイツ	2011.09.15 ～ 2011.09.21	2011年9月にドイツ・フランクフルトで開催される日独交流150周年交流事業に、兵庫県線香共同組合より香りのマイスター、香司を派遣。お香作り・匂い袋作り体験を通じて、淡路島のお香への興味・関心を喚起し、香りを通じた文化交流を実施。併せて志野流香道によるワークショップを実施
49	茶道「遠州流」レクチャー & デモンストレーション	小堀 正晴 遠州茶道宗家 家元	ドイツ	2011.09.23 ～ 2011.09.30	ドイツ・フランクフルト・トリアーの日独協会、日本人学校に遠州茶道宗家の茶道指導者を派遣し、講演、茶会を実施
50	日本伝統工芸・唐津南蛮のワークショップ	中里 隆（隆太窯）	ドイツ	2011.09.26 ～ 2011.10.18	中里隆による唐津南蛮焼きのワークショップを実施
51	漢字をテーマにした現代美術と伝統工芸制作	菅野 麻衣子 ドメスティックアートプロジェクト四方山荘実行委員会 ディレクター/アーティスト	ドイツ	2011.10.09 ～ 2011.12.15	デュッセルドルフのAteliers Hoherweg（アーティストインレジデンス）にて公開制作。成果物をドイツのケルンにある国際交流基金ケルン日本文化会館の主催する【対話展】で展示し日本文化として紹介。表音文字のアルファベットに対して、象形文字のように一つの文字で一つの意味を表す文字体系である表語文字「漢字」をモチーフに、形で意味を表す彫刻作品を日本の木工指物の技術と道具で展開
52	現代日本の芸術音楽「創造活動を支える環境」レクチャーとワークショップ	原田 敬子 音楽学部講師/作曲家	ドイツ スロベニア	2011.11.04 ～ 2011.11.14	西洋音楽の影響を受けながらも独自の発展を続けてきた現代日本の芸術音楽は、欧州での音楽祭で度々特集されてきたが、「言葉を媒体とした交流・対話・講義」等は重視されずにいる。2011年の、スロベニア独立20周年と、日独交流150周年の機会に、日本の芸術音楽を広く深く紹介することを目的とし、レクチャーおよびワークショップを実施
53	ホンマタカシによる日本現代写真に関する講義 / Contemporary Japanese photography	浦江 由美子 ライター/コーディネーター	ドイツ	2011.11.14 ～ 2011.11.25	写真美術館、ヴァイセンゼー美術学校（ベルリン）、マウルカステン作家クラブ（デュッセルドルフ）、写真専門書店シャーデン（ケルン）に、日本の写真文化を知ってもらうためホンマタカシを派遣。現代日本写真に関する講義を実施
54	写真とそのストーリーの見せ方、モデルの演出における日本的な身体運用に関するワークショップ	河西 春奈 写真家	ノルウェー	2011.06.18 ～ 2011.07.29	ノルウェー・サンホルドラン美術館とその近くのアートスクールにて、写真を撮影する際にモデルの身体の動かし方の演出として、日本舞踊で行われる呼吸法や重心のコントロールの仕方をレクチャー。写真における日本的なメタファーと、そのストーリーの見せ方について紹介。実際に作品を制作しながらワークショップを実施。写真家の河西春奈と女優の麻風理香の2名を派遣



## 文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
55	日本文化紹介プロジェクト <i>mahoroba</i>	mahoroba事務局	フィンランド	2011.09.14 ~ 2011.09.19	ヘルシンキにおいて、mahoroba事務局と在フィンランド大使館が共催し、日本の食や生活デザイン、文化を訴求する為、和カフェや展示会、ワークショップを実施
56	伝統の草木染&草木顔料作りの上級者向けワークショップ	柴田 玲甫 草木染色家	フランス	2011.04.22 ~ 2011.05.02	フランス西部の港町ラロシェルで開催される天然染料/顔料に関する国際シンポジウムに、柴田玲甫（草木染色家）が参加。草や木から抽出した染液を刷毛で塗る日本の伝統染色技法である草木染型染（くさきぞめかたぞめ）及び、草木から作り出す天然顔料の作り方の一部始終を世界中から訪れるシンポジウム参加者に指導
57	日本の天然染料と家蚕絹を使った紬着物の展示、技法解説、デモンストレーション	角 寿子 NPOアースネットワーク 理事長/染織研究家	フランス	2011.04.22 ~ 2011.05.05	L' Espace EncanのAtalante Hallにて開催されるISEND 2011 Europe/Exhibitionに山下誉、山下芙美子（黄八丈ゆめ工房）を派遣。黄八丈織や藍緋着物の展示と解説、カッペタ織の実演等を通して、天然染料と家蚕絹を使って制作されている独自の絹織物文化を紹介。当日の様子はUSTREAMにて中継
58	日仏文化芸術交流 「書の不易流行」	特定非営利活動法人日本書芸術振興団	フランス	2011.09.15 ~ 2011.10.06	NPO法人日本書芸術振興団から、パリ・マドレーヌ寺院に理事2名及び委員1名を派遣。書の不易流行（古典的なものと新しいもの）をテーマとし、一般市民に対して体験型ワークショップ（書の映像による指導と筆墨による書作指導）を実施。また、作品解説と講演も実施
59	新潟発日本の発見 映像と記憶のアルケオロジー 1865~2011	原田 健一 新潟大学人文学部 教授	フランス	2011.10.15 ~ 2011.10.23	パリ国際大学都市日本館大サロンにおいて新潟地域の写真展示、映画上映、講演会を実施
60	日本のマンガに関する講演とマンガの描き方ワークショップ	高田 桂 漫画家/イラストレーター	フランス	2011.10.21 ~ 2011.11.01	アンカマプレスの招へいにより、フランス・パリにて日本のマンガを紹介する講演及びイラストレーション・漫画の描き方をレクチャーするワークショップを実施
61	夜高行燈 リヨン市「光の祭典」参加練り回し遠征事業	福野夜高祭連絡協議会	フランス	2011.12.06 ~ 2011.12.13	フランス・リヨンにおいて160年の歴史がある「光の祭典」に、アジアを代表して夜高行燈（富山県南砺市（福野地域）に江戸時代から伝わる行灯）が選出され、出演。東日本大震災後の再建と安全を願う思いから指名されたもの。大行燈3基、小行燈2基と60名を派遣。併せて、「南砺からリヨン、そして世界へ〜復興への祈り〜」展を開催

## 文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
62	東日本大震災復興にあたり、各建築家が個別に或いはグループとして取り組んでいる活動の展示及びセミナー	小嶋 一浩 建築家 /株式会社シーラカンズアンド アソシエイツ代表取締役	フランス	2012.03.28 ～ 2012.04.01	フランスのパリ日本文化会館にて、東日本大震災復興にあたり建築家が取り組んでいる活動の展示及びセミナーを実施。復興の第一歩として、被災地の現況を正確に報告し、復興計画を発表することで、フランスでの理解の深化を図る。また、国際的なネットワークを構築し、今後の復興計画の多面的な支援につなげることも期待。セミナーには小嶋一浩の他に小野田泰明、隈研吾、山本理顕計4名を派遣
63	ポルトサントビエンナーレにおけるコミックワークショップ	小林 エリカ マンガ家/作家	ポルトガル	2011.07.24 ～ 2011.08.14	ポルトサント島で開催される国際芸術祭、ポルトサントビエンナーレへ、コミック・アーティスト小林エリカを派遣。コミックをモチーフにしたワークショップを実施
64	ユーラシア・フォーラムⅡ ユーラシア諸国民との文化交流 アニメ「長崎1945アンゼラスの鐘」、日本文化紹介、シンポジウム	日本ユーラシア協会	ウクライナ ベラルーシ ロシア	2011.09.17 ～ 2011.09.24	チェルノブイリ事故後25年、核の惨事体験を共有する立場から長崎原爆のアニメのロシア語版をウクライナ、ベラルーシにて初上映。ユーラシア諸国の友好団体とシンポジウムを開き、尺八、和太鼓、茶道、折り紙などの日本文化を実演及び指導し、平和と友好の絆を強化。更に、視覚障害者用に日本人が開発したスポーツ、ブライントennisをロシアなどの障害児にデモンストレーション
65	日本の着こなし講演とエストニア伝統柄を加えた着物リメイクのデザインワークショップ及び展示	岡崎 由美子 ファッションデザイナー	エストニア	2011.07.20 ～ 2011.08.07	2009年から継続中の日本とエストニアのコラボレーションワークショップの3回目。現地服飾デザイナーたちとのテーマに基づく制作と展示会をタリン市内オープンエアミュージアムにて実施。今回のテーマは「日本文化の要、着物 歴史と装い方そしてリメイク」
66	日本の染・伝統の技(講義・実演・ワークショップ)	時友 尚子 染色家	エストニア ラトビア	2011.09.10 ～ 2011.09.19	ラトビア芸大、エストニア芸大にて時友尚子他5名が日本の染の変遷を道具や作品を示しながら解説、伝統の技を実演。草木染、絞りの説明の後、二種類の草木液と媒染液を用意し、工程の変化で異なる色を現出させる技法を指導。展示ではデモンストレーションも実施
67	観世流能楽に関する講演、実演、展示	分林 道治 観世流シテ方・真謡会 主宰 /能楽師	エストニア	2011.09.13 ～ 2011.09.18	タリン市国立美術館KUNUで開催される、日本・エストニア国交回復20周年記念行事「JAPAN DAYS」に日本文化紹介の一つとして参加。DVD映像で能の舞台映像を紹介しての解説と実演を実施。講演時以外は面、衣装などを展示

## 文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
68	居合道普及活動と講習会	星野 友昭 新潟県剣道連盟 居合道部会 副会長	キルギス	2011.09.14 ～ 2011.09.21	日本の伝統文化・武道、特に刀を使用したの精神面の強化と、人間形成を目的とした居合道に関心がある現地の方々に、礼儀作法を始め、侍文化を指導。勤勉・信頼・絆・技術・向学の心を伝え、今後の日本とキルギスの友好親善に寄与
69	日本の短編アニメーション 作品紹介と参加型ワーク ショップ	米正 万也 京都精華大学 非常勤講師 /アニメーション作家	スロベニア	2011.11.30 ～ 2011.12.19	スロベニアのリュブリャナで開催される国際アニメーション映画祭アニマテカに、アニメーション作家／指導者である米正万也を派遣。日本の短編アニメーション作品群について特別プログラムを組んで紹介。日本の伝統デザインを通して、アニメーション制作の多様な可能性を探る。更に、同氏の指導による参加型アニメーションワークショップを実施し、自分をとりまく環境、文化への関心を喚起する作品を共同制作
70	現代陶芸のワークショップ と国際交流展覧会	櫻井 靖子 陶芸家	ポーランド	2011.09.05 ～ 2011.10.04	ポーランド・ヴァウブジフの磁器工場にて、新しい表現を試みた現代陶芸のワークショップと会期中に製作した作品の展覧会を実施
71	いけばなに関するプレゼン テーション・華道ワーク ショップ・華展	フジの会	ポーランド	2011.10.11 ～ 2011.10.25	華道池坊の教授資格を持っている宮野照子、竹内一子、川上真貴子を派遣し、クラクフ、ワルシャワにおいていけばなの伝統に関するプレゼンテーション、3日間の華道ワークショップ及び華展の生けこみを実施。2012年に予定されている記念華展の準備の一環であり、いけばなの伝統、華道の精神及び現代のあり方に関する知識の普及とポーランド人担い手の育成を目指す
72	折り紙デモンストレーショ ン	小林 一夫 おりがみ会館 館長	ラトビア	2011.05.15 ～ 2011.05.21	おりがみ会館の小林一夫が折り紙・和紙等の歴史や紙文化を紹介するとともに、折り紙デモンストレーションを実施。学生・生徒・児童を中心とする一般市民が、日本の伝統的遊びである折り紙の体験を通じて日本文化への関心を高め、親日層になることを目指す
73	茶道デモンストレーション	桂 裕子 茶道裏千家淡交会 教授	ラトビア	2011.09.24 ～ 2011.10.03	現地の方々が、日本の伝統文化である茶道を通じて日本文化への関心を高め、親日層になることを目的に、桂裕子が茶道を紹介し、デモンストレーションを実施

## 文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
74	「日本の伝統演劇能とシェイクスピアの世界」ワークショップ	栗田 芳宏 舞台演出家/俳優	ルーマニア	2011.05.10 ～ 2011.05.20	実験的国際演劇祭の枠において、ルーマニアのクルジュ・ナポカおよびブカレストでワークショップを実施。「日本の伝統演劇能とシェイクスピアの世界」と題して能の国際性、普遍性について作品を通じて紹介。演出家の栗田芳宏と、動き・発生を示すために俳優1名を派遣
75	日本ルーマニア文化交流週間での飾り結びワークショップ	日本ルーマニア美術工芸交流協会	ルーマニア	2011.09.01 ～ 2011.09.12	ルーマニアで日本文化の紹介のために、聖光院有彩他4名が「組紐」と「水引」を用いて「飾り結び」のワークショップを実施
76	ロシアで心触れ合う一服のお茶	花月会	ロシア	2011.05.11 ～ 2011.05.19	ロシアで日本文化を学んでいる方々を対象に、講師が、広島で1974年から12年間国際交流ボランティアをしていた経験を生かして、茶道・華道を指導。リャザン大学の施設を利用して実施
77	茶会参加、現地での茶道指導	西川 宗篤 茶道教授	ロシア	2011.06.15 ～ 2011.06.25	ロシアの茶道文化団体「NP茶の湯」の要請に基づき、モスクワ、サンクトペテルブルク、ウクライナのキエフで行われる茶会に参加。併せて現地での茶道の指導、ならびに茶道に関係する日本文化についての講義等を実施。その他、現地の茶道活動に関する問題解決のための指導、支援を実施
78	The Dolls of World Master class(ワークショップ)人形制作講習会と作品及び写真トークショー(講演)	江川 イサム 株式会社亥辰舎 代表取締役	ロシア	2011.10.24 ～ 2011.11.02	モスクワで開催された「Art of the Doll」に人形作家、写真家等を派遣。同展でマスタークラス(球体関節人形制作講習会)を開講し、トークショー、被災地の写真パネル展を実施。マスタークラス講師は大竹美佳、納富恵子。トークショーは山岸伸が実施。総合プロデュースとして江川イサムを派遣
79	日、サウジ間で震災復興の知見・教育を検討し、将来の防災に備え国際連携を図るワークショップ	葛西 賢太 宗教情報センター	サウジアラビア	2011.12.21 ～ 2011.12.26	首都リヤド市において、当地市民及び識者等との対話交流を通して日本の震災復興の知見や教訓を共有するワークショップを実施。日本・サウジアラビア間の広い交流を促進。同ワークショップには多分野の識者(震災復興期における精神衛生、ボランティア、ジェンダー、震災とメディア、震災復興と地域社会、震災復興と文化財支援の専門家)を派遣
80	モロッコ王国における「日本展」～書・陶芸・食文化と東日本大震災～	西村 早百合 陶芸家/書家	モロッコ	2011.12.03 ～ 2011.12.26	北アフリカ・モロッコ王国の首都ラバト市において「日本展」を開催。書家/陶芸家である西村早百合による書のデモンストレーションの他、食文化レクチャーや東日本大震災の現状と日本の取り組みを紹介するパネル展等を実施。メクネス市では陶芸ワークショップも実施

文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
81	2011少林寺拳法アフリカ地区特別セミナー	財団法人 少林寺拳法連盟	ケニア タンザニア	2011.08.16 ~ 2011.08.31	ナイロビ(ケニア)及びダルエスサラーム(タンザニア)において、拳士を対象とした特別セミナー並びに拳士及びその関係者、一般の方を対象としたデモンストレーションを実施。拳士に対しては、少林寺拳法への正しい理解を促し、一般市民には少林寺拳法を通じた日本文化の理解を促す。財団法人少林寺拳法連盟より田村明、加藤明、小林博紀を派遣

## 文化芸術交流事業に必要な経費

### 市民青少年交流事業費

#### 1. 人物交流事業費

##### (1) 受託事業 (アセアン)

市民青少年交流事業費

1. 人物交流事業費 / (1) 受託事業(アセアン)

「21世紀東アジア青少年大交流計画 (JENESYS Programme)」の一環として、東アジア首脳会議 (EAS) 加盟国から各界の第一線で活動し、次世代のリーダーとなりうる若者を招へい。

合計額 50,710,141 円

事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
1 東アジア次世代リーダープログラム 福祉グループ (継続)	Unkyung Lee	ユネスコアジア太平洋国際理解教育院 企画行政室 事業担当	韓国	2011.02.26 ~ 2011.03.09	東アジアの社会各層・分野にわたりコミュニティ形成の将来を担う各国の若手リーダーを招へいし、対日理解と親日感情の促進を図り、将来にわたる知日派指導者の育成を目指す事業。「社会保障と福祉：社会的弱者の自立と共生」をテーマに東京、北海道(浦河)を訪問し、各地でのNGOや行政・民間団体にて関係者と意見交換を実施。「福祉」の分野で実績を持つNGO・教育関係者、若手研究者、行政官26名が参加
	Wei Zhang	心身障害者自立支援研究所 代表	中国		
	曾我 幸代	聖心女子大学大学院 博士号後期課程(文学研究科人間科学専攻)	日本		
	藤原 航	特定非営利活動法人 市民社会研究所 研究員	日本		
	Nathanael Elnadus Johanes Sumampouw	インドネシア大学 心理学部 講師/心理学者	インドネシア		
	Ali Aulia Ramly	ユニセフ(ジャカルタ)子供の保護及び社会政策専門家	インドネシア		
	Chiu Li Ng (Huang Qiuli)	グレイス オーチャード スクール 教員	シンガポール		
	Jingyi Lin	マインズ ソーシャルワーカー	シンガポール		
	Yuh Wen Hsu (Xu Yuwen)	グレイス・オーチャード・スクール 教員	シンガポール		
Bundith Punsiri	チュラロンコン大学教育学部 ESDイノベーションセンター 研究助手	タイ			

市民青少年交流事業費

事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
	Surasak Kao-Iean	チュラロンコン大学教育学部 ESDイノベーションセンター 研究者	タイ		
	Richard Beniza De Villena	美術教師／美術指導者協会 代表	フィリピン		
	Visitacion Espinosa Apostol	フィリピン障害者連合 ナショナルプロジェクトコーディネーター	フィリピン		
	Nhu Mai Anh Nguyen	ポピュレーションサービス インターナショナルプログラムコーディネーター	ベトナム		
	Thu Hien Nguyen	ベトナム教育科学院 プログラムオフィサー	ベトナム		
	Chu Shi Wei	ユナイテッド ボイス マーケティングコーディネーター	マレーシア		
	Muhamad Khairul Anuar Bin Hussin	教育省 教師	マレーシア		
	Ki Ling	社会福祉・救済復興省社会福祉局 成人身体障害者訓練学校校長	ミャンマー		
	Nan Mouk Seng	社会福祉・救済復興省社会福祉局 サイガン盲学校教頭	ミャンマー		
	Chitdavanh Chantharideth	労働社会福祉省 国家社会保障局 公務員	ラオス		
	Vonglatsamy Ratanavong	難民を助ける会 プロジェクトスタッフ	ラオス		



市民青少年交流事業費

事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
	Boski Sharma	タマナ・スクール 教育専門家	インド		
	Rituparna Sarangi	笹川ハンセン病財 団 プロジェクト オフィサー	インド		
	Eliza Clare Duggan	連邦政府社会福祉 省(家族・住宅・コ ミュニティサービ ス・アボリジニ関 係省) アシスタン トマネージャー	オーストラリア		
	Sarah Tracton	アーツ アクセス オーストラリア コミュニケーショ ンマネージャー	オーストラリア		
	Kieran McHale	ワークワイズ雇用 斡旋団体 チーム リーダー	ニュージーランド		
2	東アジア次世代 リーダープログラ ム 食料グループ	Seyeon Park Junfeng Wang 石橋 明日香 酒井 佑輔 Ratu Putri Ramanti Sudirman Chea Vannarith Sreng, Rithy	韓国生命工学研究 院 研修員 中国 国家発展和改革委 員会 城市和小城鎮 改革発展中心 副主 任(副部長) 日本 東京農工大学 大学 院生 日本 東京農工大学 大学 院生 インドネシア 農業省国際協力セ ンター テクニカ ル・オフィサー インドネシア 地方開発企画庁 西 ヌサ・トゥングラ 州 プログラム・ コーディネーター カンボジア 水資源・気象省 官 房責任者 カンボジア 農業省 事務官	2011.06.09 ~ 2011.06.20	東アジアの社会各層・分野にわたりコミュニティ形成の将来を担 う各国の若手リーダーを招へいし、対日理解と親日感情の促進を 図り、将来にわたる知日派指導者の育成を目指す事業。「食料問 題：21世紀型農業の在り方」をテーマに、北海道訓子府町、中標 津市、別海町等の協力のもと、畑作と酪農を中心に関連行政、団 体、生産者等との視察や交流を実施。「食料」の分野で実績を持 つNGO/NPO、教育・研究機関、行政、国連機構、報道、芸術、企 業等からの若手実務者26名が参加

市民青少年交流事業費

事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
	Nakorn Limpacuptathavon	ガーデン・オブ・フルーイション 研究者／社会活動家	タイ		
	Yavittha Phitakwatchara	ヘルシー・パブリック・ポリシー・ファンデーション 研究者	タイ		
	Johnny Tiwatiw, Masiong	ラ・トリニダード・オーガニック多目的組合 メンバー	フィリピン		
	Lily Dangla Jamias	コーディネエラ・グリーン・ネットワーク 森林監督官	フィリピン		
	Azlina Binti Mohd Ali	産業一次資源省農業食料局 下級農業補佐官	ブルネイ		
	Siti Maralini, Binti Haji Aliamat	産業一次資源省農業食料局 下級農業補佐官	ブルネイ		
	Nguyen Van Nhuan	地方開発センタープログラム・オフィサー	ベトナム		
	Tran Thi Thu, Phuong	ハノイ農業大学大学院 職員	ベトナム		
	Syed Zulkifli Bin Syed Zainulabidin	農業省 農園マネージャー／獣医師	マレーシア		
	Wan Mohammad Zukarnain Bin Baharudin	農業省 職員	マレーシア		
	Naw Diana Htoo	カインナリ食料産業&ミャンマー乳産業 管理課長	ミャンマー		
	Tin Tun Oo	ミャンマー畜産協会 牧場マネージャー	ミャンマー		

市民青少年交流事業費

事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
	Bouthsakhone Inthalangsee	ラオス農林省（農業局）技術事務官	ラオス		
	Pany Vanmanivong	NPO法人NORMAI 総合コミュニティー開発プロジェクトチームリーダー	ラオス		
	Harshvardhan	国連開発計画 州プログラム従業員	インド		
	Naveen Kumar Patidar	アカ・カーン・ルーラル・サポート・プログラム プログラムマネージャー	インド		
	Vishwasree Boga	ソサイアティ・フォー・エリミネーション・オブ・ルーラル・ポヴァティ 専門家	インド		
	Kelly Robyn Guest	西オーストラリア州農業・食料省コンサルタント 農業コンサルタント	オーストラリア		
3 東アジア次世代リーダープログラム フォローアップ	Myung Hee Han	Korean National Commission for UNESCO Assistant Programme Specialist	韓国	2011.07.24 ~ 2011.07.29	第3・4期の東アジア次世代リーダープログラム参加者を対象としたフォローアップ事業をタイ・チュラロンコン大学と共催で実施。ネットワークの発展、事後活動についてのフィードバック、情報交換の場とする。 テーマ：東アジアの次世代リーダーとしてより持続可能な世界を目指して—自然災害や人的災害に対してJENESYSで得た知見をどう活かすか—
	曾我 幸代	聖心女子大学大学院 博士号後期課程(文学研究科人間科学専攻)	日本		
	藤原 航	特定非営利活動法人 市民社会研究所 研究員	日本		
	Rahmat Kurniawan	Batam Municipality Head of Sub-Division of Spatial Planning, Landuse	インドネシア		

## 市民青少年交流事業費

事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
	Bundith Punsiri	ESD Innovation Center, Faculty of Education, Chulalongkorn University	タイ		
	Sribhudwong Peethakorn	Public Communication Officer	タイ		
	Supitax, Kanokphun	Foundation for Reclaiming Rural Agriculture and Food Sovereignty Action (RRAFA) /Program Officer	タイ		
	Surasak Kao-Iean	ESD Innovation Center, Faculty of Education, Chulalongkorn University	タイ		
	Michael Festejo Manalo	Escuela Taller de Instramuros Project Director	フィリピン		
	Visitacion Espinosa Apostol	Katipunan ng Maykapansanan sa Pilipinas, Inc. /National Project Director	フィリピン		
	Vi Dang Ha	MAP Architecture and Planning LTD. /Architect	ベトナム		
	Noor Adeeb Binti Kamaluddin	Universiti Teknologi Malaysia, Student	マレーシア		
	Shuvojit Sarkar	School of Planning and Architecture, New Delhi (Deem to be University) /Lecturer in architecture	インド		

市民青少年交流事業費

	事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
		Anna Honywood Cartwright	Godden Mackay Logan Heritage Consultants /Graduate Consultant	オーストラリア		
		Jorgensen, Diane Clare	Geoscience Australia, geologist	オーストラリア		
		Sarah Tracton	Churchill Trust	オーストラリア		
		Amy Louise Young	Dunedin City Council Planner/ Landscape Architect	ニュージーランド		
		Kieran McHale	Workwise Employment Agency, Team Leader	ニュージーランド		
4	東アジア次世代 リーダープログラ ム 環境：環境保 全と地域再生グ ループ	Jin-Ju Kim	Seodaemun-gu City Office Public Official	韓国	2011. 11. 19 ~ 2011. 11. 30	東アジアの社会各層・分野にわたりコミュニティ形成の将来を担う各国の若手リーダーを招へいし、対日理解と親日感情の促進を図り、将来にわたる知日派指導者の育成を目指す事業。「環境保全と地域再生」をテーマにプログラムを実施し、環境保全と地域再生の事例として熊本県水俣市を訪問し、関係者と有意義な意見交換を実施。「環境」の分野で実績を持つNGO/NPO、教育・研究機関、行政、国連機構、報道、芸術、企業等からの若手実務者27名が参加
		Jingjing Wang	The Institute of Public and Environmenal Affairs Vice Director	中国		
		Maho Kosaka	Shiga Prefectual Government Senior Staff	日本		
		Yumiko Shimozato	University of Sacred Heart Student	日本		
		Dwitho Frasetiady	WALHI South Kalimantan - Friends of the Earth Indonesia Executive Manager for Advocacy and Campaign	インドネシア		

## 市民青少年交流事業費

事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
	Gita Putri Damayana	Indonesian Center for Law and Legal Studies (PSHK) Communication, Information, and Documentation Director	インドネシア		
	Chanthy Ney	Wildlife Sanctuary Department, Ministry of Environment Office Chief	カンボジア		
	Sophorn Ly	Ministry of Environment Deputy Director of Department	カンボジア		
	Suet Geok, Grace Ang	Singapore Environment Council Project Executive	シンガポール		
	Yin Teen Ngeow	Singapore Environment Council Project Executive	シンガポール		
	Kannika Janchidfa	Mahidol University Program Coordinator	タイ		
	Sujane Kanparit	Sarakadee Magazine (Feature Magazine) Editorial Staff/Writer	タイ		
	Abdul-Jalil Salic Umngan	Office of the Presidential Adviser on the Peace Process Technical Executive Assistant III	フィリピン		

## 市民青少年交流事業費

事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
	Daniel Requejo Bercasio	Gawad Kalinga Community Development Foundation, Inc. Area Coordinator	フィリピン		
	Kuan Jian Chin	The Brunei Times ICT Executive	ブルネイ		
	Mohd Hairul Azrin Haji Besar	University Brunei Darussalam Lecturer	ブルネイ		
	Hieu Nguyen Thi	Center for Waste Resources Conservation and Development Coordinator of Research Program	ベトナム		
	Phan Thi Tran	World Wildlife Fund for Nature Wetlands Aliance Officer	ベトナム		
	Norazlina Hidawaty (Binti) Mohd Radzuan	Ministry of Natural Resources and Environment Assistant Secretary	マレーシア		
	Zaimastura (Binti) Ibrahim	Ministry of Natural Resources and Environment Environmental Control Officer	マレーシア		
	Nyein Nyein Khine	Ministry of Forestry Head of Branch	ミャンマー		
	Tin Maung Wai	Ministry of Social Welfare, Relief and Resettlement Assistant Staff Officer	ミャンマー		

市民青少年交流事業費

	事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
		Aloun Phengmany	Water Resource and Environment Office, Champasak Province Director	ラオス		
		Sengphet Thanousone	National University of Laos Lecturer /Researcher	ラオス		
		Gurjeet Kaur	Pondicherry University Research Scholar	インド		
		Kate Lauren Hryczyszyn	The University of Queensland Honours Student - School of Geography Planning and Environmental Management	オーストラリア		
		Meredith Frances Davis	Ministry for the Environment Policy Analyst	ニュージーランド		
5	東アジア次世代リーダープログラム 教育：グループ	Minkyong Kim	The Hankyoreh Reporter	韓国	2012.02.25 ~ 2012.03.07	<p>本事業では、震災や様々な社会的事情により身内を失った青少年の心のケアへの取り組みに焦点を当てる。東アジア地域の将来を担う各国の若手リーダーが集い、寝食を共にしながら、青少年の心のケア・サポートについて理解を深め、具体的な手法や事例を自国のコミュニティや教育現場に活かし、実践に役立てることを目指す。「教育：困難を乗り越える『しなやかな力』を育む取り組み」をテーマに、宮城県気仙沼市教育委員会や気仙沼市の小中学校などを訪問し、ESD（持続可能な開発のための教育）の一環としての防災教育や国際理解教育、エネルギー教育の現場を見聞きし、関係者との意見交換を実施。「教育：青少年の心のケア」の分野で実績を持つNGO/NPO、教育・研究機関、行政、国連機構、報道、芸術、企業等からの若手実務者27名が参加</p>
		Junjie Wu	Beijing Jingshan School Teacher	中国		
		Hiroshi Murakami	Tokiwa Elementary School Primary School Teacher	日本		
		Miki Saito	Graduate School of the University of Sacred Heart Student	日本		
		IG.A Ayu Jackie Viemilawati	Pulih Foundation Psychologist and Technical Adviser to Aceh Program	インドネシア		
		Imran Sentosa	Sokola Foundation Teacher/Tutor	インドネシア		



## 市民青少年交流事業費

事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
	Chhumpanha Ke	Build Bright University Lecturer	カンボジア		
	Yoeun Mey	Ministry of Social Affairs Vice Chief of Bureau of Department of Social Welfare	カンボジア		
	June Ming Ching Lim	Centre for Transcultural Studies Senior officer	シンガポール		
	Kenny Han Yi Low	Changkat Changi Secondary School Subject Head, National Education	シンガポール		
	Aruchita Auttamapokin	Thai Public Broadcasting Service (Thai PBS) Staff, Information and Coordination: Public Policy Group	タイ		
	Kritaya Sreesunpagit	Spirit in Education Movement (SEM) Trainer	タイ		
	Annaliza Villalobos Laylo	Office of the Presidential Adviser on the Peace Process Peace Program Officer IV	フィリピン		

## 市民青少年交流事業費

事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
	Josephine Dela Guardia Mueca	Kaibigan Ermita Outreach Foundation, Inc. Children's Development Program Staff/Community Organizer	フィリピン		
	Abdul Nafri Bin Haji Hussin	Sultan Sharif Ali Secondary School Education officer	ブルネイ		
	Haji Mohamad Sofian Bin Lamit	Department of Technical Education, Ministry of Education Education officer	ブルネイ		
	Nguyen Minh Hieu	Action Center for the City Project Officer	ベトナム		
	Nguyet Ho Thi Minh	Plan International Education Provincial Specialist	ベトナム		
	Ezrin Ashikin Binti Zakaria	Ministry of Education, Malaysia Assistant Director	マレーシア		
	Shafarudin Bin Ali	Ministry of Education, Malaysia Assistant Director	マレーシア		
	Kyaw Naing Zan	Department of Educational Planning and Training Primary Teacher (General Science Curriculun)	ミャンマー		

## 市民青少年交流事業費

事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
	Yin Nwe Tun	Department of Educational Planning and Training Junior School Teacher (Aesthetic Education Curriculum)	ミャンマー		
	Phouvong Aphy	ASEAN-SEAMEO Division, Ministry of Education and Sports Desk Officer	ラオス		
	Souksanh Sayavong	Faculty of Education, National University of Laos Head of Curriculum Unit	ラオス		
	Syed Zulfiqar Ali	National Rural Health Mission- Government of Rajasthan State Consultant	インド		
	Kimberley De Deckker	Department of Education, NSW School Counselor	オーストラリア		
	Marcia Ann Jones	Mairehau Primary School Primary School Teacher	ニュージーランド		

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 造形美術事業費

### 1. 人物交流事業費

- (1) 受託事業（アセアン）
- (2) 造形美術情報交流（招へい）

### 2. 催し等事業費

- (1) 国際展
- (2) 企画展
- (3) 基金巡回展
- (4) 海外展助成
- (5) 造形美術情報交流（催し）
- (6) 市民青少年美術交流助成

## 造形美術事業費

## 1. 人物交流事業費 / (1) 受託事業(アセアン)

造形美術分野での国際交流基金の業務趣旨に合致する事業を外部から受託し実施する。

合計額 24,730,991 円

	事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
1	東アジアクリエーター招へい(第4期)	エンダン・レスタリ ソック・タン ユージン・セン ピシタクン クアンタレーング トゥハ グエン フォン・ホアン・ビック・レー パンゲ・リー サヴィータ・ラニ	陶芸家 現代美術家 シンガポール国立博物館 キュレーター 現代美術家 現代美術家 現代美術家 現代美術家 俳優/演出家	インドネシア カンボジア シンガポール タイ ベトナム ベトナム ミャンマー インド	2010.08.01 ~ 2011.12.31	アジア・大洋州の13カ国から、アート、映画、演劇等創造的な活動に従事する若手のクリエイターを日本に招へいし、制作や関係者とのネットワーク形成の機会を提供し、新たな芸術交流の創造と国際相互理解の深化を図る
2	東アジアクリエーター招へい(第5期)	バユ・サリスト ヨ・スピヤントロ マハルディカ・ユダ イシャン・サム サラン・ユコングデー ピンパン・スン ブエン・カルバヤン	アニメーター キュレーター シンガポール美術館 プログラムマネージャー プロダクト・デザイナー タイ・クリエイティブ&デザイン・センター プロジェクト・マネージャー キュレーター/アーティスト	インドネシア インドネシア シンガポール タイ タイ フィリピン	2011.08.01 ~ 2012.07.31	アジア・大洋州の13カ国から、アート、映画、演劇等創造的な活動に従事する若手のクリエイターを日本に招へいし、制作や関係者とのネットワーク形成の機会を提供し、新たな芸術交流の創造と国際相互理解の深化を図る

## 造形美術事業費

事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
	モハンマド・デ ニ・アスマン・ハ ジ・マンディ	アニメーター	ブルネイ		
	サンディ・チュー	照明デザイナー/俳 優/ライター	マレーシア		
	ファイルズ・スレ マン	マルチメディア アーティスト	マレーシア		
	シートン・シベン セイ	彫刻家	ラオス		
	アネク・ジャス パース	ニューサウス ウェールズ州立美 術館 キュレーター	オーストラリア		
	ヴィヴィアン・ ホッグ	インディペンデ ント キュレーター	オーストラリア		
	ローラ・プレスト ン	ヴィクトリア大学 ウェリントン校付 属アダム・アー ト・ギャラリー キュレーター	ニュージーランド		

造形美術事業費

1. 人物交流事業費 / (2) 造形美術情報交流(招へい)

内外の造形美術関係の情報を収集・整備し、外部に対して情報を提供する。

合計額 685,397 円

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
1	オーストラリア学 芸員招へい	マギー・フィンチ	ヴィクトリア州立 美術館・キュレー ター	オーストラリア	2011.09.05 ~ 2011.10.09	豪州において、日本の芸術写真に対する理解と関心を広め、また日豪学芸員交流の促進を図ることを目的に豪州・ヴィクトリア州立美術館の写真専門のキュレーター、マギー・フィンチを招へい。主に東京都写真美術館にて、専門分野のResearchを行うとともに、2011年10月1日より同館で開催する「畠山直哉 写真展」に対する支援を実施

造形美術事業費

2. 催し等事業費 / (1) 国際展

今日の日本の美術状況と優れた現代作家を紹介することを目的に、作品の出品や作家の派遣により国際美術展に参加する。

合計額 68,043,730 円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	第13回ヴェネチア・ビエンナーレ建築展【準備】	イタリア	ヴェネチア	ジャルディーニ公園内日本館	2011.04.01 ~ 2012.03.31	第13回ヴェネチア・ビエンナーレ建築展における日本館参加を準備。コミッショナーは伊東豊雄(建築家)、参加者は畠山直哉(写真家)、乾久美子(建築家)、藤本壮介(建築家)、平田晃久(建築家)
2	第54回ヴェネチア・ビエンナーレ美術展	イタリア	ヴェネチア	ジャルディーニ公園内日本館	2011.06.04 ~ 2011.11.27	第54回ヴェネチア・ビエンナーレ美術展において日本館展示「東芋：てれこスープ」展を実施。コミッショナーは植松由佳(国立国際美術館主任研究員)

2. 催し等事業費 / (2) 企画展

国内や海外の美術館、博物館等との協力の下に、日本の美術・文化を海外で紹介する展覧会を海外で企画、主催する。特に「北斎展」など周年事業に対応する大型事業を実施する。

合計額 239,928,024 円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	日中国交回復40周年記念美術展事業【準備期間】	中国	北京		2012.12.15 ~ 2013.02.03	日中国交40周年を記念した日本の現代美術展を中国で行うための北京調査出張等の準備を実施
2	WA—現代日本デザインと調和の精神	日本	小平市	武蔵野美術大学美術館・図書館	2011.06.24 ~ 2011.07.30	日常生活の中から現代の日本の優れたプロダクトデザイン約160点を、12のカテゴリー(食器/水まわり/家電/情報/遊具/文具/雑貨/ウェア/包みとバッグ/乗り物/家具/あかり)に分けて展示する。日本のデザインに特徴的に見られる要素として6つのキーワード(かわいい、クラフト、きめ、手ざわり、ミニマル、心くばり)をとりあげて紹介。5カ国6都市を巡回した展覧会の帰国展を実施
3	杉戸洋展	シンガポール	シンガポール	在シンガポール大使館JCC	2011.12.03 ~ 2012.01.14	シンガポールのジャパン・クリエイティブ・センター(JCC)にて杉戸洋の新作個展「Hiroshi Sugito: Paintings and Sketches」を開催、クロージングには建築家の青木淳と杉戸洋との対談を開催
4	新次元 マンガ表現の今日的可能性	フィリピン ベトナム	マニラ ハノイ	アヤラ美術館 ベトナム国立美術館	2011.08.15 ~ 2011.10.01 2011.05.19 ~ 2011.06.16	2000年代の日本マンガ9作品を「マンガ表現の今日的可能性」というテーマに沿って紹介する展覧会。昨年度は水戸とソウルで実施したが、今年度はベトナムとフィリピンで開催し、両国ともに会期1カ月で10,000名余の入場者数を数えて好評のうちに終了



## 造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
5	JENESYSフォローアップ事業	インド  オーストラリア	ニューデリー  パース	ラリットカラ・アカデミー  パース・インスティテュート・オブ・コンテンポラリーアート(PICA)	2012.01.21 ~ 2012.02.19  2011.11.12 ~ 2011.12.31	21世紀東アジア青少年大交流計画 (JENESYS Programme) クリエーター招へいで日本に滞在したアジア各国の若手キュレーターと同世代の日本人キュレーターが共同で企画してオーストラリアのパースとインドのデリーで実施したOmnilogue シリーズの二つの展覧会。パースではOmnilogue: Alternating Currents展、デリーではOmnilogue: Journey to the West展を実施し、各展6名の日本人アーティストが参加
6	呼吸する環礁：モルディブ・日本現代美術展	モルディブ	マレ	モルディブ国立美術館	2012.03.20 ~ 2012.04.19	モルディブ喫緊の課題である環境問題に文化の視点からアプローチする事業。  <モルディブにおける展覧会の開催> 日本人作家が現地滞在して作品を制作。両国作家8組9名の制作した作品(インスタレーション、映像、建築、写真、ドローイング等)で構成されたBreathing Atolls:Japan-Maldives Contemporary Art Exhibition展(呼吸する環礁：モルディブ・日本現代美術展)を開催。共催はモルディブ国立芸術センター。隣接する公園にも一部作品を屋外展示。オープニングには約200名参加。会期中の入場者数は10,172名。同国で本格的な現代美術展が開催される初の機会  <制作過程記録映像(英語ドキュメンタリー番組)> 現地制作の過程を通してモルディブの現状を広く海外に広報するため記録映像制作を実施。企画競争の結果、株式会社日本国際放送(JIB)がドキュメンタリー番組制作を応札。番組名「Breathing Atolls:Creating Art in the Maldives」(本編28分。解説・字幕英語版)。放映は平成24年度(5月25日～26日)
7	「東京1955－1970」展(準備)	米国	ニューヨーク	ニューヨーク近代美術館	2011.04.01 ~ 2012.03.31	ニューヨーク近代美術館にて開催される1955年から1970年までの東京における美術の潮流を紹介する展覧会
8	写真展「旅」展	メキシコ  ポルトガル	トルカ  レイリア	モデロ科学産業博物館  レイリア市立ギャラリー	2010.10.01 ~ 2010.10.24  2010.05.31 ~ 2010.07.11	2010年に行った「旅展」(写真展)の終了後、作品返却等を実施
9	ローマ日本文化会館開館50周年近代日本美術展【準備】	イタリア	ローマ	ローマ国立近代美術館	2011.04.01 ~ 2012.03.31	京都国立近代美術館、ローマ国立近代美術館との共催で、日本画及び工芸品80-100点による近代日本美術展を開催
10	田中敦子展	英国  スペイン  日本	バーミンガム  バレンシア州  東京	アイコンギャラリー  カステジョン現代美術センター  東京都現代美術館	2011.07.27 ~ 2011.09.11  2011.10.07 ~ 2011.12.31  2012.02.04 ~ 2012.05.06	戦後日本の前衛芸術グループ「具体」を代表する女性アーティストとして、近年内外で注目を集めている田中敦子(1932-2005)の欧州初の個展。「具体」の活動期に発表した作品を含め50年に及ぶキャリアの中から厳選された多様なメディアによる作品60～70点(絵画、コラージュ、立体、記録映像等)を展示

## 造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
11	桂離宮—石元泰博展	ドイツ	ケルン アイヒェンツェル ランゲン ミュンヘン ベルリン	ケルン日本文化会館 ファザネリー城 ヴォルフスガルテン城 ミュンヘン建築ギャラリー バウハウス・アルヒーフ	2011.04.08～2011.06.03 2011.08.20～2011.09.11 2011.09.16～2011.09.18 2011.10.19～2011.11.12 2012.01.18～2012.03.12	日本の王朝の雅を今に伝える桂離宮を個人的な視座で捉えた、石元泰博の写真作品50点を展示。モダンな造形性で知られる石元の写真を通して、桂離宮と言う日本美の精緻をクローズアップ
12	「昭和40年会」展	ドイツ ウクライナ	デュッセルドルフ キエフ	Kunsthalle Dusseldorf Arsenale	2011.05.21～2011.07.03 2011.11.01～2011.11.13	昭和40年に生まれたアーティストグループ「昭和40年会」の展覧会をデュッセルドルフ・クンストハレで実施。海外での初の大規模個展。デュッセルドルフの後、ウクライナ、キエフに巡回し、キエフ・アートフェアの特別展示として実施  【日独交流150周年記念事業】
13	北斎展	ドイツ	ベルリン	マルティン・グロウピウス・パウ	2011.08.26～2011.10.31	欧州で開催される北斎展としては、今世紀最大規模の展覧会。「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」など北斎生誕の地である墨田区所蔵コレクションや『北斎漫画』シリーズなどの版本、肉筆画、版画など約440点により、西洋印象派にも影響を与えた北斎の画業の全容を紹介  【日独交流150周年記念事業】
14	世界遺産登録記念—平泉写真展	フランス ベルギー	パリ ブリュッセル	パリ文化会館 ベルギー大使館	2011.06.23～2011.07.30 2011.11.07～2011.11.25	平泉が世界遺産に登録される機会をとらえ、登録対象となった平泉の建築、庭園及び考古学的遺産群を撮った写真パネルと地元の伝統工芸品である秀衡塗の漆器を併せてパリの日本文化会館で展示し、平泉をアピールする。これにより、日本(東北)への観光も促進
15	ダブル・ヴィジョン：現代日本の美術展	ロシア	モスクワ	モスクワ市近代美術館	2012.03.14～2012.05.09	モスクワ市近代美術館との共催で現代日本美術のグループ展を実施。1960年代からゼロ年代に活躍する作家31名が新作を含む約170点を展示。企画者はエレナ・ヤイチニコヴァ(露のインディペンデントキュレーター)と保坂健二郎(東京国立近代美術館主任研究員)
16	ジャナドリヤ祭日本館展示「武道の精神」展	サウジアラビア	リヤド	ジャナドリヤ祭日本館	2011.04.13～2011.04.29	サウジアラビアの国民的文化行事であるジャナドリヤ祭にて「武道の精神」展を展示するほか、和室のステージ及びびしつらえを設置
17	楽展【準備】	米国	ロサンゼルス	ロサンゼルス・カウンティ美術館	2011.04.01～2012.03.31	楽展の準備のための調査出張等の準備経費
18	展示事業【準備】	米国	ニューヨーク	ニューヨーク近代美術館 (MoMA)	2011.03.01～2011.03.31	MoMAにおける展示事業のためのニューヨークへの調査出張等の準備経費

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
19	「日本美術が笑う」展	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2012. 10. 03 ～ 2012. 12. 15	日本古美術の中から、「笑い」というキーワードで作品を選択して紹介するユニークな展覧会。禅的な精神性、またはマンガ、ポップといったステレオタイプな面が強調されやすい日本文化の新たな側面を検証。パリ日本文化会館、開館15周年を記念して企画された「笑い」をテーマとする事業の一つ

2. 催し等事業費 / (3) 基金巡回展

国際交流基金が所蔵する日本の芸術・文化に紹介する展示セットを海外諸国に巡回し、主催する。

合計額 184,589,798 円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	ウィンターガーデン	ハンガリー	ブダペスト	エルンスト美術館	2011. 06. 10 ～ 2011. 08. 28	1960年代末以降生まれの若い世代のアーティストによる現代美術作品(平面作品、映像等)から構成される展示セット。本展の企画は、松井みどり(美術評論家)が提唱する、無名、時代遅れと言われるものに新たな用途や文脈を与える「マイクロポップ」(造語)をキーワードに構成
		ロシア	モスクワ	国立現代芸術センター	2011. 09. 23 ～ 2011. 10. 23	
		ロシア	サンクト・ペテルブルグ	トカチー	2011. 12. 17 ～ 2012. 01. 11	
		エジプト	カイロ	ゲジーラ・アート・センター	2012. 02. 22 ～ 2012. 03. 10	
2	キャラクター大 国、ニッポン(A)	フィリピン	マニラ	メトロポリタン美術館	2011. 07. 07 ～ 2011. 08. 20	サブカルチャーの重要なジャンルである「キャラクター」をテーマとした新しい巡回展セット。1950～60年代から現在までの日本社会を振り返りつつ、日本人なら誰でも知っているキャラクター(ウルトラマン、ハローキティ、ガンダム)などを分かりやすく解説するとともに、模型を展示。キャラクターの魅力や文化人類学的に分析するとともに、そのデザイン性も紹介
		ベトナム	ハノイ	ベトナム美術大学 アートギャラリー	2011. 10. 06 ～ 2011. 10. 23	
		ベトナム	フエ	フエ市ホーチミン博物館	2011. 11. 02 ～ 2011. 11. 13	
		ベトナム	ホー・チ・ミン	ホーチミン市博物館	2011. 11. 25 ～ 2011. 12. 04	
		マレーシア	ペナン	マレーシア科学大学 トゥアック・ファウ ジア博物館&ギャラリー	2012. 01. 09 ～ 2012. 02. 04	
		マレーシア	クアラルンプール	国立美術館	2012. 02. 20 ～ 2012. 03. 20	

## 造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
		オーストラリア	シドニー	ジャパンファウン デーション・ギャラ リー	2011.04.07 ~ 2011.05.28	
3	キャラクター大 国、ニッポン (B)	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2011.04.07 ~ 2011.05.21	サブカルチャーの重要なジャンルである「キャラクター」をテーマとした新しい巡回展セット。1950～60年代から現在までの日本社会を振り返りつつ、日本人なら誰でも知っているキャラクター（ウルトラマン、ハローキティ、ガンダム）などを分かりやすく解説するとともに、模型を展示。キャラクターの魅力を生文化人類学的に分析するとともに、そのデザイン性も紹介
		ドイツ	ビーティヒハイ ム・ビッシンゲン	ビーティヒハイム・ ビッシンゲン市役所	2011.06.05 ~ 2011.07.31	
		ポルトガル	リスボン	オリエント博物館	2011.08.19 ~ 2011.09.18	
		スペイン	バルセロナ	カサアジア	2011.10.11 ~ 2011.11.20	
		スペイン	マドリード	ABCミュージアム	2011.11.30 ~ 2012.01.08	
		英国	ノリッジ	センズベリーセン ター・フォー・ビ ジュアルアーツ	2012.02.04 ~ 2012.08.12	
4	90年代の日本の絵 画	韓国	釜山	新世界センタムシ ティ6階 新世界 ギャラリー	2011.05.13 ~ 2011.05.31	現在高い評価を得ている会田誠、小林孝亘、奈良美智、村上隆等9名の作家が、1990年代に30代の若手作家としてどのように絵画に取り組み、新しい表現を獲得しようとしていたかを紹介
		韓国	ソウル	在韓国大使館公報文 化院	2011.06.10 ~ 2011.06.25	
		韓国	済州	済州学生文化院	2011.08.10 ~ 2011.08.19	
		中国	北京	清華大学美術学院美 術館	2011.10.02 ~ 2011.10.16	
		中国	大連	大連市第十五中学	2011.10.23 ~ 2011.11.04	
		中国	合肥	合肥久留米友好美術 館	2011.11.25 ~ 2011.12.08	
		中国	ハルビン	黒龍江省博物館	2011.12.17 ~ 2012.01.06	
		中国	重慶	重慶三峡博物館	2012.01.20 ~ 2012.02.15	
		中国	広州	広州市五三美術館	2012.03.02 ~ 2012.03.25	

## 造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
5	くまもとアートポリス	インドネシア	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターホール	2011.04.21 ~ 2011.05.16	自治体や民間の建造物を建設するにあたり、内外から優れた建築家を起用するという熊本県の画期的なプロジェクト「くまもとアートポリス」によって生み出された建築を紹介
		インドネシア	メダン	北スマトラ州立博物館	2011.06.09 ~ 2011.07.01	
		インドネシア	スラバヤ	11月10日工科大学(スラバヤ工科大学)	2011.09.15 ~ 2011.10.10	
		ブルキナファソ	ワガドゥグー	中央図書館	2011.11.28 ~ 2011.12.22	
		ギニア	コナクリ	ギニア国立博物館	2012.02.06 ~ 2012.02.27	
		モロッコ	ラバト	国立建築学院	2012.03.30 ~ 2012.04.19	
6	現代日本デザイン100選	オーストラリア	キャンベラ	豪州国立大学芸術学部ギャラリー	2011.04.07 ~ 2011.04.21	1990年代に製作された生活用品のデザイン約100点、その原点ともいえる戦後の50年代に製作された作品13点を紹介
		オーストラリア	パース	ギャラリー・セントラル	2011.05.17 ~ 2011.05.31	
		オーストラリア	クラレンス	パーン・アンド・スクールハウス・ギャラリー	2011.06.20 ~ 2011.07.15	
		オーストラリア	シドニー	ジャパンファウンデーション・ギャラリー	2011.07.29 ~ 2011.09.17	
		ニュージーランド	ウェリントン	マッセイ大学ミュージアム・ビルディング・ティーガーデン	2011.10.05 ~ 2011.10.26	
		インド	ムンバイ(ボンベイ)	ビクトル・メネゼス・コンベンションセンター	2011.12.18 ~ 2012.01.08	
		インド	チェンナイ	ラリ・カラ・アカデミー チェンナイセンター	2012.01.18 ~ 2012.01.27	
		インド	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	2012.02.06 ~ 2012.02.15	
		インド	アーメダーバード	ナショナル・インスティテュート・オブ・デザイン	2012.03.02 ~ 2012.03.11	

## 造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
		インド	ラクナウ	ラリット・カラ・アカデミー ラクナウ	2012.03.23 ~ 2012.04.01	
7	現代日本の工芸	米国	グアム	グアム大学イスラセンター	2011.08.18 ~ 2011.09.09	陶器、竹細工、漆、ガラス、石など幅広い素材を用いて制作された工芸作品を「華」「侘び」「鋭」「歪み」「精緻」「花鳥」のテーマに分類して紹介
		フィジー	スバ	フィジー博物館	2011.10.04 ~ 2011.10.27	
8	現代日本の陶磁器	ウズベキスタン	タシケント	平山郁夫国際文化のキャラバンサライ	2011.05.06 ~ 2011.05.19	特色のある窯をもつ有田、唐津、萩、備前、京都、久谷、瀬戸、美濃、益子で、日本の窯の伝統を引き継ぎながら優れた陶芸作品を生み出している若手作家の作品71点を紹介
		ウズベキスタン	サマルカンド	ギャラリー・チョルスー	2011.05.27 ~ 2011.06.16	
		エチオピア	アディスアベバ	エチオピア近代美術館	2011.09.01 ~ 2011.09.23	
		クウェート	クウェート	イスラム遺産美術館 アメリカニ文化センター	2011.12.04 ~ 2012.01.27	
9	自然に潜む日本	モンゴル	ウラン・バートル	ザナバザル美術館	2011.05.02 ~ 2011.05.31	写真家の矢萩喜徳郎が「ありのままに日本の自然をみつめることで、写真を通して日本の現在の姿を立ち上がらせよう」と日本全国を巡り撮影した写真集『Hidden Japan-自然に潜む日本』から選ばれたモノクロ写真85点を紹介
		ミャンマー	ヤンゴン	ギャラリー65	2011.07.22 ~ 2011.08.14	
		パキスタン	イスラマバード	国立美術館	2011.11.16 ~ 2011.12.27	
		カンボジア	プノンペン	日本カンボジア人材開発センター	2012.02.13 ~ 2012.03.21	
10	写楽再見	米国	ウィンターパーク (コロラド州)	コーネル・ファイン・アーツ・ミュージアム	2011.04.16 ~ 2011.06.12	歌舞伎役者を描いた独特の大首絵で有名な江戸時代の浮世絵師、東洲斎写楽をテーマに、現代の作家たちが柔軟な着想と確かな表現で再解釈した作品を紹介。写楽の大首絵(複製)28点、グラフィックデザイナーによるポスター28点、現代美術家による絵画・彫刻・陶芸・版画など23点により構成
		ウルグアイ	モンテビデオ	国立視聴覚博物館	2011.07.22 ~ 2011.09.04	
		パラグアイ	アスンシオン	パラグアイ日本・人 造りセンター	2011.10.20 ~ 2011.11.26	
		ベネズエラ	カラカス	ロムロ・ガジェーゴ ラテンアメリカ研究 センター	2012.02.25 ~ 2012.03.11	

## 造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
11	建築展「3.11—東日本大震災の直後、建築家はどうか対応したか」	日本	仙台市	東北大学都市建築学専攻仮設校舎 KATAHIRA10	2012.03.02 ~ 2012.03.18	東日本大震災からの復興に向けて日本の建築家たちが展開している様々な活動を、写真パネルや模型を使って紹介。震災直後の避難所、次段階としての仮設住宅、最終段階には災害に強い家と街づくり、と、段階ごとに整理してアイデアを展開。本展監修者の五十嵐太郎（東北大学大学院教授）による講演会も併せて実施  【東日本大震災復興支援事業】
12	新世代アーティスト	コスタリカ エクアドル ボリビア ボリビア 米国	サンホセ キト サンタ・クルス ラパス サン・アントニオ	現代美術デザイン館 コンテンポラリー・アート・センター サンタクルス文化センター ボリビア国立美術館 ブルースター・コンテンポラリーアートセンター	2011.09.22 ~ 2011.10.30 2011.06.01 ~ 2011.07.31 2011.11.18 ~ 2011.12.07 2011.12.22 ~ 2012.01.31 2012.03.01 ~ 2012.05.05	1990年代中盤以降、大きな注目を集めている11人の日本人若手作家の現代美術展。視覚的にインパクトに富み、物づくりへの強いこだわりの感じられる作品を中心に、合計42点(絵画、彫刻、写真、ビデオなど)により構成
13	Struggling Cities	米国 米国 米国 カナダ 米国	シアトル ベルビュー(ワシントン州) ロサンゼルス トロント シカゴ	シアトル・センター MulvannyG2 日米文化会館 ドイザキギャラリー トロント日本文化センター イリノイ工科大学	2011.04.01 ~ 2011.04.03 2011.04.14 ~ 2011.04.29 2011.06.11 ~ 2011.07.31 2011.08.19 ~ 2011.12.09 2012.01.09 ~ 2012.01.31	今から50年前、1960年代に日本で盛り上がりを見せた都市への実験的な提案を入口に、現代に至るまでの都市を取り巻くさまざまな状況や、現在の東京に見られる特異性を、建築や都市の模型のみならず、アニメーションや写真スライド、映像といった多様なメディアを交えながら検証
14	スピリトを写す	ブルガリア コソボ マケドニア旧ユーゴスラビア共和国 ボツワナ	ソフィア プリシュティナ スコピエ ハボローネ	ブルガリア国立美術館ギャラリー コソボ・アート・ギャラリー スコピエ市ミュージアム ボツワナ国立博物館	2011.05.12 ~ 2011.06.12 2011.07.07 ~ 2011.08.08 2011.09.17 ~ 2011.09.30 2011.11.08 ~ 2011.11.27	精神的な基盤が失われた時代に、物質的な現実に隠された見えないものがあるであろう価値を表現しようとする作家たちの姿を紹介

## 造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
		アルジェリア	アルジェ	ライ宮殿芸術センター	2012.01.28 ～ 2012.02.18	
15	手仕事のかたち	スロベニア	リュブリャナ	スロベニア国立博物館	2011.03.14 ～ 2011.05.03	日々の暮らしの中で育まれてきた伝統的工芸品(陶芸、染織、金工、漆工、木竹工、紙など)及び、各地の工房で伝統的な技術を用いて創造性豊かな作品を生み出している工芸作家の作品90点を紹介
		ヨルダン	アンマン	ヨルダン国立博物館	2011.07.17 ～ 2011.07.31	
		リトアニア	ビリニュス	ピクチャー・ギャラリー	2011.09.02 ～ 2011.10.04	
		ベラルーシ	ミンスク	ベラルーシ共和国国立美術館	2011.10.17 ～ 2011.11.10	
		ベラルーシ	ブレスト	ブレスト州立郷土博物館	2011.11.14 ～ 2011.12.10	
		スロバキア	ブラチスラバ	スロバキア国立博物館	2012.01.15 ～ 2012.02.19	
		ウクライナ	チェルニヒフ	国立歴史的建築保存物「古代チェルニヒフ」	2012.03.16 ～ 2012.04.15	
16	美しい東北の手仕事	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2012.03.23 ～ 2012.05.19	東日本大震災から1年の節目に企画された展覧会。美しい東北の手仕事を取り上げ、現代の日本において文明が進み忘れ去られかけている、古代からの営みである手仕事の美しさを紹介。陶芸、漆芸、染織、金工、木竹工など、多岐に渡るジャンルの作品により構成
17	日本人形 (E)	カザフスタン	アスタナ	初代大統領博物館	2011.05.16 ～ 2011.06.05	日本古来の風習に育まれた「雛人形」「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」「文楽・歌舞伎人形」等、日本各地の人形や現代工芸作家による創作人形など約70点を紹介
		カザフスタン	アルマティ	カザフスタン共和国中央国立博物館	2011.06.15 ～ 2011.07.03	
		トンガ	ヌクアロファ	バシリカ教会会議室	2011.07.28 ～ 2011.08.16	
		タイ	バンコク	クリスタルデザインセンター	2011.10.12 ～ 2011.10.23	
		タイ	チェンマイ	チェンマイ大学アートセンター	2011.11.04 ～ 2011.11.30	



## 造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
		タイ	ナコンシータマラート	ムアン・コン・コン テンポラリーアート ギャラリー	2011.12.09 ~ 2012.01.14	
		タイ	パヤオ	パヤオ大学オーディ トリウム	2012.02.08 ~ 2012.03.07	
18	日本人形 (F)	米国	ナッシュヴィル	テネシー・アート・ リーグ	2011.03.09 ~ 2011.04.23	日本古来の風習に育まれた「雛人形」「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」「文楽・歌舞伎人形」等、日本各地の人形や現代工芸作家による創作人形など約70点を紹介
		米国	メンフィス	レボスール小児病院	2011.05.04 ~ 2011.05.25	
		チリ	サンティアゴ	プロビデンスシア区文 化院	2011.06.23 ~ 2011.08.05	
		コロンビア	ボゴタ	ガブリエル・ガルシ ア・マルケス文化セ ンター	2011.08.25 ~ 2011.09.30	
		グアテマラ	グアテマラ	国立考古学民俗学博 物館	2011.11.03 ~ 2011.11.27	
		ドミニカ共和国	サントドミンゴ	人類学博物館	2012.01.12 ~ 2012.02.02	
		米国	イースト・ランシ ング	ミシガン州立大学イ ンターナショナルセ ンター	2012.02.27 ~ 2012.03.29	
19	日本の現代写真	エルサルバドル	サンサルバドル	ショッピングセン ター「ガレリアス」 展示場	2011.04.15 ~ 2011.05.08	「1970年代から今日までの現代日本に暮らす人々とそれをとりまく風景」をテーマに、森山大道、東松照明、荒木経惟を含む23名の写真家による、計76点の作品を紹介
		エルサルバドル	サンタアナ	西部地方博物館 特 別展示場	2011.05.20 ~ 2011.07.04	
		ホンジュラス	テグシガルパ	チミニケ学習セン ター	2011.09.01 ~ 2011.09.30	
		ペルー	リマ	日秘文化会館内神内 ギャラリー	2011.11.02 ~ 2011.11.30	
		ペルー	アレキパ	アレキパ市庁舎	2011.12.16 ~ 2011.12.30	
		米国	ウィンストン・ セーレム	ウェイク・フォーリ スト大学人類学博物 館	2012.01.31 ~ 2012.03.31	

## 造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
20	日本の子ども60年	キューバ	ハバナ	ホセ・マルティ記念館	2011.07.07 ~ 2011.07.23	写真家の目がとらえた子供達の生活ぶりをはじめ、戦後から現代にいたる日本の60年間の歩みを振り返るとい趣旨のもと、木村伊兵衛、土門拳を含む97名の写真家により撮影された子供達の写真100点を紹介
		キューバ	サン・ホセ・デ・ラス・ラハス	サン・ホセ市立ギャラリー	2011.08.05 ~ 2011.08.21	
		キューバ	サン・アントニオ・デ・ロス・バニョス	サン・アントニオ・デ・ロス・バニョス県立美術センター	2011.08.26 ~ 2011.09.13	
		メキシコ	モンテレイ	ヌエボレオン大学	2011.04.11 ~ 2011.06.20	
21	「戦後日本の変容」展	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2011.10.20 ~ 2012.01.14	1945年から1964年までの日本戦後社会の変容を、11名の写真家の作品でたどる
		ドイツ	ベルリン	ベルリン写真美術館	2012.03.09 ~ 2012.06.17	
22	パラレル・ニッポン	ギリシャ	アテネ	ベナキ美術館	2011.05.30 ~ 2011.07.03	過去10年(1996年~2006年)に竣工した日本の建築から、代表的な110作品を選び、日本の社会文化状況と対比させながら紹介
		クロアチア	ザグレブ	ザグレブ現代美術博物館	2011.07.19 ~ 2011.08.06	
		セルビア	ベオグラード	セルビア中央銀行ギャラリー	2011.09.15 ~ 2011.10.11	
		イラク	バグダッド	アカデミック・センター	2011.11.20 ~ 2011.11.26	
		イラク	バグダッド	バグダッド大学工学部建築学科	2011.11.30 ~ 2011.12.09	
		バーレーン	マナーマ	国立博物館内「ギャラリー1」	2012.02.07 ~ 2012.02.27	
23	武道の精神	サウジアラビア	リヤド	ジャナドリヤ祭日本館	2011.04.13 ~ 2011.04.29	日本で実際に用いられてきた武具類を、テーマ性・装飾性の高い作品を中心に展覧。日本文化を武芸・武術の観点から視覚的に紹介
		ロシア	ウラジヴォストク	アルセーニエフ博物館	2011.07.08 ~ 2011.07.29	
		ロシア	ハバロフスク	極東美術館	2011.08.16 ~ 2011.09.04	
		ロシア	ユジノサハリンスク	サハリン州立美術館	2011.09.20 ~ 2011.10.13	

## 造形美術事業費

事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
	フランス	ニース	パーク・フェニックス	2011. 11. 19 ~ 2012. 01. 01	
	アゼルバイジャン	バクー	アゼルバイジャン国立美術館	2012. 02. 03 ~ 2012. 03. 04	

## 造形美術事業費

## 2. 催し等事業費 / (4) 海外展助成

海外の美術館・博物館等が海外において企画・実施する日本美術・文化を紹介する展覧会に対し、経費の一部を助成する。

合計額 74,878,426 円

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
1	The 18th-19th Century Japan through Her Painting and Prints Meeting with the West: Collection from Kobe City Museum	韓国	ソウル	Gallery 1&3, Museum of Art, Seoul National Gallery	ソウル大学校美術館	2011.04.20 ~ 2011.05.29	日本の画家が初めて西洋美術とその技法に出会った18~19世紀の作品(司馬江漢、小田野直武、葛飾北斎等)を神戸市博物館の協力ののもとに展示。美術におけるアジアの近代化を調査したソウル大学校美術館の長期プロジェクトの成果展でもあり、韓国における日本の近代化研究の新しい試みとして実施
2	Elegant and Goodness: Beautiful People of East Asia	韓国	ソウル	梨花女子大学校美術館	梨花女子大学校美術館	2011.05.04 ~ 2011.07.23	日本・韓国・中国の絵画、彫刻、写真等近現代美術作品を「義人」「仙人」「芸人」「善人」の4セクションに分けて展示、東洋の文化的アイデンティティを検証
3	Gyeonggi International Ceramic Biennale 2011	韓国	ソウル	利川世界陶磁センター	韓国陶芸財団	2011.09.24 ~ 2011.10.23	京畿世界陶磁ビエンナーレの第6回目。今回は、韓国で陶磁器生産で名高い利川市で開催され、日本関連としてワークショップを実施
4	In Between: Art Brut in Korea and Japan	韓国	ソウル	誠信女子大学校美術館	誠信女子大学校美術館	2011.09.28 ~ 2011.11.24	アール・ブリュット(アウトサイダー・アート)は、ヨーロッパを発祥地として日本でも滋賀県の「NO-MA」を中心に大きな展開を見せている。認知度の低い韓国において日韓両国の作家約60名がアール・ブリュット展を実施し(誠信女子大学校美術館)、韓国における当分野への意識向上を図る
5	上海日本映画・テレビ・アニメ展示	中国	上海	上海環球金融中心	Japan China Friendship Film Festival Executive Committee	2011.06.11 ~ 2011.06.17	第1部では「映画の旅」と題して映画が撮影された日本各地を紹介。第2部「アニメ展示会」では日本を代表するアニメを紹介、展示。第3部「震災復興」では被災地である東北各県を紹介
6	Lost World	中国	北京	スリー・シャドウズ・フォトグラフィック・アートセンター	スリー・シャドウズ・フォトグラフィック・アートセンター	2011.06.25 ~ 2011.07.31	北京で高橋ジュンコがレジデンス期間中に制作した新作「都市のなかの人の姿」及び、近作の映像作品「Tokyo Mid」や写真「Untitled」を展示

## 造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
7	Masashi Echigo: Everything is illuminated	インドネシア	ジョグジャカルタ	Jogja National Museum	Jogja National Museum	2012. 02. 16 ~ 2012. 03. 30	欧州で活動している日本人作家越後正志をレジデンス作家として招へい、同氏のアジア初の個展を実施。レジデンスを通じてインドネシア(特にジョグジャカルタ)の文化を調査し、その成果をインスタレーションとして展示。キュレーターはインドネシア芸術大学(ISI)教授のスワルノ・ウィストロトモ
8	We oui! by Fumiko Imano (part of M1 Singapore Fringe Festival 2012: Art and Religion)	シンガポール	シンガポール	TBC	M1 Singapore Fringe Festival	2012. 02. 15 ~ 2012. 02. 23	M1 Singapore Fringe Festival は、シンガポール及び海外からのアーティストを招へいし、演劇、ダンス、音楽、ビジュアルアーツなどを紹介する年に一度のフェスティバル。この開催に合わせて、今年度は日本人作家 Imano Fumiko の写真とビデオからなるTwins シリーズの展覧会を実施
9	Mieko Tadokoro: A Retrospective	インド	ゴア	Gallery Daguerre	Goa Center for Alternative Photography	2012. 03. 24 ~ 2012. 03. 30	針穴写真を専門に日本とフランスで活動する写真家田所美恵子のインド初の回顧写真展。2010年インドで初めて2針穴写真の世界的コンテストを実施したGoa Center for Alternative Photographyの主催、ゴアのGallery Daguerreで実施
10	Japan in Sydney: Arthur Lindsay Sadler, Japan and Australian Modernism 1920s-1930s	オーストラリア	キャンベラ	ユニバーシティ・オブ・シドニー・アート・ギャラリー	ユニバーシティ・オブ・シドニー・アート・ギャラリー	2011. 04. 03 ~ 2011. 06. 26	ロンドンに生まれ1900年代初頭12年間にわたり日本で教鞭を執ったのち、シドニー大学の東洋学教授となり日本美術の紹介と交流に尽力したA. L. サドラーの業績と影響を検証した展覧会。日本の近代版画を中心にオーストラリア、ヨーロッパの作品を展示、相互に与えた影響を探るとともに、同氏の業績を考察
11	Tokuji Yoshioka: Waterfall	オーストラリア	シドニー	シャーマン現代美術財団	シャーマン現代美術財団	2011. 10. 07 ~ 2011. 12. 17	プロダクト、空間、パッケージ、建築等、多岐にわたりプロダクトデザインの世界で活躍中の吉岡徳仁の個展。Waterfall 2005-2006、The Light 2009、Water Block 2002等4作品を展示。同氏はアーティスト・イン・レジデンス活動を通して日豪のアート/デザイン交流にも貢献
12	Japan: Tradition. Innovation.	カナダ	ガティノー	Canadian Museum of Civilization	カナダ市民発展博物館	2011. 05. 19 ~ 2011. 10. 10	日本の「温故知新」をテーマとして、北米での現代日常社会に普及している日本製品や日本のデザインが、江戸時代の伝統文化にルーツを有することに注目した比較展示を実施
13	Hiroshima: Works by Ishiuchi Miyako	カナダ	バンクーバー	UBC Museum of Anthropology	民族学博物館	2011. 10. 14 ~ 2012. 02. 12	写真家石内都による「ひろしま」シリーズの展覧会。広島記念資料館に保管されている、原爆で命を落とした人々の遺品などを撮影した作品を海外で初めて展示

## 造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
14	Little Tokyo Design Week: Future City, Ultra Expo Exhibition	米国	ロサンゼルス	全米日系人博物館 (JANM)	カリフォルニア大学ロサンゼルス校	2011.07.13 ~ 2011.07.17	阿部仁史(UCLA教授)の企画したリトル東京の未来都市計画を中心に展示。創造的、かつ持続可能な未来都市デザインを提示
15	The Artist's Touch, the Craftsman's Hand: Three Centuries of Japanese Prints from the Portland Art Museum	米国	ポートランド	ポートランド美術館	ポートランド美術館	2011.10.01 ~ 2012.01.22	ポートランド美術館所蔵の浮世絵および版画展。芸術的、技術的、文化的な側面から日本の版画の300年の歴史を紹介
16	Exchange and Evolution: World Wide Video Long Beach 1974-1999	米国	ロングビーチ	ロングビーチ美術館	ロングビーチ美術館	2011.10.07 ~ 2012.02.12	ゲッティ財団企画のPacific Standard Time: Art in LAの一部を利用して構成した展覧会。出光真子、久保田成子、中島こうの作品を中心に現代ビデオアート展を実施
17	Luminous: the Art of Asia	米国	シアトル	シアトル美術館	シアトル美術館	2011.10.13 ~ 2012.01.08	シアトル美術館前東洋美術部長の白原由起子監修。日本5カ所を巡回した「美しきアジアの玉手箱」展を元に米国で展覧会を実施
18	Prospect 2 New Orleans	米国	ニューオーリンズ	The New Orleans of Art	USビエンナーレ	2011.10.22 ~ 2012.01.29	ハリケーンカトリーナ後のニューオーリンズ市復興事業として開催されているビエンナーレ。日本人作家、小沢剛とジュン・グエン=ハツシバ2名が訪米し参加
19	Storytelling in Japanese Painting exhibition and related catalogue	米国	ニューヨーク	メトロポリタン美術館	メトロポリタン美術館	2011.11.19 ~ 2012.05.06	メトロポリタン美術館日本美術ギャラリーにて「日本の物語絵」展を実施。コレクション20点を含む全90点のテーマ別展示の他、学術会議、フィルム上映も実施
20	The Heart of Echizen: Wood Fired Works by Contemporary Echizen Masters	米国	ブリッジウォーター(マサチューセッツ州)	ブリッジウォーター大学	ブリッジウォーター大学	2012.01.18 ~ 2012.12.09	現代の越前焼きの作品を展示。米国内3大学及び全米焼物会議の4会場を2年かけて巡回。越前町との協力の下、展覧会に合わせて陶芸家を米国各会場へ派遣
21	Woven Treasures from Japan: The Art of Hyoji Kitagawa	米国	ワシントン	テキスタイル美術館	テキスタイル美術館	2012.03.23 ~ 2012.08.12	桜祭り100周年事業の一環として、西陣織の人間国宝、喜多川俵二の作品を展示。同氏が訪米し講演会、ワークショップ等も実施

## 造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
22	6th VentoSul - Biennial of Curitiba クリチバビエンナーレヴェントスル	ブラジル	クリチバ	Casa Andrade Muricy	Instituto Paranaense de Arte	2011.09.17 ~ 2011.11.20	ドイツ在住の日本人アーティスト西野達をはじめ、世界各国の作家を招へい。展覧会のほか、ワークショップ、講演会、フィルム上映、パフォーマンス、アーティストレジデンスプロジェクトなどのアートイベントを実施。総合ディレクターはAlfons HugとTicio Escobarの2名
23	Personal Structures	イタリア	ヴェネチア	Palazzo Bembo	Global Art Affairs Foundation	2011.05.31 ~ 2011.11.27	オランダのNPO、Global Art Affairs財団主催の、2011年ヴェネチアビエンナーレの公式イベント。オランダ人キュレーター2名が選ぶ28名のアーティストのグループ展。現代アートにおける哲学的テーマ(特に時間、空間、存在)を、一般オーディエンスにわかりやすく提示する。招へい作家は藤本由紀夫、遠藤利克、ハートビートササキ、宮島達男、マリナーアブラモヴィッチ、リーウーファン等
24	Ningyo. Bambole dal Giappone - Atto Secondo karakuri. Bambole Meccaniche	イタリア	トリノ	Palazzo Barolo	A. S. D. Yoshin Ryu	2011.11.05 ~ 2011.12.28	トリノで実施された日本からくり人形の展覧会。犬山市文化資料館や玉屋庄兵衛のコレクションから作品や写真パネルを展示
25	Gone with the Wind (Event versus Object): Takehisa Kosugi	英国	ロンドン	Raven Row	Raven Row	2011.06.08 ~ 2011.07.17	サウンドアート作家4名のグループ展。日本からは現代音楽家の小杉武久が参加し、インスタレーション、パフォーマンス、ラジオプログラムやスケッチなどの関連資料を出品。同国でサウンドアートやデザインを専攻する学生から注目を集めた
26	Junya Ishigami: Architecture as Air	英国	ロンドン	バービカン・アートギャラリー	バービカン・アートギャラリー	2011.06.23 ~ 2011.10.16	建築家石上純也の個展。会場であるロンドンのバービカン・アートギャラリーでコミッションワークを制作、完成。作品は、第12回ヴェネチアビエンナーレで金獅子賞を受賞した「空気の建築」。良質なアートを身近に感じてもらうことを目的とし、大規模なコミッションワークを実施
27	Japan's First Railway: color woodblock prints from the 1870s	英国	ヨーク	国立鉄道博物館	国立鉄道博物館	2011.07.11 ~ 2011.09.25	明治時代の鉄道の木版画40点を中心に、当時の工具やスケッチなど鉄道に関する資料をヨークの国立鉄道博物館で展示。大阪の交通科学博物館の他に、大英博物館やヴィクトリア&アルバート美術館からも作品を借用、版画や鉄道に関する資料を通して日本と英国における鉄道を比較。日本における鉄道の受容や、その後の近代化についても考察

## 造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
28	Lost in Lace: new work by international artists, makers and architects	英国	バーミンガム	バーミンガム美術館	バーミンガム美術館	2011. 10. 29 ~ 2012. 02. 19	バーミンガムで行われたレースを中心としたテキスタイルのグループ展。17名の作家のうち、塩田千春など5名が日本から参加。「レースの空間へのプロジェクト」をテーマにレースと現代建築との関係性や、レースの持つ二面性を提示
29	Yayoi Kusama	英国	ロンドン	テート・モダン	テート・モダン	2012. 02. 08 ~ 2012. 06. 05	世界4都市を巡回した草間彌生の大規模回顧展。約60年間に及ぶ作家の制作活動を、初期の珍しい紙作品からドローイング、インスタレーション、映像など、数多く展示し、作家の絶え間ない想像力を観客に提示。更に、同氏が次世代に及ぼした影響についても考察
30	Robotinity Exhibition in Ars Electronica Center	オーストリア	リンツ	Ars Electronica Center	Ars Electronica Linz GmbH	2011. 03. 10 ~ 2011. 09. 06	ロボットを文化と思想、芸術と技術、社会を横断する複合的な表現物と捉え、ロボットらしさとは何かを考える展覧会。石黒浩（大阪大学教授）の研究と、クワクボリョウタ（現代美術作家）の作品を欧米の作品と比較しながら展示
31	Hello Kitty, Hello Holland!	オランダ	レイデン	Japan Museum Sieboldhuis	Japan Museum Sieboldhuis	2011. 09. 10 ~ 2011. 11. 30	2011年のシーボルトハウスの特別テーマ「kawaii」を紹介する事業のハイライトとしてハローキティ展を実施。ハローキティがどのように日本の生活に密着し、愛されているのかを検証するとともに、シーボルトの江戸コレクションとの比較、変容も考察
32	Exhibition NUL/Zero	オランダ	スヒーダム	スヒーダム美術館	スヒーダム美術館	2011. 09. 11 ~ 2012. 01. 22	1958～1967年、ドイツ、フランス、イタリア、オランダ、日本等で同時代的に起こった芸術運動「ゼロ運動」を国際的な視点から検証。デュッセルドルフのゼロ財団の協力のもと、「具体」メンバーを中心として草間彌生、金山明など7名が参加
33	The Nature Spirit Contemporary Japanese Textile Art	スペイン	サラマンカ	Centro Culture Hispano Japones	世界染織アート	2011. 09. 15 ~ 2011. 10. 28	日本テキスタイル委員会に所属する16名の作家によるテキスタイルの展覧会。それぞれ自然と結びついたキーワード(森、湖等)をモチーフに作品を展開、最先端の作品を展示
34	FAN11 (Animation Festival of Navarra)	スペイン	パンプロナ	Planetario de Pamplona	Artyco y Planetario de Pamplona	2011. 11. 28 ~ 2011. 12. 29	日本文化の共有を目的としたアニメフェスティバルの第9回目。説明パネルと映像を展示し、今日の日本アニメのルーツとなった手塚治虫のアニメ手法を提示
35	Simple Interactions. Sound Art from Japan	デンマーク	オシキル	ロスキルド現代美術館	ロスキルド現代美術館	2011. 09. 24 ~ 2011. 12. 18	13名の日本人アーティストの作品を展示し、日本の現代音響芸術を紹介



## 造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
36	The eye is a lonely hunter: Images of Humankind	ドイツ	マンハイム	Kunsthalle Mannheim	Fotofestival Mannheim Ludwigshafen Heidelberg e.V.	2011.09.10 ~ 2011.11.06	隔年開催される写真フェスティバルでの展示。2011年は2名のキュレーターにより「The eyes is lonley hunter」展を開催、日本からは川内倫子が参加
37	Samurai, Stars and Beautiful Women	ドイツ	デュッセルドルフ	Stiftung museum kunst palast	Stiftung museum kunst palast	2011.09.10 ~ 2012.01.15	浮世絵コレクターが1960年代にデュッセルドルフ市に寄贈したコレクション220点の中から国芳、国貞の浮世絵80点を展示。日独交流150周年記念事業
38	Hiroshi Kawano: The Philosopher at the Computer	ドイツ	カールスルーエ	カールスルーエ芸術メディアセンター	カールスルーエ芸術メディアセンター	2011.09.24 ~ 2012.01.08	メディアアートを専門とするZKM主宰の展覧会。コンピューターアートの先駆者である川野洋が、コンピューター創世記に果たした役割の重要性を70点のアート作品によって検証
39	Joseph Beuys: 8 Days in Japan and the Utopia of Eurasia	ドイツ	ベルリン	Nationalgalerie at Hamburger Bahnhof	Nationalgalerie at Hamburger Bahnhof	2011.10.08 ~ 2012.01.01	2009~2010年に水戸芸術館で開催された「日本のボイス8日間：ユーラシアユーロピア」展で上映されたボイスのビデオおよび所蔵作品を展示
40	150 Years of Diplomatic Relations Between Japan and Germany	ドイツ	マンハイム	Reiss-Engelhorn-Museums	Curt-Engelhorn-Foundation for the Reiss-Engelhorn-Museums	2011.11.06 ~ 2012.02.05	日独交流150周年の外交の歴史に焦点を当てた展覧会をマンハイムのエンゲルホルン美術館で実施。徳川財団より借用の陶磁器など歴史的資料を展示。日独交流150周年記念事業
41	Takehito Koganezawa - Schattenspiele	ドイツ	ベルリン	Haus am Waldsee	Haus am Waldsee, Ort Internationaler Gegenwartskunst	2012.03.02 ~ 2012.05.20	ベルリン在住の現代美術作家小金沢健人の作品を包括的に紹介する大規模個展。ドローイング50点の他、ビデオ作品を展示
42	Dialogue from DNA from Chiharu Shiota L'arc-en-ciel de l'Humanite from Shigeeko Hirakawa	フランス	メル	Saint Savinien Church	メル現代美術国際ビエンナーレ	2011.06.25 ~ 2011.09.18	フランス西南部で夏に行われるメル現代美術国際ビエンナーレでの、塩田千春と平川滋子の展示。塩田はメル市の住民が、自身の反省について書きつづった靴4000足の提供を受け、それらの靴をロマネスクの教会の天井から赤い糸で吊るすインスタレーションを実施。平川はメル市の公園に大きな特殊繊維の虹を制作。世界各国から21名の作家を招へい
43	100% Vent des Forets: group exhibition with presentation of a work by Japanese artist Fujiko Nakaya	フランス	フレズオウン	(屋外展示)	Le Vent des Forets	2011.07.16 ~ 2011.07.31	「森林の風」団体がロレーヌ地方の村で毎年開催しているレジデンス型の現代美術プロジェクト。2011年は中谷芙二子が参加、森林という環境を活かして作品を展示

## 造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
44	Jikken Kobo / The Experimental Workshop	フランス	パリ	ベトンサロン	ベトンサロン	2011.09.09 ~ 2011.10.29	「実験工房」の作品や資料を展示し総合的に紹介した展覧会。会期中に映画やパフォーマンスなどの関連イベントも企画、多岐に渡る「実験工房」の活動と50年代の日本のアートシーンに関する作品や資料（「実験工房」や他団体の70点以上の作品や資料）を展示
45	7th International Triennial of Contemporary Textile Arts The 5 Continents - Woven World	ベルギー	トゥルネー	Museum of Tapestry	トゥルネー国際タペストリー・テキスタイル・トリエンナーレ	2011.06.10 ~ 2011.09.25	現代織物の国際イベント。ヨーロッパ、アフリカ、アジア、アメリカ、大洋州より35名以上のアーティストを招へい。アジア地域代表として6名の日本人アーティストが参加
46	Subtle Construction 複雑な建造物	ポルトガル	リスボン	プラットフォーム・リボルバー	プラットフォーム・リボルバー	2011.11.15 ~ 2011.11.19	田口行弘、久保田弘成の2名の日本人アーティストを含む7名のアーティストによる展覧会。「具体」やHigh Red Centerなど、日本の前衛美術グループ等により探求された現代美術の空間について、そのルーツと日本の影響を検証
47	Japanese Artists' Exhibition <i>Dialogues</i> 日本芸術展「対話」	エストニア	タリン	Gallery Atrium Gallery HOP Gallery Luhike jalg Gallery or Art Museum of Estonia	エストニア日本協会	2011.08.31 ~ 2011.10.07	伝統と現代の対話に焦点をあて、写真展（相原恭子）、陶芸展（梶なな子）、染織展（時友尚子）、書道展（神谷寿広）を実施
48	Japanese Artists in Tbilisi for the Artisterium 2011 (アーティストリウム2011)	ジョージア	トビリシ	Europe House Georgia Tbilisi State Academy of Art Georgian National Museum Goethe Institute Tbilisi History Museum Tbilisi State Museum of Georgian Literature Gala Gallery	Artisterium Association	2011.10.07 ~ 2011.10.16	毎年トビリシで行われる国際現代美術展、アーティストリウムに、日本から石井潤一郎、岩井優の2名のアーティストが参加。展覧会のほかにパフォーマンス、ワークショップ、シンポジウムなどを実施

## 造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
49	Chawan Expo, international exhibition for the traditional Japanese teacup interpreted by non-Japanes	クロアチア	オパチヤ	Croatian Museum of Turism-Art Pavilion Juraj Sporer	International ceramic centre Atelier Janja Gora	2011.09.09 ~ 2011.09.23	欧州在住の20名の作家による140点の「茶碗」の展示並びに茶碗製作デモンストレーションを実施。日本の茶道デモンストレーションも同会場で実施
50	Photo Reference: Photographic Image in Contemporary Japanese Art Practices	セルビア	ベオグラード	The Cultural Centre of Belgrade	MIKSER	2012.03.27 ~ 2012.04.17	青山悟、城田圭介など70年代生まれの日本の若手作家による写真をベースとした現代美術展を実施
51	Japanese Sound & Video Art 2011 with Yoshio Machida	ブルガリア	ヴェルナ	Gallery Graffit, City Art Gallery	Association our World	2011.09.28 ~ 2011.10.06	スチールパン奏者でアーティストの町田良夫の作品「Scape」と、ドローイングとビデオインスタレーションで構成される新作の「Maru」を展示。同会場で会期中にスチールパンの演奏会も実施
52	Japanese Perspective at the 14th International media Art Biennale WRO 2011	ポーランド	ヴロツラフ	National Museum	Foundation WRO Center for Media Art	2011.05.10 ~ 2011.05.15	2011年のメディアアートビエンナーレWRO展ではJapanese Perspectiveと題して、第13回文化庁メディア芸術祭の入選作品を展示。五島一浩など6名の作家を招へい、レクチャーやワークショップを実施
53	Suda Yoshihiro	ポーランド	クラクフ	クラクフ市日本美術技術博物館マンガ	クラクフ市日本美術技術博物館マンガ	2011.07.08 ~ 2011.08.28	現代美術作家須田悦弘の個展。京都芸術大学の加須屋明子がキュレーションを実施
54	Japanese comic is presented in Macedonia and Kosovo	マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	ヴェレス	マケドニア・コミック・センター	マケドニア・コミック・センター	2011.10.05 ~ 2011.10.16	日本文化に触れ合う機会の少ないマケドニアで日本の漫画を紹介。漫画家の高浜寛を日本から招へい、ワークショップを実施
55	Internalized World: Contemporary Photography from Japan	リトアニア	ビリニュス	P1 カルチャー・メニュー	P1 カルチャー・メニュー	2011.09.11 ~ 2011.10.15	EUジャパンフェストディレクターの菊田樹子をスペシャルゲストとして招へい。4名の若手写真家も招へいし、教育プログラムを実施
56	Kaunas Biennial TEXTILE 11: Rewind-Play-Forward	リトアニア	カウナス	National Museum of M.K. Ciurlionis	カウナス芸術家支援基金	2011.09.22 ~ 2011.12.04	ビジュアルアートとテキスタイルの展示、コンテンポラリーダンス、国際会議などを実施。日本人アーティストとして、須藤玲子の個展、講演会、ワークショップを開催

## 造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
57	I fought the X and the X won	ルーマニア	クルジャボカ	Art Museum	Art Act Cultural Association	2011.04.15 ~ 2011.05.15	21カ国の現代アーティスト作品を紹介する国際現代美術展。日本からは中川太郎平の作品を紹介
58	Media Forum of the Moscow international Film Festival	ロシア	モスクワ	Club Arma 17	Center for Art and Culture MediaArtLab	2011.06.24 ~ 2011.06.27	モスクワ国際映画祭メディアフォーラムで池田亮司によるパフォーマンスおよびトークを実施。会場のモスクワ近代美術館Garage Centerでは「Expanded Cinema」と題してゴダール、ゲイリー・ヒル、ハルン・ファロッキ等の映像を紹介
59	4th Moscow Biennale of Contemporary Art <i>Rewriting Worlds</i>	ロシア	モスクワ	ArtPlay design center	モスクワ・ビエンナーレ芸術財団	2011.09.22 ~ 2011.10.23	第4回目となる現代美術展モスクワ・ビエンナーレに約80名の作家が世界から参加。キュレーターは作家でありZKM（カールスルーエ・アート・アンド・メディア・センター）館長でもあるペーター・ヴァイバル。日本から藤幡正樹、池田学、岡本光博、鳥光桃代、照屋勇賢、小沢剛、鈴木康博、宇治野宗輝が出品
60	The 12th Istanbul Biennial	トルコ	イスタンブール	Antrepo	イスタンブール文化芸術財団	2011.09.17 ~ 2011.11.13	2011年、第12回イスタンブール・ビエンナーレのテーマは「無題(Untitled)」。過去の出品作家も含め弁証法的内容の展覧会を実施。日本人建築家、西沢立衛が会場構成を担当

## 造形美術事業費

## 2. 催し等事業費 / (5) 造形美術情報交流(催し)

国内外の造形美術に係わる情報の発信、相互交流を促進する。

合計額 61,506,733 円

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
1	横浜トリエンナーレアーティスト招へい	Bartolini Massio Dewar Daniel Henry Gicquel Gregory Philippe Han Sungpil Henrik Mattias Hakansson Kempinas Zilvina N. S. Harsha Peter Coffin Pui-ock Sudsiri Song Dong	Artist Artist Artist Artist Artist Artist Artist Artsit Artist	イタリア フランス フランス 韓国 デンマーク 米国 インド 米国 タイ 中国	2011.07.01 ~ 2011.12.31	運営の主軸が2011年より横浜市に移った横浜トリエンナーレ2011について、出品アーティストの旅費を国際交流基金が負担することで、関係者間のネットワーク作りを支援
2	記者招へい	Anirudh Sridmar Chari Nicolas Jean- Pierre Baby Benjamin Arthur Davis Priya Bhatnagar Arianna Di Genova Aidan Dunne Ekaterina Vladimirovna Inozemtseva	Ganges Art Gallery 『SARL Liberation』 『Artinfo』 『Flash Art』 『Il Manifesto』 『The Irish Times』 『Gallery PROWN』	インド フランス 米国 米国 イタリア アイルランド ロシア	2011.08.01 ~ 2011.12.31	横浜トリエンナーレのオープニングに合わせ、影響力のある海外メディアに所属、または寄稿している美術記者や影響力のあるキュレーター等を招へいし、横浜トリエンナーレや日本国内の美術館視察などを通じ、日本の美術界に関する情報提供と理解の深化を図るとともに、記事の執筆と掲載を依頼する。また、滞在中に日本のキュレーターや関係者等との交流の場を設け、美術交流の促進を図る

## 造形美術事業費

事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
	Daniel Luke Fox	『Frieze』	米国		
	Ramunas Gerbutavicius	『Lietuvos rytas』	リトアニア		
	Raymond Brian Gill	『The Age』	オーストラリア		
	Samuel Valentin Herzog	『Neue Zurcher Zeitung』	スイス		
	Karsten Rosenkrantz Segelcke Ifversen	『Politiken』	デンマーク		
	Gisele Junqueira Kato	『Bravo!』	ブラジル		
	Salila Mahancherdchuwong	『A Day Magazine』	タイ		
	Meera Madeline Menezes	『Art India Magazine』	インド		
	Koh Mi-Seok	『東亜日報社』	韓国		
	Sharon Akemi Mizota	Art writer/Librarian	米国		
	Pham Thi Thu Thuy	『文化スポーツ』	ベトナム		
	Khetsirin Pholdhampalit	『National Multimedia Group PLC』	タイ		
	Jose Antonio Pinera Sabugueiro	Union Nacional de Escritores Artistas de Cuba	キューバ		
	Clemens Maria Rupert August Harvin Poellinger	『Svenska Dagbladet』	スウェーデン		
	Cristina Alexandra Sabau	『Factum Design』	ルーマニア		
	Smadar Sheffi	Haaretz Daily Newspaper Ltd.	イスラエル		

## 造形美術事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
		Brian Sholis	『Artforum』	米国		
		Tobias Timm	『DIE ZEIT』	ドイツ		
		Truong Uyen Ly	『NAM』 『Elle』 『Heritage』	ベトナム		
		Wang Jin-Oh	『CNB NEWS』 『週刊CNBジャーナル』	韓国		
		Wang Yin	『南方周末』	中国		
		Ou Ning	『現代伝播集団』	中国		
3	日韓キュレーターミーティング	チョン・ユシン  イ・スギョン  ソ・ジンソク  イ・クオノ	アルコ・アートセンター キュレーター  韓国オンライン美術館構築作業監督  オルタナティブ・スペース・ループキュレーター  新興大学兼任教授	韓国	2011. 10. 07 ~ 2011. 10. 09	日韓キュレーター各4名が3日間にわたり交流を深めながら、今日の課題や将来の新たな可能性について、意見交換を行う。2010年の第1回目に続く第2回目で、今年度は韓国のキュレーターを交えたキュレーターミーティングを実施、報告書を作成
4	アジア次世代キュレーター会議	Aminuddin Tua Hamonangan  Liu Chunfeng  Vidya Shivadas	The Soemardja Gallery Director  Art Museum of China curator  Independent curator	アジア地域区分困難	2010. 04. 01 ~ 2012. 03. 31	2005年度から開始した日本を含むアジア各国の若手キュレーターの会議。毎回、テーマを設定し、各国持ち回りで国際交流基金との共催で実施し、今年度は日本での開催。また、時期をかえて11月には「アジア大学美術館会議」を実施
5	日米学芸員交流	Joao Ribas  Elizabeth Armstrong  David Norr  Miranda Lash	MIT List Visual Arts Center Curator  Minneapolis Institute of Art Curator  MOCA Cleveland Chief Curator  New Orleans Museum of Art Curator	米国	2012. 02. 13 ~ 2012. 02. 25	米国各地から現代美術に関心を有する若手学芸員(約10名)を日本へグループ招へいし、美術館やギャラリー、作家アトリエ等への視察を通して、日本の現代美術の現況に対する理解と関心を深めてもらうとともに、日本人学芸員とのネットワーク構築の機会としてもらう

## 造形美術事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
		Rehema Barber	Independent Curator			
		Andria Hickey	Public Art Fund Associate Curator			
		Diana Nawi	Guggenheim Foundation, Abu Dhabi Project Assistant Curator			
		Esa Nickle	Performa General Manager / Producer			
		Jenny Schlenzka	Museum of Modern Art Assistant Curator			
		Dan Byers	Carnegie Museum of Art Associate Curator			
		Sarah Demeuse	Independent Curator			
6	ニューヨーク近代美術館(MoMA)との情報交流			米国	2010. 04. 01 ~ 2012. 03. 31	2012年秋の戦後日本美術ソースブック出版に向け、ニューヨーク近代美術館学芸員の来日調査および日米美術専門家会議を支援
7	李禹煥：無限の提示展	リー・ウーファン(李禹煥)	美術家	米国	2011. 06. 24 ~ 2011. 09. 28	日本在住の韓国作家である李禹煥の北米初の回顧展。NYのグッゲンハイム美術館での展覧会開催に際し、カタログ及び人物交流を支援
8	国際シンポジウム(ヴォディチコ)	Douglas P. Fry Ewa Harabasz Krzysztof Wodiczko Robert M Ochshorn	人類学者 被招へい者配偶者 アーティスト アーティスト	米国 ポーランド	2011. 08. 01 ~ 2011. 08. 31	ポーランド出身のアーティストKrzysztof Wodiczko(クシシュトフ・ヴォディチコ、横浜トリエンナーレ2001出品作家)及び国内外の美術評論家、人類学者、哲学者等をパネリストとする国際シンポジウム(ヨコハマトリエンナーレ連携プログラム)の実施を支援することで、ヨコハマトリエンナーレを盛り上げるとともに、国内外の専門家のネットワーク形成、情報交換を促進する。シンポジウムは横浜で開催後、最終日には仙台に会場を移して実施
9	国際シンポジウム(美術展と国際展)	Dan Byers	キュレーター	米国	2011. 10. 23	美術館を拠点に運営し、実績を重ねてきた国際展。カーネギー・インターナショナルと台北ビエンナーレからゲストを迎え、美術館を拠点とする国際展のあり方や意義、継続性について検証しながら、国際展の新たな可能性を探る
10	伊藤若冲展関連シンポジウム	辻 惟夫	MIHO MUSEUM館長	米国	2012. 03. 30 ~ 2012. 04. 29	ワシントンナショナルギャラリーで開催される伊藤若冲展の関連シンポジウムに対して支援



## 造形美術事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
11	ナショナルデー	Garcia Barossi Max Pizio Pereira Dias Sandro Schneebeli Speakman Duncan	Musician Musician Musician Musician Artist	ブラジル 英国 スイス スイス 英国	2011.08.01 ~ 2011.12.31	横浜トリエンナーレ期間中に各国大使館と協働し、世界各国・地域に焦点を当てた各種イベントを実施。実施国は英国(8/6)、スイス(10/1)、ブラジル(10/16)
12	ロシア学芸員招へい	Ainura Yusupova Alisa Prudnikova Andrey Martynov Dmitry Ozerkov Galina B. Shishkina Irina Malkova Karina Karaeva Margarita Petrova	国立アレクサンドル・プーシキン名称美術館 絵画・版画部長 国立現代美術センター・ウラル支部 支部長 モスクワ・ビエンナーレアート・ファウンデーション ゼネラル・ディレクター 国立エルミタージュ美術館 現代美術部長 ロシア国立東洋美術館 シニア研究員 サハリン美術館 副館長 国立現代美術センター(NCCA) 映画ビデオ・アート部長 アレクサンドル・ソルジェニーツィン名称ロシア人移民文化会館 カメラマン/編集者	ロシア	2011.12.05 ~ 2012.12.16	ロシア全土より様々な専門分野を持つ学芸員12名(東洋美術、日本画・版画、移民文化、宗教美術、織物等)を招へい。参加者は、東京及び地方(福岡、京都、奈良、直島、金沢)を訪問して、日本美術・美術館の現状を視察。日本側とのネットワークを構築し、今後の展覧会企画や運営について考える機会とする。更に、普段なかなか知ることのできないロシアの美術館事情を日本側関係者と共有することで、学芸員や美術館同士の交流促進を図る

## 造形美術事業費

事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
	Maria Polyakova	ロスフォト国立美術センター 展示プログラムコーディネーター			
	Nadezda Maykova	ピョートル大帝人類学・民族学博物館(クンストカメラ) コレクション収集管理部長			
	Ok Khay	サハリン美術館 シニア研究員			
	Sergey Shandyba	国立宗教史美術館 研究員			

## 造形美術事業費

## 2. 催し等事業費 / (6) 市民青少年美術交流助成

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業に対し、旅費の一部を助成する。

合計額 1,669,850 円

	事業名	対象国	助成対象者	期間	事業内容
1	Drifting Images: 日韓フォトワーク ショップと展覧会	韓国	アート・アウトノ ミー・ネットワー ク	2011.11.10 ~ 2012.11.27	栗山斉、中里和人、大串祥子等、日本人の写真アーティストを韓国に派遣。現地の方々とのコミュニケーションを通して写真を制作し、ユーチューブやツイッター等、インターネット上で情報を発信。「写真ポエム」ワークショップも同時開催
2	第9回日中友好児童 絵画展	中国	特定非営利活動法 人 社会教育団体ベ ルボ会	2011.04.01 ~ 2011.09.30	ベルボ会（特定非営利活動法人社会教育団体）が教育支援を行っている福岡県と中国の幼稚園児、小学校児童の絵画作品を両国で公募、選考の上で展示。中国では上海、日本では福岡県にて展覧会を実施
3	日タイ高校生によ るワークショップ と展覧会	タイ	特定非営利活動法 人 素材探検隊	2011.08.18 ~ 2011.08.23	日、タイ両国の高校生がタイ、チェンマイにてハンカチにクレヨンで絵を描くワークショップを実施し、展覧会を開催。数年前からタイで開催していた高校生向けワークショップの実績が今回の事業へと発展
4	古代文字アート —新しい書の世界	フランス	天遊組	2011.04.20 ~ 2011.04.29	フランスのトゥール市で行われる森圭子（トゥーレーヌ日本語協会会長）主催の第二回「XXart展」にて、日本の新しい書の世界を伝えるための作品展示と共にトゥールの市民や小学生を対象にしたワークショップを実施。古代文字アートを日本で展開する天遊をはじめ、インストラクターとして天遊組メンバーの鶴田環江、広瀬麻奈、制作補助、記録担当として斉藤康代を派遣

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 舞台芸術事業費

### 1. 人物交流事業費

- (1) 舞台芸術情報交流（内田奨学金フェローシップ）

### 2. 催し等事業費

- (1) 公演（主催）
- (2) 公演（助成・海外公演〔舞台芸術〕）
- (3) 公演（助成・PAJ北米）
- (4) 公演（助成・PAJ欧州）
- (5) 舞台芸術情報交流
- (6) 公演（助成・海外公演〔市民青少年交流〕）

舞台芸術事業費

1. 人物交流事業費 / (1) 舞台芸術情報交流(内田奨学金フェローシップ)

米国、欧州など外国において将来にわたり活躍が期待される若手音楽家を招へいし、わが国の音楽関係者との交流や共演、共同制作に従事する機会を提供する。本事業は故内田元享の寄付金による運用益などにて実施される、冠寄付特別事業。

合計額 623,992 円

	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
1	David Marvuglio	ベース奏者／教育者／作曲家	米国	2012.01.27 ～ 2012.02.27	バークリー音楽院の推薦により米国からDavid Marvuglioを招へい。日本の民俗音楽について学ぶとともに、その要素を実験的に取り込んだ新たな音楽への展開に寄与

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (1) 公演(主催)

演劇、舞踊、音楽、民俗芸能など、日本の優れた舞台芸術を古典から現代まで幅広く紹介するため、公演団を派遣。また、日本と海外のアーティストにより共同で作品を制作し、国内外で公演を行う。

合計額 340,900,399 円

	事業名	対象国	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	レ・フレール韓国公演	韓国	清州 ソウル 釜山 済州	国立清州博物館 麻浦(マポ)アーツセンター・ART HALL MAC 乙淑島(ウルスクト)文化会館 済州アートセンター	在大韓民国大使館 国立清州博物館 麻浦文化財団 在釜山総領事館 在済州総領事館済州特別自治道	2011. 11. 09 2011. 11. 11 2011. 11. 13 2011. 11. 15	ソウル日本文化センターの開館10周年を記念して、ピアノ・デュオ「Les Frères(レ・フレール)」による演奏会を韓国にて実施。レ・フレールの韓国での主催公演は2008年に次いで2度目。韓国中部の都市、清州で開催される日本文化集中発信週間「清州ジャパンウィーク」への出演をはじめ、ソウル、釜山、済州の各都市(計4都市)に巡回
2	日中韓サミットでの公演	日本	東京23区	迎賓館 花鳥の間	外務省	2011. 05. 21	2011年5月に開催される日中韓3カ国首脳会談(「日中韓サミット」)の晩餐会時、日中韓の演奏家(トリオ、三重奏団)による公演を開催。出演者は、日本からクラシックギタリストの村治佳織、中国から二胡奏者の姜建華、韓国からピアニストの李京美
3	邦楽巡回公演	インドネシア	メダン ジャカルタ スラバヤ	TVRI(インドネシア国営テレビ) 北スマトラ大学(ワークショップ) ジャカルタ芸術大学 BGジャンクション ドクター・ストモ大学(ワークショップ)	在メダン総領事館 在インドネシア大使館 在スラバヤ総領事館	2011. 10. 18 ~ 2011. 10. 26	2009年2月に文化庁文化交流使(平成20年度)でインドネシアをはじめとする東南アジア諸国に派遣された地唄箏曲演奏家の福田栄香と、国内外で広く活躍する尺八演奏家の三橋貴風による、インドネシア各地(メダン、ジャカルタ、スラバヤ)への巡回公演
4	Trinity東南アジア公演	フィリピン	マニラ マニラ	カルロス・P・ロメロ劇場 デ・ラ・サール大学 ウィリアム・ショウ小劇場	デ・ラ・サール大学	2011. 11. 16 2011. 11. 17	津軽三味線の高橋竹童、箏の丸田美紀、打楽器の和田啓の3名からなるTrinityにボーカルの松本泰子を加えた4名による公演をマニラ、ハノイで実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
		ベトナム	ハノイ	ホン・ハー劇場		2011. 11. 19 ~ 2011. 11. 20	
5	「インド国際演劇祭」演劇共同制作	インド	ニューデリー アムリツァル	Bahumukh NSD Complex インド国際演劇祭(BRM)	インド国立演劇学校 花傳	2012. 01. 15 2012. 01. 18	2012年1～3月にインドで実施された「主要都市向け戦略的文化集中発信プロジェクト」の一環として、デリーの国立演劇学校(National School of Drama、通称NSD)が主催する国際的な演劇フェスティバル「インド国際演劇祭」にて日印共同制作による演劇作品『Looking IN & OUT』(岡田圓、サヴィータ・ラニ共同脚本・演出)を上演
6	インド コンテンポラリーダンス公演	インド	ニューデリー ムンバイ(ボンベイ) ベンガルール	Chinmaya Mission National Gallery of Modern Art Attakkarali Centre for Movement Arts	Attakkarali Centre for Movement Arts Gati Dance Forum アジア・ソサエティ・インディア・センター	2012. 03. 16 2012. 03. 20 2012. 03. 24	2012年1～3月にインドで実施された「主要都市向け戦略的文化集中発信プロジェクト」の一環として、デリー、ムンバイ、ベンガルールの3都市でコンテンポラリーダンス公演を実施。今年度の主要都市向け戦略的文化集中発信プロジェクトのテーマである「Passage to the Next Generation」の観点から、新世代のコンテンポラリーダンスの旗手として注目を集めるKENTARO!!の作品を上演
7	琉球—沖縄芸能 大洋州公演—CHIMU—	トンガ ニュージーランド	ヌクアロファ オークランド クライストチャーチ	トンガ国王私邸(御前公演) 日本食文化紹介イベント(大使館主催) クイーンサロテ・メモリアルホール タウンホール・コンサートチャンバー オークランド大学KMCダンススタジオ オークランド日本語補習校(訪問) バーンサイド高校オーロラセンター	在トンガ大使館 在オークランド総領事館 在クライストチャーチ駐在官事務所	2011. 11. 22 2011. 11. 22 2011. 11. 23 2011. 11. 08 2011. 11. 09 2011. 11. 09 2011. 11. 12	南太平洋の3カ国5都市にて、海洋文化・島嶼文化という共通項を持つ沖縄の若手舞踊家・音楽家による公演やワークショップを実施。2011年2月にニュージーランドのクライストチャーチ近郊を襲った大地震と東日本大震災の復興を願い、芸能をとおして人々の心に触れ、痛みを分かち合いながら前向きな交流の促進をめざす。公演名CHIMUは「チムグリサン(心が痛む)」という沖縄の言葉に因む

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
			ウェリントン	タウンホール・アイロット・シアター	在ニュージーランド大使館	2011.11.14 ~ 2011.11.15	
		フィジー	スバ	日本大使館広報文化センター内多目的ホール(WS) スバ・シビックセンター 南太平洋大学オセアニアセンター(WS)	在フィジー大使館	2011.11.16 2011.11.18 ~ 2011.11.19 2011.11.21	
8	カナダ邦楽公演 TsuguKaji-KOTO+小濱明人+山本麻琴	カナダ	バンクーバー	ブリティッシュ・コロンビア大学 チャン舞台芸術センター内 テラス・スタジオ・シアター	在バンクーバー総領事館	2011.09.28	カナダ文明博物館(オタワ)で、2011年5月~10月に開催された特別展『伝統と革新の国、日本』にて、古典・伝統の要素を踏まえながら、現代的な感性で独自の音楽的完成を見せる邦楽グループTsuguKaji-KOTOを中心とした4名のアーティストによる公演を実施。併せて同メンバーによるバンクーバー、カルガリー、トロントの巡回公演も実施
			カルガリー	CANTOS	在カルガリー総領事館	2011.09.30	
			オタワ	カナダ文明博物館 シアター	在カナダ大使館	2011.10.02	
			トロント	セントローレンス・センター ジェーン・マレット・シアター	在トロント総領事館	2011.10.04	
9	中米・カリブ諸国邦楽公演—OYAMA×NITTA with Special Members	コスタリカ	カルタゴ	カルタゴ市立劇場	在コスタリカ大使館	2011.11.04 ~ 2011.11.13	津軽三味線を中心とした邦楽演奏家等をコスタリカ、トリニダード・トバゴ、ドミニカ共和国の三カ国に派遣、巡回公演を実施。公演地は、コスタリカ2都市(サンホセ、カルタゴ)、トリニダード・トバゴ1都市(ポートオブスペイン)、ドミニカ共和国2都市(サントドミンゴ、サンティアゴ)。被派遣者は、津軽三味線デュオのOYAMA×NITTA(小山豊、新田昌弘)、尺八奏者の元永拓、パーカッション奏者のヒダノ修一等、スタッフ含め計9名
			サンホセ	モラサン公園	カルタゴ市立劇場		
			サンホセ	コスタリカ国立劇場	サンホセ市 コスタリカ国立劇場		
		ドミニカ共和国	サントドミンゴ	国立サントドミンゴ自治大学図書館 マヌエル・カブラ	在ドミニカ共和国大使館		
			サンティアゴ	国立シバオ劇場	サントドミンゴ自治大学		



舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
					国立シバオ劇場		
		トリニダード・トバゴ共和国	ポートオブスペイン	クイーンズホール	在トリニダード・トバゴ大使館		
10	心を伝える民の謡 大和×沖縄民謡 南米公演	アルゼンチン ウルグアイ チリ ブラジル	ブエノス・アイレス モンテビデオ サンティアゴ リオデジャネイロ	アテネオ劇場 アウディトリオ・ネリ・ゴイティエーニョ ペニャロレン区文化センター ネルソン・ロドリゲス劇場	在アルゼンチン大使館 在ウルグアイ大使館 在チリ大使館 在リオデジャネイロ総領事館	2011.09.18 ~ 2011.09.20 2011.09.23 ~ 2011.09.24 2011.09.14 2011.09.28	東北地方を中心に、本州～九州の民謡と、日本の最南西に位置する沖縄・八重山地方の民謡公演を南米4カ国で実施。圧倒的歌唱力で音楽ファンを魅了する木津茂理を中心として、南北の大御所民謡奏者の澤田勝秋(青森)、大工哲弘・大工苗子(沖縄)を派遣。土のにおいやグルーブ感とともに、現代(いま)に生きる唄として、民謡に込められた心を伝える公演
			サントス サンパウロ	SESCサントス エスパッソ・カシュエラ	在サンパウロ総領事館	2011.09.30 ~ 2011.10.01 2011.10.02	
11	中央アジア現代邦楽公演	ウズベキスタン トルクメニスタン	サマルカンド タシケント アシガバット	サマルカンド音楽祭 ウズベキスタン国立音楽院 映画・音楽センター「ワタン」	在ウズベキスタン大使館 サマルカンド国際音楽祭 ウズベキスタン国立音楽院 在トルクメニスタン大使館	2011.08.25 ~ 2011.09.06	ウズベキスタンの都市サマルカンドにて隔年開催されている国際音楽フェスティバル「シャルク・タオナル(Sharq Taronalari)」に、日本より民謡の演奏家と現代音楽の演奏家のユニットを派遣。併せて首都タシケント及びトルクメニスタンにおいても公演を実施
12	バルト三国邦楽公演	エストニア ラトビア	ユフヴィ タリン リエパーヤ	ユフヴィ・コンサート・ホール チャンバーホール エストニア・コンサート・ホール リエパーヤ・ラトビア人協会ホール	在エストニア大使館 エストニア日本協会 エストニア・コンサート・ホール 在ラトビア大使館	2011.09.12 2011.09.13 2011.09.15	「日本バルト三国新たな外交関係開設20周年」を記念し、津軽三味線を中心とした若手の邦楽演奏家等をバルト三国に派遣、巡回公演を実施。公演地は、エストニア2都市(タリン、ユフヴィ)、ラトビア2都市(リーガ、リエパーヤ)、リトアニア2都市(ビリニュス、カウナス)。被派遣者は、津軽三味線奏者の浅野祥、尺八・篠笛奏者の佃康史、津軽民謡歌手のかすみ等、スタッフ含め計11名

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
		リトアニア	リーガ カウナス ビリニュス	リガ・ラトビア人協会ホール ギルステュティス・文化スポーツセンター ダンス劇場	リエパーヤラトビア人協会 リーガラトビア人協会 在リトアニア大使館 ギルステュティス・文化スポーツセンター ダンス劇場	2011. 09. 17 2011. 09. 19 2011. 09. 20	
13	江戸写し絵東欧公演—蘇る江戸の幻想—	ハンガリー ブルガリア ポーランド ルーマニア	ブダペスト ソフィア ワルシャワ ワルシャワ ブカレスト ブカレスト	メルリン劇場 国立演劇・映画芸術アカデミー ウヤズドフスキ現代博物館 シフィト文化センター オデオン劇場 国立映画演劇大学	在ハンガリー大使館 在ブルガリア大使館 在ポーランド大使館 在ルーマニア大使館	2011. 11. 21 ~ 2011. 11. 22 2011. 11. 27 ~ 2011. 11. 28 2011. 11. 18 2011. 11. 19 2011. 11. 24 2011. 11. 25	「劇団みんな座」による江戸写し絵の公演とワークショップの実施。幻想的な芸能を通して、創意工夫の面白さやからくりの妙を伝える
14	黒森神楽ロシア公演	ロシア	モスクワ	ゼレノグラード文化宮殿 スタニスラフスキー記念劇場	在ロシア大使館	2011. 10. 02 2011. 10. 03	岩手県宮古市で伝承されている「黒森神楽」(国指定重要無形民俗文化財)の公演をモスクワの2カ所で実施。東日本大震災で大きな被害を受けた東北の沿岸部で受け継がれている民俗芸能の姿を通して、震災からの復興に向けて重要となるコミュニティーの結束の力や地域に根ざした文化の重要性を訴えかける

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
15	林英哲中東公演	アラブ首長国連邦	アブダビ	アブダビ国立劇場	在UAE大使館	2012. 02. 26	和太鼓独奏者の林英哲率いる邦楽グループによる初の中東公演。日本と外交関係樹立40周年を迎えた湾岸4カ国の5都市を巡回。本公演では「英哲風雲の会」の若手と太鼓奏者4名と笛・尺八奏者の竹井誠も出演。オマーンではロイヤル・オペラハウスにて現地伝統芸能グループとの共演、スルタン・カブース大学では音楽学部学生を対象にワークショップを実施。バーレーンでは当国文化省主催「Spring of Culture」芸術祭からの招へいを受け上演
			ドバイ	DCSAムムゼル劇場	ドバイ文化芸術庁	2012. 02. 29	
		オマーン	マスカット	スルタン・カブース大学(ワークショップ)	在オマーン大使館	2012. 03. 04	
			マスカット	スルタン・カブース大学文化ホール	スルタン・カブース大学	2012. 03. 05	
			マスカット	ロイヤル・オペラ・ハウス・マスカット	ロイヤル・オペラ・ハウス・マスカット	2012. 03. 06	
		カタール	ドーハ	カタラ文化村(KATARA Cultural Village)	在カタール大使館	2012. 02. 22 ~ 2012. 02. 23	
				カタラ文化村			
		バーレーン	マナーマ	バーレーン文化ホール	在バーレーン大使館 バーレーン政府文化省	2012. 03. 09 ~ 2012. 03. 10	
16	『トロイアの女たち』共同制作プロジェクト	イスラエル	テルアビブ	テルアビブ市立カメリ劇場	テルアビブ市立カメリ劇場 東京芸術劇場	2012. 01. 12 ~ 2012. 01. 15	「日本イスラエル外交関係樹立60周年」を迎える2012年12月に両国の公立劇場の共同制作による演劇作品として、エウリピデス作『トロイアの女たち』を上演することを目指す共同制作プロジェクトの2年目。平成23年度はイスラエルで現地俳優のオーディション、舞台セットの打ち合わせ、ヘブライ語及びアラビア語台本の検討を実施 【日本イスラエル外交関係樹立60周年】
17	クウェート・ヨルダン和太鼓公演	クウェート	クウェート	ミシュリフ・シアター アブドゥラ=アジズ・フセイン文化センター劇場	在クウェート大使館 クウェート国家文化芸術文芸委員会 クウェート日本人会 スークシャルク	2011. 11. 23 ~ 2011. 11. 24	和太鼓・ヴァイオリン・サクソフォンのアンサンブルの公演をクウェート、ヨルダンの2カ国で実施。英哲風雲の会のメンバーであり、平成中村座との共演などソロでも活躍する和太鼓奏者の上田秀一郎を中心に、ヴァイオリンの須磨和声、サクソフォンの田村真寛とのアンサンブルにより、和太鼓の新たな魅力と日本の音楽の多様性をアピール

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
		ヨルダン	クウェート アンマン	クウェート日本人会 日本祭り特設会場 ヨルダン大学ハッサンホール	在ヨルダン大使館 ヨルダン大学	2011. 11. 25 2011. 11. 28	
18	ジャナドリヤ祭公演	サウジアラビア	リヤド	ジャナドリヤ祭日本館屋外ステージ	益田市石見神楽神和会 株式会社鬼太鼓座 島根県芸術文化センター 浜田石見神楽社中連絡協議会	2011. 04. 13 ~ 2011. 04. 29	サウジアラビア国民の日本理解を促進するために、同国で開催されるジャナドリヤ祭の野外ステージにおいて、石見神楽社中、和太鼓グループ、バンブーオーケストラ等によるパフォーマンスを実施
19	レナード衛藤 ブレンドラムス 東アフリカ公演	タンザニア マラウイ エチオピア ジブチ	バガモヨ ダルエスサラーム リロングウエ アディスアベバ ジブチ	Tasuba Makumbusho Cross Road Hotel Lake of the Stars 国立劇場 ケンピンスキーホテル フクザワ中学	在タンザニア大使館 在マラウイ大使館 在エチオピア大使館 在ジブチ大使館	2011. 09. 28 2011. 09. 29 2011. 10. 01 2011. 10. 02 2011. 10. 04 ~ 2011. 10. 05 2011. 10. 07 2011. 10. 08	「日タンザニア国交樹立50周年」等の外交周年を契機に、和太鼓奏者のレナード衛藤が主宰する「ブレンドラムス」ユニット (Blendrums、今回の編成は和太鼓4名、タップダンス2名) を、タンザニア、マラウイ、エチオピア、ジブチへ派遣、公演7回、ワークショップ3回を実施。日本の伝統と現代文化の融合として、異なる打楽器どうしの共演を新たな音楽的創造の魅力として紹介。東アフリカ諸国と日本に共通する「太鼓」や「音階」等を、日本の文化理解や文化交流の契機とする

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
20	たいらじょう人形劇 パレスチナ巡回公演	イスラエル	ラマッラ  ジェニン ヘブロン ナブルス 東エルサレム	アルカサバ劇場  ジェニンシネマ劇場 イエス劇場 アンナジャ大学 エルハカワティ劇場 国際人形劇フェスティバル	外務省  アルカサバ劇場 ジェニンシネマ劇場 イエス劇場 アンナジャ大学 エルハカワティ劇場 国際人形劇フェスティバル	2011.10.10 ~ 2011.10.11  2011.10.12 ~ 2011.10.13 2011.10.15 ~ 2011.10.16 2011.10.17 ~ 2011.10.18 2011.10.19 ~ 2011.10.20	「日・イスラエル外交樹立60周年(2012)」に向け、イスラエルにおける現代演劇共同制作等大型企画事業が予定される中、パレスチナ自治区においても相応の文化事業を実施するため、東エルサレムで開催される国際人形劇フェスティバルで、日本の現代人形劇で活躍中のたいらじょう(人形劇俳優)による人形劇パフォーマンス『ふしぎな森のトゥウインクル!』(新作)を世界初演、パレスチナ自治区内の複数の都市にも巡回し、公演9回、ワークショップ4回を実施。パレスチナ自治区内を本格巡演する初の国際交流基金主催公演。被派遣者は、人形操演・演出のたいらじょう、制作総指揮・プロデューサーの輪嶋東太郎のほか、黒衣、照明、舞台監督、音響等、計7名
21	津軽三味線“あべや”西海岸ハワイ巡回公演(準備)	米国	ロサンゼルス  ポートランド  シアトル  サンフランシスコ	Zipper Hall The Colburn School  Lincoln Recital Hall Portland State University  Illsley Ball Nordstrom Recital Hall at Benaroya Hall  Cowell Theatre Fort Mason Center	在ロサンゼルス総領事館  在ポートランド総領事館  シアトル総領事館  在サンフランシスコ総領事館	2011.12.01 ~ 2012.03.31	平成24年度事業「津軽三味線“あべや”西海岸ハワイ巡回公演」の準備を実施 【日米桜寄贈100周年記念事業】

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
			デンバー	Wellington Webb Municipal Building	在デンバー総領事館  アーツ&アベニュー・デンバー		
			ホノルル	Orvis Auditorium, University of Hawaii at Manoa	在ホノルル総領事館  ハワイ大学マノア校		
22	能楽 フランス・アルジェリア巡回公演	フランス  アルジェリア	ストラスブール  パリ  アルジェ  オラン	Espace Culturel Le Parc, Ribeauville  パリ日本文化会館  アルジェ第2大学  在アルジェリア大使公邸  イブンザイドゥーン劇場  オラン地方劇場  オラン理工科大学	公益社団法人能楽協会  アルザス欧州日本学研究所(CEEJA)  在アルジェリア大使館	2012.01.16 ~ 2012.01.30	公益社団法人能楽協会のアルジェリア国際演劇祭への参加等、アルジェリアでの国際演劇交流活動を支援。また、同協会が能楽のユネスコ重要無形文化遺産認定10周年記念特別企画公演として人間国宝を含む本格能楽公演(能と狂言)をフランスで実施する契機を捉え、パリ日本文化会館で能楽公演を核とした複合イベントを実施。更にヨーロッパの日本研究拠点であるアルザス欧州日本学研究所(CEEJA)との共催で、ストラスブールにも巡回、公演6回、関連講演会4回を実施 【日本・アルジェリア外交関係樹立50周年記念事業】
23	「Jazz in Japan 2012」—デュオを通して見る現代日本ジャズ— 巡回公演	ドイツ  フランス  ロシア	ケルン  パリ  モスクワ	ケルン日本文化会館  パリ日本文化会館  ミュージッククラブ FMClub  モスクワ国際音楽会館 スヴェトラノフスキー・ホール	在ロシア大使館  在イスラエル大使館  在トルコ大使館  在イスタンブール総領事館	2012.02.21 ~ 2012.03.12	パリ日本文化会館において現代日本文化を紹介する事業の一つ「Jazz in Japan」(ジャズのタベ)に招へいする3組のジャズ・ユニットのうち、渡邊香津美・吉田美奈子デュオ、田中信正・林正樹ピアノデュオの2組を、イスラエル、トルコ(アンカラ、イスタンブール)及びロシア、ドイツに巡回派遣

舞台芸術事業費

事業名	対象国	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
	イスラエル	テルアビブ	イーゴリ・ブット マンジャズ・クラブ (チースティ・ プルデイ)  Enav Cultural Centre			
	トルコ	アンカラ	アンカラ国立音楽 学校			
		イスタンブール	土日基金文化セン ター  大震災復興記念式 典 レセプション会 場  アカットラル文化 センター			

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (2) 公演(助成・海外公演〔舞台芸術〕)

日本を拠点に活動する舞台芸術分野のアーティストに対し、海外公演事業実施のための経費の一部を助成する。

合計額 223,495,480 円

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	「ダンス・エックス11」韓国・カナダ公演	韓国 カナダ	ソウル モントリオール	LIGアートホール タンジャン	財団法人 児童育成協会	2011.05.13 ~ 2011.05.15 2011.05.20 ~ 2011.05.22	日本・韓国・カナダの3劇場(東京・青山円形劇場、ソウル・LIGアートホール、モントリオール・タンジャン)によるコンテンツポラリーダンスのツアープロジェクト。日本からは森下真紀が参加
2	鈴木雅明／バッハ・コレギウム・ジャパンメンバー 韓国公演	韓国	ソウル	LGアーツセンター	有限会社 バッハ・コレギウム・ジャパン	2011.06.05	バッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)音楽監督の鈴木雅明がバッハ・ゾリステン・ソウルを指揮しソウルのLGアーツセンターで演奏会を実施。バッハ・コレギウム・ジャパンのメンバー7名も参加
3	人形劇団ひとみ座『ゲゲゲの鬼太郎』韓国公演	韓国	釜山	釜山市民会館	西日本エルガーラビル	2011.09.03 ~ 2011.09.04	エルガーラホール(西日本エルガーラビルによる運営)と釜山市民会館の姉妹ホール提携事業の一環として人形劇団ひとみ座の『ゲゲゲの鬼太郎』を韓国語吹き替えで上演
4	清流劇場『SALT』韓国公演	韓国	春川	アート「3」ゾーンシアター(Art 3 Zone Theatre)	清流劇場	2011.10.04 ~ 2011.10.05	韓国・春川市で開催される春川国際演劇祭2011の招待作品として田中孝弥作・演出の『SALT』を上演
5	ヤン・ソンウォンと響ホール室内合奏団 韓国公演	韓国	城南 ソウル 仁川	SKG'rium hall ソウルアートセンターIBKチェンバーホール 仁川総合芸術会館 野外ホール	特定非営利活動法人 響ホール室内合奏団	2011.10.06 2011.10.07 2011.11.08	響ホール室内合奏団が、ソウルアートセンターに新設された室内楽ホールのオープニング演奏会でヤン・ソンウォンと共演。出演者であるヤン・ソンウォンの推薦によるもの



舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
6	アンサンブル・ノマド 韓国公演	韓国	ソウル 大邱 大邱 大邱	延世大学音楽学部 Sowol Art Hall Dukhee School (特別支援学校) Kyungpook 国立大学附属中学校 Su-Sung Art Pia Muhak Hall	アンサンブル・ノマド	2011. 11. 01 2011. 11. 02 2011. 11. 02 2011. 11. 03	ギタリスト佐藤紀雄の率いるアンサンブル・ノマドが、韓国女声作曲家協会と嶺南作曲家協会の招へいにより、ソウル、大邱で公演を実施
7	グラス・エクストリーム・トウキョウソウル公演	韓国	ソウル	Yongsan Art Hall	グラス・エクストリーム・トウキョウ	2011. 11. 01	パン音楽祭(韓国)にて金管五重奏を中心とした日韓の作曲家の作品を演奏
8	劇団スタジオライフ『夏の夜の夢』ソウル公演	韓国	ソウル	同徳女子大学パフォーミングアーツセンター	有限会社 スタジオライフ	2011. 11. 18 ~ 2011. 11. 20	スタジオライフが同徳女子大学パフォーミングアーツセンターにてシェイクスピアの『夏の夜の夢』を上演
9	路地裏月光堂『沈黙の王』北京公演	中国	北京	北京9劇場(TNT劇場)	タイニエアリス(NPO ARC)	2011. 09. 24 ~ 2011. 09. 25	北京国際青年演劇祭招待作品としてコビヤマ洋一作・演出の『沈黙の王』を中国語字幕を用いて上演
10	(企画参画型助成) 松山バレエ団新『白毛女』中国公演	中国	上海 北京 重慶	大寧劇場 天橋劇場 大劇院	財団法人 松山バレエ団	2011. 10. 09 ~ 2011. 10. 10 2011. 10. 14 ~ 2011. 10. 15 2011. 10. 19 ~ 2011. 10. 20	松山バレエ団が、中国を舞台にした同団オリジナルのバレエ作品『白毛女』の改訂版を中国3都市(北京、上海、重慶)にて上演
11	南船北馬『それでもワタシは空をみる』上海公演	中国	上海	上海話劇芸術中心	南船北馬	2011. 11. 22 ~ 2011. 11. 23	2011年上海国際現代劇フェスティバル招待作品として、棚瀬美幸作・演出『それでもワタシは空をみる』を上演
12	祇園東歌舞会 中国公演	中国	香港	国際金融中心(IFC) 南蓮池Nan Lian Xiang Hai Xuan劇場	祇園東お茶屋組合(祇園東歌舞会)	2012. 02. 17 2012. 02. 18 ~ 2012. 02. 19	長唄の素囃子や三味線曲を、祇園東の芸舞妓が舞い演奏し、京都の花街についても解説。公演8回その他レクチャーとワークショップも1回ずつ実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
13	日本伝統芸能振興会『助六』『あんまと泥棒』シンガポール・マレーシア公演	シンガポール マレーシア	シンガポール クアラルンプール	SOTA School of Arts ASWARA実験劇場	特定非営利活動法人 日本伝統芸能振興会	2012.03.16 ~ 2012.03.17 2012.03.09 ~ 2012.03.10	シンガポール及びマレーシアにて、歌舞伎ワークショップ4回、公演4回を実施。公演では『助六』の化粧・着付けの様子を解説した後、『助六(歌舞伎舞踊)』と『あんまと泥棒』を上演
14	off-Nibroll ベトナム・タイ公演	タイ ベトナム	バンコク ホーチミン	La Lanta Fine Art LE THANH theatre	矢内原 美邦	2011.09.09 ~ 2011.09.10 2011.09.15 ~ 2011.09.16	ベトナム人アーティスト、ティファニー・チャンとoff-Nibrollとの、タイ・ベトナムにおける美術展示及びダンスパフォーマンス。両国でoff-Nibrollによるワークショップも実施
15	和栗由紀夫マレーシア・タイ公演	タイ マレーシア	バンコク クアラルンプール	デモクラジースタジオ アクターズスタジオ	特定非営利活動法人 舞踏創造資源	2011.12.09 ~ 2011.12.10 2011.12.03	マレーシアとタイでそれぞれ行われる国際舞踏フェスティバルにて、和栗由紀夫の舞踏公演、ワークショップ、映像上映、展示、レクチャーを複合的に実施
16	unit asia 東南アジア公演	タイ フィリピン ベトナム マレーシア	バンコク マニラ ハノイ ホーチミン クアラルンプール	マヒドン大学音楽学部 SM North EDSA Sky Dome 青年劇場 ベン・タイン劇場 KL Live Event Hall	有限会社 プラネットアーツ	2012.01.28 2012.02.13 2012.02.03 2012.02.05 2012.02.09	日本、タイ、マレーシアのミュージシャンから成る多国籍ジャズユニットunit asiaが、2回目の東南アジアツアーとしてタイ、ベトナム、マレーシア、フィリピンにて公演・PAワークショップを実施
17	いいむろなおき『マイムの時間』アジア公演	フィリピン ベトナム	マニラ ホーチミン ハノイ	カルロス・P・ロムロ劇場 青年世界劇場 青年劇場	いいむろ なおき	2011.06.14 ~ 2011.06.15 2011.06.07 ~ 2011.06.08 2011.06.10 ~ 2011.06.11	マイム俳優いいむろなおきが短編作品群『マイムの時間』をベトナム、フィリピンで巡回公演。各地で演劇関係者向けのワークショップも開催

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
18	(企画企画型助成) 第2回日越友好音楽祭～この平和を夢見て～	ベトナム	ハノイ	ハノイオペラハウス	日越友好音楽祭～この平和を夢見て～実行委員会	2011. 10. 09	東日本大震災に対するベトナムからの支援に対して感謝の意を示すとともに、ベトナムを代表する文化施設である「オペラハウス」建設100周年を記念して、杉良太郎、伍代夏子、AKB48ら7組43名のアーティストが現地アーティストとコンサートを実施
19	沖縄親善舞踊団 ミャンマー公演	ミャンマー	ヤンゴン	国立劇場	沖縄文化民間交流協会	2011. 10. 29	三線3人、琴1人、笛1人、胡弓1人、太鼓1人、舞踊8人の編成で、沖縄の古典舞踊、雑踊り、民謡をミャンマーで上演。公演のほか、ワークショップも実施
20	CAVAオーストラリア公演	オーストラリア	アデレード	Space Theatre	CAVA	2011. 09. 15 ～ 2011. 09. 17	アデレード・フェスティバルにて、マイムパフォーマンスグループCAVAの『Continent』を上演。ワークショップも1回実施
21	トリオ・アヤ 北米公演	カナダ  米国	オタワ  ケベック  ニューヨーク	ナショナルアーツセンター  Cinema Laurier (ヴィクトリアヴィル)  ジャパンソサエティ	巻上 公一	2011. 05. 18  2011. 05. 19  2011. 05. 13	巻上公一、佐藤正治、ボロット・パイルシェフ(ロシア・アルタイ共和国)からなるトリオ・アヤの北米公演
22	ポツドール『夢の城』欧州・カナダ公演	カナダ オーストリア ベルギー	モントリオール ウィーン ブリュッセル	Theatre Prospero Brut im Kunstlerhaus Beursschouburg	ポツドール	2011. 06. 08 ～ 2011. 06. 11 2011. 05. 29 ～ 2011. 06. 04 2011. 05. 24 ～ 2011. 05. 28	本能の赴くままに行動を繰り広げる現代の若者達を無言劇のスタイルで描いた、ポツドールの問題作『夢の城』の3カ国巡回公演。Kunsten Festival Des Arts(ベルギー)、ウィーン芸術週間(オーストリア)、Festival Transameriques(カナダ)に参加
23	『猟銃』カナダ公演	カナダ	モントリオール	USINE C	株式会社パルコ	2011. 09. 07 ～ 2011. 09. 10	カナダの映画監督フランソワ・ジラルールが演出した井上靖原作『猟銃』を公演。出演は中谷美紀とロドリグ・プロトー(カナダ)

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
24	少年ナイフ 北米公演	カナダ 米国	バンクーバー ボルティモア ダーラム アトランタ モービル ヒューストン オースティン ロサンゼルス サンディエゴ ロングビーチ サンフランシスコ ポートランド シアトル ミネアポリス シカゴ カラマズー インディアナポリス シンシナティ ピッツバーグ ブルックリン バッファロー オールバニー	Biltmore Cabaret Otto Bar Pinhook Masquerade Club Alabama Music Box Stereo Live Red 7 The Echo Casbah Alex's Bar Bottom Of The Hill Dante's Tractor Tavern First Avenue & 7th St Entry Empty Bottle The Strutt Radio, Radio Mayday 31st St Pub The Bellhouse Mohawk Place Valentine's	少年ナイフ	2011. 11. 07 2011. 10. 24 2011. 10. 25 2011. 10. 26 2011. 10. 27 2011. 10. 28 2011. 10. 29 2011. 11. 01 2011. 11. 02 2011. 11. 03 2011. 11. 04 2011. 11. 05 2011. 11. 08 2011. 11. 11 2011. 11. 12 2011. 11. 13 2011. 11. 14 2011. 11. 16 2011. 11. 17 2011. 11. 18 2011. 11. 19 2011. 11. 20	ロックバンドの少年ナイフが、オリジナル曲を中心に、米国及びカナダでライブパフォーマンスを実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
25	桂勘 米国・南米公演	米国    アルゼンチン   チリ  ブラジル	ロサンゼルス  ボールダー  シアトル  シアトル  ロサリオ  コルドバ  ブエノスアイレス  サンティアゴ  サンパウロ	RED CAT  ウェスレイ教会  Mirabella Retirement Community  ReisbeckHall Carnish College  La Comedia, Teatro Municipal  コルドバ国立大学演劇場  Konex Cultural City  チリ国立大学演劇学部小ホール  Sala Crisantempo	桂 勘	2011. 05. 20  2011. 05. 28 ~ 2011. 06. 05  2011. 06. 09  2011. 06. 10 ~ 2011. 06. 12  2011. 06. 25  2011. 07. 02  2011. 07. 08 ~ 2011. 07. 09  2011. 07. 05  2011. 07. 12	舞踏家の桂勘が、アメリカ人若手舞踏家のシャロンスタン・シーガルとともに米国3都市及び南米3カ国を巡回、各地の舞踊家と公演を共同制作。併せてレクチャーやワークショップを実施
26	金子竜太郎 米国公演	米国	ロサンゼルス	Jaccbプラザ	株式会社ワンエイトクリエーション	2011. 06. 25	和太鼓奏者の金子竜太郎が、米国の太鼓グループTaikoProjectが開催するイベント「Rhythmic Relations 2011」に参加
27	OYAMA×NITTA 米国公演	米国	ナッシュビル	Pearl Cohen Magnet High  Bieentennial Amphitheatre  Capitol Hill Stage  Jefferson St. Dance Pavillion  Jackson Stage	株式会社シロフチ	2011. 09. 02  2011. 09. 03  2011. 09. 03  2011. 09. 03  2011. 09. 04	三味線奏者の小山豊と新田昌弘(OYAMA×NITTA)が、米国テネシー州で開催された「National Folk Festival」から招へいされ公演。地元ミュージシャンとのセッションも実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
28	「和紙物語」米国公演	米国	シヤンペーン  ロサンゼルス	Krannert Center for the Performing Arts, Colwell Theater  LACMA Bing Theater	伊部 京子	2011. 09. 17  2011. 09. 22	和紙造形作家の伊部京子が米国の舞台美術家Elise Thoronと共同制作する世界初演の音楽作品。出演は荒井姿水(琵琶)、大蔵正之助(大鼓)、添田園子(芝居)、桜井真樹子(唱明、白拍子舞)、カレンカンドル(俳優)
29	Kaigen 米国公演	米国	ロサンゼルス サンディエゴ リノ(ネバダ) ポートランド シアトル ボイシー コルテス(コロラド) コロラド・スプリングズ トゥーソン プロヴィデンス ニューヘヴン マンハッタン	The Roxy Bar Pink Ruben's Cantina Rotture Chop Suey The Reef Blondie's Triple Nickle Dry River The RabbitHole Cage Nine Pianos	阿部 勇紀	2011. 09. 20 2011. 09. 22 2011. 09. 23 2011. 09. 25 2011. 09. 26 2011. 09. 27 2011. 09. 28 2011. 09. 29 2011. 09. 30 2011. 10. 02 2011. 10. 04 2011. 10. 06	ラッパーKaigenが東日本大震災の復興支援を目的として北米各地のアーティスト計12名と共同制作したベネフィットアルバム「J-A-P-A-N」を掲げて実施する公演。アルバムの全収益を米国の緊急支援NGO「Relief International」に寄付
30	劇団角笛 米国公演	米国	ニューヨーク  ニューヨーク  ワシントン	American Museum of Natural History  The Frederick Douglass Academy  Kenedy Center内 Family Theater	劇団角笛	2012. 03. 17  2012. 03. 19  2012. 03. 22 ~ 2012. 03. 24	創立50周年を迎える影絵人形劇団の角笛による米国3都市公演。ワシントンD.C.では桜祭りに参加。演目は英語吹き替え版『かぐや姫』『童謡メドレー』『角笛シルエット劇場』。ホワイトプレインズではワークショップも実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
31	(企画参画型助成) 坂東鼓登治 米国公演	米国	ワシントン  フィラデルフィア  ボストン  ニューヨーク  タウソン	ジョン・F・ケネ ディ・センター内 テラス・シアター  キンメル・セン ター内ペレルマ ン・シアター  パラマウント・シ アター  ジャパン・ソサエ ティ内・ライラ・ アチェソン・ウォ レス・オーディト リウム  ステファンズ・ ホール	ジャパン・ソサエティ 東京事務所	2012. 03. 23  2012. 03. 25  2012. 03. 27  2012. 03. 29  2012. 04. 01	歌舞伎舞踊の坂東鼓登治が米国 桜祭りに併せ米国各地で日本舞 踊の公演、レクチャー・デモン ストレーション、ワークショップ を実施
32	(企画参画型助成) ハンド・イン・ハ ンド ニューヨー ク公演	米国	ニューヨーク	リンカーンセン ター ローズホー ル	プロジェクト 'Hand in Hand' 日本事務局	2012. 03. 28	「東日本復興支援プロジェクト /Save Japan! For Making World Peace ” Hand in Hand”」(ニューヨーク在住の 指揮者山田あつしプロデュー ス)が、東日本大震災から1周年 の節目に、合唱が盛んな東北地 区の被災県より次世代を担う合 唱団をニューヨークへ派遣。 ニューヨーク・シティ・オペラ のオーケストラ・歌手とともに、 マーラーの交響曲第2番 『復活』を演奏
33	林英哲 『Drum Conference』 米国公演	米国	ニューヨーク	リンカーンセン ター ローズシア ター	有限会社遙	2012. 04. 13 ~ 2012. 04. 14	和太鼓奏者の林英哲が、ニュー ヨークで開催される、ジャズピ アニストの穂吉敏子企画・指揮 による「穂吉敏子ジャズオーケ ストラ」特別コンサートで、穂 吉の作品『Drum Conference』 を演奏
34	(企画参画型助成) 絆 メキシコ公演	メキシコ	アグアスカリエ ンテス  アグアスカリエ ンテス	イスラ会場(野外劇 場)  クアルテルデラ アルテ(文化センター 特設会場)	有限会社アートウィル	2012. 04. 21 ~ 2012. 04. 30  2012. 04. 22	邦楽グループ「絆」による和太 鼓、篠笛、民謡、津軽三味線、 舞踊・歌の邦楽アンサンブル公 演を、メキシコのサン・マルコ ス祭で実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
			アグアスカリエンテス	ラーゴ会場(野外劇場)		2012.04.24 ~ 2012.04.26	
			アグアスカリエンテス	日本館特設ステージ		2012.04.25 ~ 2012.04.28	
			メキシコ	フォルテカ・ナショナル(国立芸術学校)(メキシコシティ)		2012.05.03	
			サン・ルイス・ポトシ	Calpull(野外特設ステージ)(サンルイス)		2012.05.05	
35	中嶋夏 メキシコ公演	メキシコ	グアナフアト	Teatro Cervantece	中嶋 夏	2011.07.16	舞踏家の中嶋夏が、演劇人会議「7 Caminos Teatres」招へいによる女性演劇人会議「マグダレーナ・プロジェクト」にて新作を上演。滞在中には講演やワークショップも実施
			ハラッパ	Teatro del Estado		2011.07.23	
36	SABU TOYOZUMI 欧州・南米公演	アルゼンチン	ラ・プラタ	Centro Universitario Pmpeano	豊住 芳三郎	2012.01.27	即興系パーカッションIST SABU TOYOZUMIが、ワールドツアーとして欧州と南米の即興芸術フェスティバル等、多様な会場と観客に対して、公演とワークショップを実施
			ブエノス・アイレス	La Ciudad de Buenos Aires		2012.01.28	
		チリ	バルパライーズ	Sala Dual		2012.01.06	
			バルパライーズ	Art Gallery(Casa E)		2012.01.07	
			バルパライーズ	Theatre SAE UPLA		2012.01.08	
			バルパライーズ	Sala Master		2012.01.13	
			バルパライーズ	Santa CD		2012.01.14	
			バルパライーズ	Contemporary Museum Intervencion		2012.01.19	
			バルディビア	Concierto		2012.01.20	
		ブラジル	サンパウロ	Centural Cultural Sao Paulo		2011.12.07 ~ 2011.12.09	



舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
			サンパウロ	Sao Paulo Serrlheria		2011. 12. 10	
			サンパウロ	Espacio Cultural		2011. 12. 17	
			サンパウロ	Otto Bistro		2012. 01. 30	
		英国	ロンドン	Cafe OTO		2011. 11. 28	
		オーストリア	ウェルス	mkf fabrik		2011. 11. 05	
			ウェルス	alter schl8hof		2011. 11. 06	
			ウィーン	Celeste Jazz Bar		2011. 11. 12 ~ 2011. 11. 14	
			ニッケルスドルフ	Jazzgalerie-Cafe Falb		2011. 11. 13	
		ドイツ	ゲッティンゲン	Butoh Centrum Mamu		2011. 10. 15	
			ゲッティンゲン	Galerie Apex		2011. 10. 15	
			カッセル	Kulturhaus Dock 4		2011. 10. 16	
			ブレーメン	Serie Birdfree		2011. 11. 24	
		ベルギー	ブリュッセル	Ateliers Mommen		2011. 10. 07 ~ 2011. 10. 08	
37	ヤヒロトモヒロ 『ドス・オリエン タレス』南米公演	アルゼンチン	ブエノスアイレス	ボリス・ジャズクラブ(Boris Jazz Club)	株式会社 カイヤプロジェクト	2012. 03. 03 ~ 2012. 03. 26	パーカッション奏者のヤヒロトモヒロが、ウルグアイのアーティスト、ウーゴ・ファトルーソとともに南米2カ国で巡回公演を実施
			コルドバ	リオ・クアトロ劇場(Teatro Municipal de Rio Cuatro)		2012. 03. 08	
			サンタフェ	ラバルデンオーディトリウム劇場(Sala Teatro Laverden)		2012. 03. 09	
			ブエノスアイレス	ラ・プラタ美術講堂(Auditorio de Bellas Artes)		2012. 03. 10	

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
		ウルグアイ	ブエノスアイレス	ラ エスキーナ アート&カル チャー(La Esquina Arte y Cultura)(9 デ フリオ)		2012. 03. 23	
			ブエノスアイレス	ラ・カサ クライ ポーレ(La Casa Claypole)(クライ ポーレ)		2012. 03. 24	
			カネローネス	セントジョンバプ テスト教会(La Iglesia San Juan Bautista)		2012. 03. 11	
			モンテビデオ	ソモス ソニド (Somos Sonido)		2012. 03. 17 ~ 2012. 03. 18	
			モンテビデオ	在ウルグアイ大使 館公邸		2012. 03. 22	
38	SPAC『ペール・ ギュント』コロ ンビア公演	コロンビア	ボゴタ	Teatro Colsubsidio	財団法人静岡県舞台芸術 センター	2012. 03. 20 ~ 2012. 03. 26	宮城聰率いる静岡県舞台芸術セ ンター(SPAC)が、ボゴタ・イベ ロアメリカ国際演劇祭の招へい を受け、2010年日本初演の 『ペール・ギュント』(イブセ ン作、宮城聰演出)を上演
39	指輪ホテル『洪 水』ブラジル公演	ブラジル	アララクアラ	セスキアララクア ラ	指輪ホテル	2012. 03. 09	羊屋白玉率いる劇団「指輪ホテ ル」が『洪水』をブラジル4都 市で上演
		サンカルロス	セスキサンカルロ ス		2012. 03. 11		
		サンパウロ	セスキボムレトリ ロ		2012. 03. 13 ~ 2012. 03. 14		
		ベロオリゾンテ	FUNARTE		2012. 03. 17 ~ 2012. 03. 18		
40	川口隆夫プロジェ クト『Tri_K』ブラ ジル公演	ブラジル	ベロオリゾンテ	Funarte, Belo Horizonte	川口 隆夫	2012. 03. 10 ~ 2012. 03. 14	川口隆夫、香港人パフォーマー のディック・ウォン、映画監督 /俳優の今泉浩一によるパ フォーマンス作品『Tri_K』を ブラジル2都市で上演
		サンパウロ	SESC Bom Retiro		2012. 03. 16 ~ 2012. 03. 17		

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
41	GOC00 欧州・モロッコ公演	イタリア	ミラノ	Teatro Dal Verme	和太鼓グループ ゴクウ (有限会社タヲ)	2011. 05. 25	和太鼓バンドGOC00がモロッコ、イタリア、ドイツ、ハンガリー4カ国12都市を巡回。モロッコではワールドミュージックの「マワジーヌ・フェスティバル」に参加
			キウドゥーノ	Festival Lo Spirito del Pianeta		2011. 05. 26	
			アレーゼ	Centro Commerciale Giada Arese		2011. 05. 28	
			ストレーザ	Palazzo dei Congressi di Stresa		2011. 06. 01	
			モルベーニョ	Auditorium St Antonio Morbegno		2011. 06. 03	
			キウドゥーノ	Festivalival Lo Spirito del Pianeta		2011. 06. 04 ~ 2011. 06. 05	
		ドイツ	ミュンヘン	Prinzregententheater		2011. 06. 06	
			ジーゲン	Kultur Pur Festival		2011. 06. 13	
		ハンガリー	ブダペスト	Margaret Island Open Air Theatre		2011. 06. 07	
			パーチュ	Szombathely Kodaly Concert Hall		2011. 06. 09	
		モロッコ	ラバト	Theatre National Mohammed V(マワジーヌ・フェス)	2011. 05. 20 ~ 2011. 05. 21		
42	(企画企画型助成) 日伊ジャズ・エイド「JapzItaly」ミラノ公演	イタリア	ミラノ	Centro Congressi Corridoni Spazio Obetrdan	一般社団法人 ふるさと未来研究所	2012. 05. 25 ~ 2012. 05. 27	日本とイタリアのミュージシャンがミラノに集い、ジャズ、即興、エスニック、ポップス、ロックなどジャンルを超えて競演 【東日本大震災復興支援事業】
43	加藤訓子 欧州公演	イタリア	モデナ	Chioostro Palazzo Santa Margherita	加藤 訓子	2011. 06. 21	打楽器奏者の加藤訓子が西欧各国で公演とマスタークラスを実施
		英国	チェルトナム	Parabola Arts Centre		2011. 07. 03	

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
		フランス	ランス	Salle Royale		2011. 07. 08	
			ランス	Centre des Congres/nef		2011. 07. 10	
		ポルトガル	トマール	Paraiso Theatre		2011. 06. 29	
44	勅使川原三郎 /KARAS 欧州公演	イタリア	ローマ	TEATRO ELISEO	有限会社カラス	2011. 10. 07 ~ 2011. 10. 08	現代舞踊の勅使川原三郎と同氏のカンパニーKARASがイタリアとフランスで公演を実施
			フェラーラ	TEATRO COMUNAL DI FERRARA		2011. 10. 15	
		フランス	ナント	Le Grand T- Association MCLA		2011. 11. 02	
45	坂田明&ちかもらち 欧州公演	英国	ロンドン	Cafe OTO	坂田 明	2011. 11. 01 ~ 2011. 11. 02	フリージャズグループの「坂田明&ちかもらち」がロシア、ポーランド、英国、ベルギー、オーストリアの7都市で公演
		オーストリア	ウェルス	International Festival Music unlimited 25		2011. 11. 06	
		ベルギー	ブリュッセル	RECYCLEART 間 MA JAPAN FESTIVAL		2011. 11. 04	
			ハッセルト	CC BELGIE 間 MA JAPAN FESTIVAL		2011. 11. 05 ~ 2011. 11. 07	
		ポーランド	クラクフ	Alchemia club		2011. 10. 27	
			ポズナニ	Dragon Club		2011. 10. 29	
		ロシア	モスクワ	Theatre School of Dramaic Art (ドラマ 芸術学院劇場)		2011. 10. 25	
46	三遊亭兼好 ドイツ・オーストリア 公演	オーストリア	ウィーン	ウィーン大学	三遊亭 兼好	2011. 07. 02	円楽一門の三遊亭兼好と若手落語家が、ドイツ人クララ・クレフト団長兼通訳とともに、ドイツ、オーストリアで、落語の公演及び「ふたり会」を実施
		ドイツ	ベルリン	フンボルト大学森 鷗外記念館		2011. 07. 04	
			ボン	ボン大学		2011. 07. 06	
			デュッセルドルフ	デュッセルドルフ 大学		2011. 07. 08	
			デュッセルドルフ	ホテルニッコー		2011. 07. 09	

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
47	森山威男+佐藤允彦 欧州公演	オーストリア オランダ ドイツ ポーランド	ウェルス アムステルダム ケルン クラクフ	Alter Schlachthof Wels Bimhuis Stadtgarten Manggha Hall		2011. 11. 03 ~ 2011. 11. 05 2011. 11. 09 2011. 11. 11 2011. 11. 08	ジャズ・ドラムの森山威男が佐藤允彦(ピアノ)、ペーター・プロッツマン(サクソ)とトリオを組みオーストリアのミュージック・アンリミテッド国際音楽祭に参加した後、ポーランド、オランダ、ドイツを巡演
48	八木美知依・本田珠也オーストリア公演	オーストリア	ウェルス	Alter Schachth of Welsメイン会場 Stadttheater Wels		2011. 11. 04 ~ 2011. 11. 05 2011. 11. 06	箏演奏家の八木美知依とドラムス奏者の本田珠也が、即興演奏で知られるドイツ人サクソ奏者ペーター・プロッツマンが主宰する前衛音楽祭の25周年にあたり、トリオとして招へいされ公演を実施
49	早稲田大学交響楽団 ドイツ・オーストリア公演	オーストリア ドイツ	ザルツブルク クラーゲンフルト ウィーン フランクフルト・アム・マイン ライプツィヒ バイロイト ミュンヘン ニュルンベルク ホイヤースヴェルダー ベルリン ヴィースバーデン オーバーハウゼン	Gro ßes Festspielhaus KnzertHaus Musikverein Alte oper Frankfurt Gewandhaus zu Leipzig Stadhalle Gasteig Meistersingerhalle Lausitzhalle Philharmonie Kurhaus Luise-Albertz-Halle	早稲田大学交響楽団	2012. 02. 28 2012. 03. 01 2012. 03. 03 2012. 02. 22 2012. 02. 23 2012. 02. 25 2012. 03. 06 2012. 03. 07 2012. 03. 08 2012. 03. 11 2012. 03. 15 2012. 03. 16	早稲田大学交響楽団が、ドイツとオーストリアの12都市の巡回公演を実施。リヒャルト・シュトラウス作曲『アルプス交響曲』『ティル・オイゲンシュピーゲルの愉快なはずら』の他、日本人作曲家・由谷一幾による和太鼓協奏曲を演奏

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
50	(企画参画型助成) 日本舞踊レクチャー&デモンストラーション オランダ公演	オランダ	デン・ハーグ  レイデン アムステルダム	在オランダ大使公邸レセプションルーム  国立自然史博物館 ゴッホ美術館	公益財団法人 日本舞踊振興財団	2011. 11. 25  2011. 11. 26 2011. 11. 27	日本舞踊振興財団が人間国宝の西川扇蔵、同箕乃助、水木扇升による日本舞踊のレクチャー・デモンストラーションをオランダで実施
51	梅津和時 KIKIBAND 中・東欧公演	スイス ドイツ  ポーランド	ベルン レーヴァークーゼン ビーレフェルト ドレスデン ハノーヴァー ベルリン オッフエンブルク ケルン クラクフ	Reit Halle TOPOS BUNKER ULMENWALL Tonne GUT Supamolli Spitalkeller Japanisches Kulturinstitut(ケルン日本文化会館) Manggha	梅津 和時	2011. 09. 25 2011. 09. 15 2011. 09. 16 2011. 09. 18 2011. 09. 22 2011. 09. 23 2011. 09. 24 2011. 09. 27 2011. 09. 20	アルトサクソ奏者の梅津和時が率いるジャズグループ KIKIBANDが、ドイツを中心に、ポーランド、スイスを巡回公演
52	和 League スイス・ルクセンブルク公演	スイス  ルクセンブルク	ジュネーヴ ローザンヌ  チューリッヒ ストラッセン	CITE BLUE EPFL Rolex Learning Center (ローザンヌ連邦工科大学 ロレックス・ラーニングセンター内フォーラム) Witikon Kirchgemeindehau Centre Culturel Paul Barble	株式会社アンエンターテイメント	2011. 10. 23 2011. 10. 25  2011. 10. 26 2011. 10. 21	地唄舞の宗山流胡蝶、和太鼓デュオ「ようそろ」、津軽三味線ユニット「三味道」からなる「和 League」が、ルクセンブルク及びスイスで公演

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
53	が〜まるちょば スウェーデン公演	スウェーデン	マルメ	Skanes Dansteater Palladium Malmo Garden Show	株式会社ブレインズアンドハーツ	2011. 05. 25 2011. 05. 26 ~ 2011. 05. 27 2011. 05. 28	「が〜まるちょば」(サイレントコメディ・デュオ)が、国際児童青少年演劇協会(ASSITEJ)の招へいにより、コペンハーゲンで開催される「第17回世界会議とパフォーミングアーツフェスティバル」において、「サイレントコメディ」(演目はストリート・スタイルのステージ・ショー『が〜まるちょばショー』及び2002年初演長編マイム・ドラマ『BOXER』)を公演
54	劇団かかし座 欧州公演	スペイン  フィンランド  ポルトガル	ブルゴス  バリャドリッド レオン サモラ セゴビア バラニャイン  コウヴオラ  グアルダ	Teatro Principal De Burgos Sala Ambigu Auditrio Ciudad de Leon Teatro Principal De Zamora Teatro Juan Bravo Auditorio Baranain  Kuovola Theatre/353  eatro Municipal Da Guarda	有限会社 劇団かかし座	2011. 05. 07  2011. 05. 08 2011. 05. 11  2011. 05. 13  2011. 05. 15 2011. 05. 17  2011. 05. 22  2011. 05. 12	児童演劇の劇団かかし座がスペインのTITIRIMUNDI 国際人形劇フェスティバルなど8都市と、フィンランドのKUULAS国際児童演劇フェスティバルで手影絵パフォーマンス作品を上演
55	(企画参画型助成) シャンティ 欧州公演	スペイン  ドイツ  フランス	マドリード  アビレス  ケルン  パリ パリ	マドリード芸術サークル屋上テラス  オスカー・ニーマイヤー文化センター  ケルン日本文化会館  パリ日本文化会館 FNAC店舗内	株式会社 コンサートサービス	2011. 06. 23  2011. 06. 25  2011. 06. 22  2011. 06. 21 2011. 06. 29	歌手のシャンティが、フランス(ジャパンエキスポ)、ドイツ及びスペインで、自作曲の他ジャズ、ロック、ポップスのカバー曲等を演奏

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
			パリ	ヴィルパント展示 会ライブ会場		2011. 06. 30	
		ポルトガル	リスボン	東洋博物館		2011. 06. 26	
56	Pe'z スペイン公演	スペイン	マドリード	Centro Cultural Conde Duque	株式会社 阪神コンテン ツリンク	2011. 09. 17	ストリート・ゲリラ・ライブで 人気を博し、国内外で活躍する ジャズロックのPe'zがスペイン 5都市で、公演を実施
			マドリード	Oscar Room Mate		2011. 09. 18	
			バレンシア	Loco Club		2011. 09. 20	
			バルセロナ	La Rambla(ランブ ラス通り/ストリー トライブ)		2011. 09. 21	
			バルセロナ	Placa Reial		2011. 09. 22	
			ビルバオ	Alhondiga Bilbao		2011. 09. 24	
			アビレス	Centro Niemeyer		2011. 09. 25	
57	HIFANA 欧州公演	スペイン フランス	バルセロナ	PAZZMATAZZ	株式会社 GROUNDRIIDIM	2011. 10. 13	ブレイクビーツユニットHIFANA の最新テクノロジーを駆使した 音楽と、複数のグラフィック作 家による映像のミックスによる パフォーマンスをフランス(パ リ、リヨン、ナント)と仏領レ ユニオン島(Kaloobang Festival)及びスペイン(バルセ ロナ)で実施
			パリ	Centre Pompidou		2011. 10. 01	
			リヨン	Le Transbordeur		2011. 10. 04	
			サン・ドニ(レユニ オン)	Pard des expode Saint-Denis		2011. 10. 07	
			ナント	Stereolux		2011. 10. 14	
58	山海塾『とばり』 ドイツ公演	ドイツ	ボン	The Theater der Bundesstadt Bonn	特定非営利活動法人 山 海塾	2011. 05. 18 ~ 2011. 05. 19	舞踏カンパニーの山海塾が、ボ ンやフランクフルトなどドイツ 4都市の劇場からの招へいを受 け、2008年初演『降りてくるも のなかでーとばり』を上演
			レムシャイト	Teo Otto Theater		2011. 05. 21	
			フランクフルト・ アム・マイン	Frankfurt Lab		2011. 05. 24 ~ 2011. 05. 25	
			ハイルブロン	Theater Heilbrom		2011. 05. 28	



舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
59	金魚(鈴木ユキオ)ポスト舞踏フェスティバル ドイツ公演	ドイツ	デュッセルドルフ	COM-SUM	金魚	2011. 05. 24	鈴木ユキオ、岩淵貞太、長岡ゆりや、田中誠司等日独7名のダンサーが「Ghost-deep soul-deep bears life」を共通のテーマとし、言葉やジャンルを超えた作品制作を目指す。ワークショップの後、最終的に公演を実施。日独交流150周年記念事業
60	田嶋直士 ドイツ公演	ドイツ	ハンブルク オルデンブルク リューベック ミュンヘン ニュルンベルク	民族博物館 オルデンブルク市民の家 リューベック音楽院大ホール 市立博物館 聖アンナ教会	田嶋 直士	2011. 05. 24 2011. 05. 25 2011. 05. 26 2011. 05. 28 2011. 05. 29	尺八奏者の田嶋直士がドイツ5都市を巡回し、『鶴の巣籠』『虚空』など尺八の古典曲を集めた演奏会を実施
61	松山元 ドイツ公演	ドイツ	ケルン ベルリン	ケルン日本文化会館 ベルリン日独センター	松山 元	2011. 06. 08 2011. 06. 10	ピアニストの松山元他2名が日本とドイツの音楽作品をベルリンとケルンで演奏。日独交流150周年記念事業
62	メールス・ジャズ・フェスティバル日本特集	ドイツ	メールス	メールス・ジャズフェスティバル会場	有限会社 Office Ohsawa	2011. 06. 10 ~ 2011. 06. 13	八木美知依バンド、日比谷カタンがメールスジャズフェスティバルにおいて、日独交流150周年の記念活動の一環として日本特集に出演
63	快快『SHIBAHAMA』欧州公演	ドイツ エストニア ハンガリー	ベルリン タリン ブダペスト	HEBBEL AM UFER3 Kanuti Gildi Merlin Theatre	快快	2011. 09. 08 ~ 2011. 09. 10 2011. 08. 27 ~ 2011. 08. 28 2011. 09. 21 ~ 2011. 09. 23	劇団快快が、ハンガリー、エストニア、ドイツにて『SHIBAHAMA』を上演。ハンガリーでは現地劇団Kitchen Budapestと共同制作。ドイツ公演はAsia-Pacific-Weeks参加
64	木村善幸 ドイツ公演	ドイツ	ヴェーデル ハンブルク	Johann-Rist-Gymnasium Wedel Japanische Schule in Hamburg e.V.	木村 善幸	2011. 09. 15 2011. 09. 16	北海道で活動する津軽三味線・和太鼓奏者の木村善幸が、ドイツ北部4都市を巡回し公演を実施。併せて現地の大学等でワークショップを開催

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
			ハンブルク ブレーメン グリンデ	HarbourFront Literatur festival (ハーバーフロント 文学祭り・日本文 化の日) Gymnasium Hamburger Str. In Bremen Glinde Gymnasium		2011. 09. 18 2011. 09. 19 2011. 09. 20	
65	「ミュージック&リズムズ」ヨーロッパツアー	ドイツ チェコ	ケルン デュッセルドルフ プラハ	ケルン日本文化会館 ブルク広場特設会場 アルカシアター	株式会社ステーション	2011. 10. 13 2011. 10. 15 2011. 10. 09 ~ 2011. 10. 10	自然、音楽、地域、地球をテーマにした、地域参加型の地球音楽フェスティバル「ミュージック&リズムズ」のヨーロッパツアー。鬼太鼓座、バンブーオーケストラが中心となって現地の子どもたち向けのワークショップを実施した後、邦楽、沖縄・奄美シマ唄、サックス、パーカッション等のミュージシャンが加わり公演を実施
66	桧垣バレエ団 ドイツ公演	ドイツ	ハレ	オペラ・ハウス・ハレ	桧垣バレエ団	2011. 10. 22	京都を本拠とする桧垣バレエ団がドイツのハレ市で公演。演目は日本女性をテーマにした2004年文化庁芸術祭大賞受賞作品『みつこ-MITSUKO』。日独交流150周年記念事業
67	タバマ企画『home』欧州公演	ドイツ ポーランド	ベルリン シュチェチン	Theaterhaus Berlin Mitte Kana Theater	タバマ企画	2011. 12. 03 ~ 2011. 12. 04 2011. 12. 08	振付家の田畑真希率いるカンパニー「タバマ企画」がベルリンにて新作コンテンポラリーダンス『home』をレジデンス創作し上演。併せてポーランドのシュチェチンにも巡回
68	フンペシスターズラップランド国際民俗祭フィンランド公演	フィンランド	ロヴァニエミ	Festival Arena Lordi's Square SANU Dance House Terrace of Valdemari Valdemari	フィンランドセンター	2011. 06. 29 ~ 2011. 07. 03 2011. 06. 29 ~ 2011. 07. 02 2011. 06. 30 2011. 06. 30 ~ 2011. 07. 01 2011. 06. 30	ユネスコの無形文化遺産に登録されているアイヌ伝統の古式舞踊、歌、ムックリ(口琴)の継承者グループ「フンペシスターズ」(女性3名)が、フィンランドの国際民俗祭(先住民族)に招へいされ、公演及び研究交流を実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
				Jokkakallio Daycare Center		2011.07.01	
				Nasman Kieippi Daycare Center		2011.07.02	
				Korundi Music Hall		2011.07.03	
69	田中恵美理 『Cube』フランス 公演	フランス	ル・ブラン・メニ ル  エピネーシュルー セース	Le Forum  Maison du Théâtre et de la Dance	田中 恵美理	2011.05.05 ～ 2011.05.06  2011.05.07 ～ 2011.05.08	ダンサー・振付家の田中恵美理が、パリ郊外のセヌ＝サン＝ドゥニで毎年開催されているコンテンポラリーダンスのフェスティバルに正式参加。コンテンポラリーダンス作品を上演、公演を4回実施
70	五反田団 フランス 公演	フランス	メス  パリ	Théâtre du Saulcy  Maison de la culture du Japon à Paris (パリ日本 文化会館)	五反田団	2011.05.10 ～ 2011.05.11  2011.05.14	劇団五反田団(5名)とフランスの演出家が合同ワークショップを通じて演劇作品を制作し、大学内の劇場及び現代演劇・ダンス・音楽のフェスティバルで上演。公開ワークショップもを行い、創作過程を公開して観客からのフィードバックを得る
71	神崎えん「えんの 会」 フランス公演	フランス	パリ	パリ日本文化会館	神崎 えん	2011.06.03 ～ 2011.06.04	神崎えん(地唄舞の神崎流四世家元)が、富山清琴(人間国宝)と共にフランスにて初の欧州公演を行い、日本の伝統芸能、特に地唄舞の魅力を紹介(演劇評論家・渡辺保の講演会及び公演解説付き)
72	櫻間会 ポルトガ ル・西欧公演	フランス  ポルトガル  モナコ	ニース  リスボン  モンテ・カルロ	アジア美術館  マリア2世国立劇場  グレース公妃劇場	日本ポルトガル修好通商 条約150周年記念フイ ナーレ公演実行委員会	2011.06.13  2011.06.10 ～ 2011.06.11  2011.06.12	新作能『旅船』を、作者の京都外国語大学教授ジョセ・ロドリゲスと金春流能楽シテ方、櫻間右陣がポルトガル、フランス、モナコで上演。日本ポルトガル修好通商条約150周年記念事業
73	庭劇団ペニノ 『苛々する大人の 絵本』ベルギー・ ドイツ公演	ベルギー  ドイツ	コルトレイク  ミュンスター	KUNSTEN CENTRUM BUDA  Pumpenhaus	庭劇団ペニノ	2012.11.19 ～ 2012.11.23  2012.11.25 ～ 2012.11.27	タニノクロウ主宰の庭劇団ペニノが、2008年東京、2009年ドイツ、2010年スイス、オランダで上演された作品『苛々する大人の絵本』をベルギーとドイツで上演

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
74	和力 東欧公演	アルバニア	ティラナ	the University of Arts (国立芸術学院 講堂)	加藤木 朗	2012. 03. 03	日本各地の民俗芸能をベースに独自の舞台作品を創作している邦楽グループ「和力」が、被災地東北地方の民俗芸能を演目に取り入れ、過去の紛争の記憶と復興の途上にある東欧5カ国6都市を巡回公演
		コソボ	プリシュティナ	National Theatre of Kosovo		2012. 02. 21	
		スロベニア	リュブリャナ	Ljubljanan Puppet Theare		2012. 03. 01	
		セルビア	ノビ・サド	The Serbian National Theatre(セルビア・ノビサド国立劇場)		2012. 02. 24	
			ベオグラード	Kolarac hall (ベオグラード・コララツホール)		2012. 03. 07	
		ボスニア・ヘルツェゴビナ	バニャ ルカ	Kulturni Centar Banski Dvor		2012. 02. 27	
75	ひのき屋東欧公演	スロバキア	トルナヴァ	旧市街広場	株式会社ヒトココチ	2011. 04. 28	トラベリングバンド「ひのき屋」による、和太鼓・篠笛などの和楽器を主軸としたワールドミュージック公演を3カ国7都市で実施。チェコでは、2010年6月に日本で共演した民俗音楽バンド「デネブ」とのセッションも実施
			トルナヴァ	市立体育館		2011. 04. 28	
			ピエシュチャニ	スロヴェンスカ・イズバ		2011. 04. 29	
	チェコ		プラハ	旧市街広場		2011. 04. 23	
			ラーズニェ・ボフダネチュ	ラーズニェボフダネチュ スパ大ホール		2011. 04. 24	
			ブルノ	エルナホール		2011. 04. 26	
	ハンガリー		ソルノク	アバ ノヴァック文化センター		2011. 04. 30	
			ソルノク	ティサ川公園特設ステージ		2011. 05. 01	

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
76	プラハカドリエンナーレ(PQ)2011 日本ブース公演	チェコ	プラハ	チェコ国立美術館 ヴェレトウルジュ ニー宮殿 ジャパン ブース	日本舞台美術家協会PQ実行委員会	2011.06.16 ~ 2011.06.26	「プラハカドリエンナーレ 舞台美術と舞台空間」展日本ブースにおいて、生きた演劇(舞台)美術の展示を目的に、4名の舞台美術家の駅伝方式による造形・展示・上演・パフォーマンスを実施
77	オーケストラ・リベラ・クラシカ ポーランド公演	ポーランド	ポズナニ  ワルシャワ	イグナーツィ・ヤン・パデレフスキ 音楽アカデミー・ アウラ・ノヴァ・ コンサートホール  ワルシャワ国立 フィルハーモ ニー・コンサート ホール	オーケストラ・リベラ・ クラシカ	2011.11.10 ~ 2011.11.11  2011.11.12	チェリストの鈴木秀美率いる古楽演奏集団、オーケストラ・リベラ・クラシカが、ポーランドの音楽家からの招へいを受け公演を実施
78	劇団山の手事情社 『傾城反魂香』 ルーマニア公演	ルーマニア	シビウ  トゥルダ  ブカレスト	国立ラドゥ・スタ ンカ劇場  トゥルダ市民劇場  オデオン劇場	有限会社アップタウンブ ロダクション(劇団山の 手事情社)	2011.06.02  2011.06.07  2011.06.11	シビウ国際演劇祭(3年連続)及び現地芸術雑誌社からの招へいにより、ルーマニア3都市にて『傾城反魂香』を上演
79	(企画参画型助成) 山海塾『とばり』 ロシア公演	ロシア	モスクワ  サンクト・ペテル ブルグ	ロシア科学アカデ ミー青年劇場PAMT  ヴィボルグ文化会 館	特定非営利活動法人山海 塾	2012.05.23 ~ 2012.05.24  2012.05.27 ~ 2012.05.28	2008年に仏パリ市立劇場で初演され、その後欧州・南米・北米などで公演されている山海塾の『降りくるものなかでーとばり』をロシアで上演
80	ヒカシュー シベリ ア公演	ロシア	モスクワ  クズル(トゥバ共和 国)  シェバリノ(アルタ イ共和国)  ゴルノアルタイス ク(アルタイ共和 国)  ゴルノアルタイス ク(アルタイ共和 国)	カルチュラルセン ターDOM  キジル・ナシヨナ ル・シアター  シェバリノ市民会 館  ナシヨナル・ドラ マ・シアター  スティック・トゥ ヴェルキャンプ場	ヒカシュー	2011.09.23  2011.09.27  2011.09.30  2011.10.01  2011.10.03	巻上公一を中心とするバンド「ヒカシュー」がロシア・アルタイ地方の中心都市バルナウルで開催されるアジアの音楽を中心にしたロックフェスティバルに参加。併せて、ゴルノアルタイスク、ノボシビルスク等を巡回

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
			バルナウル	TASS		2011. 10. 04	
			ノボシビルスク	AGARTA		2011. 10. 05	
81	能美健志・ジャッキー・ジョブ 共同振付現代舞踊 南アフリカ公演	南アフリカ	ヨハネスバーグ	マーケットシアター	能美健志&ダンステアトロ 21	2011. 08. 10	振付家/舞踊家の能美健志及びジャッキー・ジョブが、2012年3月の本格競演に向け、2011年8月に、南アフリカ3都市で、日本の舞台芸術の紹介、ワークショップ、パフォーマンス、ダンス関係者との交流等を実施
			プレトリア	サックス・アレナ・シアター		2011. 08. 12	
			ケープ・タウン	アートスケープ		2011. 08. 15	
82	X[iksa]現代音楽 南アフリカ公演	南アフリカ	ダーバン	Jewish Club	辺見 康孝	2012. 01. 31	辺見康孝(ヴァイオリン)と松村多嘉代(ハープ)のデュオ「X(iksa)」が、南アフリカを代表する作曲家Michael Blakeと共同で、現代音楽を中心に創作活動・ワークショップ及び演奏会を実施
			ヨハネスバーグ	Northwards House		2012. 02. 01	
			スタークフォンテイン	Nirox Foundation		2012. 02. 05	
			ケープ・タウン	Endler Hall		2012. 02. 07	

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (3) 公演(助成・PAJ北米)

日本の優れた舞台芸術を紹介しようとする米国の非営利団体のみを申請資格者として、米国内で公募を行う助成プログラム。日本の舞台芸術に触れる機会の少ない地域（カナダを含む）への巡回公演事業（教育・研修機会を含む）の拡大、日米両国の舞台芸術家による共同制作の推進が目的。

合計額 27,480,384 円

	助成対象者	実施国	都市	会場	期間	事業内容
1	Shadow Light Productions	日本	23区	Asahi Art Square	2011.12.15	影絵劇の専門家Larry Reedとアイヌ音楽家OKIによる共同制作プロジェクト。北海道のアイヌに伝わる神話を題材として取り上げる
2	New York Foundation for the Arts	カナダ	バンクーバー	World Harp Conference	2011.07.25	菅原朋子による日本の古楽器、箏篋(くご)演奏会の米国・カナダツアー
		米国	モリスカントリー	Somerset Harp Festival	2011.07.14	
			グレイムーア	Graymoore Center	2011.10.03	
			インディアナポリス	Indiana Univ., School of Music	2012.02.18	
			ニューヨーク	Symphony Space	2012.03.28	
			ウルバナ	University of Illinois, School of Music	2012.04.03	
			シアトル	Asian Art Museum	2012.04.07	
			ワシントン	Dacor Bacon House	2012.05.13	
		ニューヨーク	Metropolitan Museum	2012.06.29		
3	Physical Theatre, Across Ocean division	カナダ	トロント	Theater Center	2012.01.20 ~ 2012.01.22	カナダの振付家/演出家マクシン・ヘップナーと日本のダンサーアーティスト瀬川貴子による、原宿のコスプレ文化と漫画をモチーフにした共同制作プロジェクト
			トロント	University of Toronto (workshop)	2012.01.24	
			セント・キャサリンズ	Brock University (workshop)	2012.01.26	

舞台芸術事業費

	助成対象者	実施国	都市	会場	期間	事業内容
4	Walker Arts Center	カナダ 米国	バンクーバー ニューヨーク ミネアポリス	Performance Works Japan Society McGuire Theater	2012. 01. 26 ~ 2012. 01. 28 2012. 01. 05 ~ 2012. 01. 14 2012. 01. 19 ~ 2012. 01. 21	チェルフィッチュの受賞作（モントリオールの演劇批評家協会批評家賞）『ホットペッパー、クーラー、そしてお別れの挨拶』（作・演出：岡田利規）の北米ツアー。ミネアポリスのウォーカー・アートセンターでは、「OUT THERE FESTIVAL」の一環として上演
5	Vista 360°	米国	アイダホフォールズ ジャクソン	Colonial Theater Jackson Hole High School Theater	2011. 06. 23 2011. 06. 27	日本を代表する和太鼓奏者・林英哲と「風雲の会」による米国ツアー
6	Portland Institute for Contemporary Art	米国	ポートランド	Washington High School Conduit Dance Pacific Northwest College of Art Portland Institute of Art	2011. 09. 08 ~ 2011. 09. 17	日本のOffsite Dance Projectと米国の2名のプロデューサーが、日米の振付家・ダンサーの共同制作をプロデュース。日本から参加するのは東野祥子、鈴木ユキオ等
7	Japan Society, Inc.	米国	ニューヨーク	Japan Society New York	2011. 11. 17 ~ 2011. 11. 20	日米の実験音楽のパイオニア、大友良英とクリスチャン・マークレイによる共同制作プロジェクト
8	The Field	米国	ニューヨーク ニューヨーク ピッツバーグ フィラデルフィア ニューヨーク	110 Bldg. at Governors Island Mount Tremper Arts EMPAC Warhol Museum, New Hazlett Theater Painted Bride Art Center Japan Society New York	2011. 12. 16 2012. 03. 19 2012. 04. 06 2012. 04. 14 2012. 04. 20 ~ 2012. 04. 21 2012. 04. 27 ~ 2012. 04. 28	山崎広太が谷崎潤一郎の『陰影礼賛』にインスピレーションを受け、米国の建築家Robert Kocik(舞台美術)等と共に新作『(glowing)』を製作



舞台芸術事業費

	助成対象者	実施国	都市	会場	期間	事業内容
9	Inta, Inc.	米国	カレッジパーク サンフランシスコ	University of Maryland, Smith Performing Arts Center Yerba Buena Center for the Arts	2012. 02. 19 ~ 2012. 02. 24 2012. 03. 19 ~ 2012. 03. 25	舞踊家エイコ&コマと弦楽四重奏団クロノスカルテットによる共同制作プロジェクト
10	Kyo-Shin-An Arts, Inc.	米国	ワシントン ニューヨーク ニューヨーク	Kennedy Center Millennium Stage World Financial Center Winter Garden Tenri Cultural Institute	2012. 04. 21 2012. 05. 05 2012. 05. 06	Kyo-Shin-An ArtsとLark Quartetによる、Kammerrakuと名づけられた、弦楽器と邦楽器のための室内楽の新作委嘱プロジェクト
11	Bang on a Can, Inc.	米国	ニューヨーク	Lincoln Center's Alice Tully Hall	2012. 04. 28	吉田達也（ドラマー／作曲家／インプロヴァイザー）が Bang on a Can が主宰する ASPHALT ORCHESTRA と共同で新作を書き下ろし上演
12	San Francisco International Arts Festival	米国	アルカタ サンタモニカ ニューヨーク ピッツバーグ サンフランシスコ	Arcata Playhouse Highway PAC Cave Painted Bride Marines Memorial Theatre	2012. 04. 18 2012. 04. 27 ~ 2012. 04. 28 2012. 05. 01 2012. 05. 05 2012. 05. 12	舞踏家の室伏鴻が、地元米国のダンスカンパニーinkBoat ensembleとの共同制作で『The Crazy Cloud Collection』を上演

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (4) 公演(助成・PAJ欧州)

日本の優れた舞台芸術を紹介しようとする欧州の文化芸術関連団体のみを申請資格者として、欧州内で公募を行う助成プログラム。欧州内における地域的偏りのない巡回公演事業(教育・研修機会を含む)の拡大、日欧の舞台芸術家による共同制作の推進が目的。

合計額 31,364,639 円

	助成対象者	実施国	都市	会場	期間	事業内容
1	Fondazione Campania dei Festival	イタリア	ナポリ	Museo di Capodimonte	2011.07.01 ~ 2011.07.03	平田オリザ作・演出『東京ノート』と『ヤルタ会談』をナポリの演劇祭とサンタルカンジェロの国際演劇祭で上演。サンタルカンジェロでは平田オリザによるパブリックトークやセミナーも実施
			サンタルカンジェロ	Sala consiliare del Comune di Santarcangelo	2011.07.08 ~ 2011.07.10	
			サンタルカンジェロ	Teatro il Lavatoio	2011.07.08 ~ 2011.07.09	
2	Emilia Romagna Teatro Fondazione	イタリア	モデナ	Theatro Delle Passioni	2011.10.18 ~ 2011.10.19	岡田利規が主宰する演劇ユニット・チェルフィッチュの最新作『ゾウガメのソニックライフ』をモデナのフェスティバル、ベルリンのHebbel am Ufer等で上演
		ドイツ	エッセン	PACT Zollverein	2011.10.06 ~ 2011.10.08	
			ベルリン	Hebbel am Ufer	2011.10.13 ~ 2011.10.15	
3	The Opera Group	英国	バーミンガム	CBSO Centre	2011.06.17 ~ 2011.06.18	英国で新作オペラを制作・上演している団体 The Opera Group によるオペラ『Seven Angels』の共同制作プロジェクト。The Opera Groupとバーミンガム・コンテンポラリー・ミュージックグループ及び現代美術の世界で先鋭的なアーティストを紹介しているアイコン・ギャラリーが共同で制作。現代社会における環境破壊をテーマに、パフォーマンス集団ダムタイプのメンバーでもあるビジュアルアーティストの高嶺格が美術を担当。2011年6月～7月にかけてイングランドを巡演
			カーディフ	Bute Theatre, Royal Welsh College of Music and Drama	2011.06.20	
			グラスゴー	Tramway	2011.06.28 ~ 2011.06.29	
			ブライトン	Brighton Corn Exchange	2011.07.03	
			オックスフォード	Oxford Playhouse	2011.07.08	
			ロンドン	Linbury Studio, Royal Opera House	2011.07.12 ~ 2011.07.15	

舞台芸術事業費

	助成対象者	実施国	都市	会場	期間	事業内容
4	Wiener Festwochen GesmbH	オーストリア	ウィーン	Karlsplatz	2011.05.21 ~ 2011.06.04	日本を拠点に、実際の都市をインスタレーション化する「ツアー・パフォーマンス」を行っているPort Bと、オーストリアのアーティストグループGod's Entertainment、オーストリアの映像作家集団Umkehrfilmと、オーストリア在住の日本人アーティストMichikazu Matsuneによる共同制作。ウィーン芸術週間のプログラムとして上演。フェスティバル/トーキョー09秋 参加作品の『個室都市 東京』をウィーンの文脈に置き換え、現地に滞在して新たにインスタレーションを制作
5	Zurcher Theater Spektakel	オランダ	フローニンゲン	Noorderkerk (Noorderzon Festival)	2011.08.22 ~ 2011.08.24	ストリートファイトの即興性と、高度にコンセプチュアルなアプローチを融合させた独特なスタイルのパフォーマンス集団「コンタクト・ゴンゾ」のパフォーマンスをベルリン、フローニンゲン、チューリッヒ、リュブリャナ、ブダペストにて実施
		スイス	チューリッヒ	Zurcher Theater Spektakel	2011.09.01 ~ 2011.09.03	
		ドイツ	ベルリン	HAU2	2011.09.07 ~ 2011.09.09	
		スロベニア	リュブリャナ	Bunker	2011.08.19 ~ 2011.08.20	
		ハンガリー	ブダペスト	Trafo	2011.09.11 ~ 2011.09.12	
6	Tanzhaus NRW	オランダ	アムステルダム	Stadsschouwburg Amsterdam	2012.03.03 ~ 2012.03.04	勅使川原三郎のダンス公演「鏡と音楽」をパリ、アムステルダム、デュッセルドルフの3都市で上演
		ドイツ	デュッセルドルフ	tanzhaus nrw	2012.03.22 ~ 2012.03.24	
		フランス	パリ	Theatre National de Chaillot	2012.03.29 ~ 2012.04.01	
7	Spielmotor Munchen e.V.	ギリシャ	アテネ	Onassis Cultural Center	2011.11.10 ~ 2011.11.14	作家/演出家の岡田利規が主宰する演劇ユニット・チェルフィッチュの作品『ゾウガメのソニックライブ』と『ホットペッパー、クーラー、最後のお別れ』をミュンヘン、ケルン、デュッセルドルフ、アテネで上演。ミュンヘンでは国際的なフェスティバル Festival SPEILARTのプログラムとして上演し、同フェスティバル参加の三浦大輔とともに近年の日本の若手演劇人による演劇的アプローチ、欧州との共通の問題認識や差異について議論するディスカッションやアーティストトークも実施。日独交流150周年記念事業
		ドイツ	デュッセルドルフ	SchauSpielhaus Dusseldorf	2011.10.25 ~ 2011.10.26	
		ケルン	ケルン	Theater in Bauturm	2011.10.29 ~ 2011.10.30	
		ミュンヘン	ミュンヘン	Muffathalle	2011.11.17 ~ 2011.11.18	

舞台芸術事業費

	助成対象者	実施国	都市	会場	期間	事業内容
8	Societe de Gestion de la Gaité Lyrique	デンマーク フランス	コペンハーゲン パリ パリ パリ リヨン	Mayhem Maison de la culture du Japon à Paris Gaité Lyrique Villette Sonique Nuits Sonores	2011.05.31 2011.05.25 2011.05.28 ~ 2011.05.29 2011.05.31 2011.06.01 ~ 2011.06.04	ドラびでお、00100、De!nialなど、音楽・ダンス・メディアアート、クラブカルチャーなどの分野で革新的な活動をする新進アーティストを集めたイベントをフランスとデンマークで実施。パリにオープンする新しいアートスペースLa Gaité lyriqueのオープニングを飾るほか、リヨンで毎年8万人を動員するイベントNuits Sonores、更にコペンハーゲンにも巡回。コンテンポラリーなアーティストによるパフォーマンスやインタラクティブなインスタレーションなどを紹介
9	Hebbel-Theater Berlin GmbH	ドイツ	ドレスデン ベルリン	Semperoper Dresden Hebbel am Ufer	2011.04.01 ~ 2011.04.30 2011.07.18 ~ 2011.08.31	ダンサー／振付家でありサウンド・ライティングアーティストでもある梅田宏明がドレスデン国立歌劇場バレエ団のダンサーに新作を振付。ドレスデンでオーディションを実施して5名のダンサーを決定、ベルリンで制作とリハーサルを行い、ベルリンのHebbel am Uferによる夏のダンスプログラム「Tanz in August」のプログラムとして世界初演。日独交流150周年記念事業
10	Zodiak Presents ry	フィンランド	ビュハヤルヴィ ヘルシンキ	Full Moon Dance Festival arena Zodiak	2011.07.24 2012.04.11 ~ 2012.04.18	フィンランドと日本のコンテンポラリーダンスのアーティストによる交換レジデンスプロジェクト。日本の振付家がフィンランドでフィンランドのダンサーに作品を振付、フィンランドの振付家が日本で日本のダンサーに作品を振付する。日本からはコンテンポラリーダンスのカンパニー「モノクローム・サーカス」のダンサー／振付家の坂本公成、照明デザイナーの藤本隆行が参加。フィンランドで制作した作品をフィンランド・日本両国で上演
11	Touchpoint Art Foundation/Merlin Theatre	スロバキア ハンガリー ポーランド	ブラチスラバ ブダペスト クラクフ	Manggha Museum Merlin Theatre T&D House	2011.10.08 ~ 2011.10.09 2011.09.26 ~ 2011.10.01 2011.10.06 ~ 2011.10.07	ブダペストの舞踏フェスティバルに日本から舞踏家が参加し、舞踏公演やワークショップを実施。クラクフ、ブラチスラバにも巡回。ブダペストでは専門家や研究者を招へいし、シンポジウムも開催
12	National Theatre Radu Stanca	ルーマニア	シビウ	Radu Stanca	2011.06.06 ~ 2012.06.20	ルーマニアのラドゥ・スタンカ国立劇場が山の手事情社の安田雅弘を演出家に迎え、『女殺油地獄[A JAPANESE STORY]』（原作：近松門左衛門）を制作。シビウにてワークショップとミーティングを実施し、ラドゥ・スタンカ国立劇場所属の俳優の出演により2012～2013シーズンのオープニング作品として2012年9月に世界初演

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (5) 舞台芸術情報交流

舞台芸術分野における国際交流事業促進のための環境づくりと基盤整備を目的に、芸術見本市開催、舞台芸術ウェブサイト運営、セミナー・シンポジウム開催、人材育成事業等の情報交流事業を実施する。

合計額 73,660,271 円

	事業名	氏名	現職	対象国	共催機関	期間	事業内容
1	シンポジウム／能・昆劇交流	ダニー・ユン 佐藤 信	香港当代文化中心主任 劇作家／演出家 座・高円寺芸術監督	中国	早稲田大学演劇博物館 特定非営利活動法人 劇場創造ネットワーク	2011.06.01 ～ 2012.03.31	演出家の佐藤信とダニー・ユンが企画し、「座・高円寺」と「ズニ・イコサヘドロン」、南京昆劇院(中国・南京)、早稲田大学坪内逍遙記念演劇博物館(日本・東京)が共催する、能と昆劇(ともに2001年にユネスコ無形文化遺産リストに登録)を題材とした学术交流・演劇交流プロジェクト「記憶、場所、対話2011～2013」。日中間の舞台芸術交流を促進し、今後の共同制作等事業実施・企画のための新たな足がかりとする
2	専門家派遣／平田オリザ	平田 オリザ	劇作家	タイ	チュラロンコン大学	2012.03.11 ～ 2012.03.17	2011年3月にバンコクで実施される「日タイ合同アンドロイド演劇『さようなら』公演」(バンコク日本文化センター主催)に併せ、上記作品の脚本家／演出家である平田オリザ他をバンコクに派遣
3	情報交流／PAJアジア調査	大原 典子	国際舞台芸術交流センター 副事務局長	アジア地域区分困難	国際舞台芸術交流センター (PARC)	2012.01.15 ～ 2012.03.31	日本とアジア地域との舞台芸術分野における交流の活性化につながる新たなプログラムの可能性を調査するため、アジア版PAJ(パフォーミング・アーツ・ジャパン)の新設を念頭に置いたモビリティファンドに関するフィージビリティ調査。調査に際しては、広範なアジア地域における各国の舞台芸術に関する支援の実情、日本との舞台芸術分野における交流の実績、アジアで活動する芸術家のニーズ等を幅広い視点から精査。「国際舞台芸術ミーティング(TPAM)in 横浜」(旧：東京芸術見本市)の事務局として国際的なネットワークを持つ国際舞台芸術交流センター(PARC)との共催事業。平成23年度はインドでの調査を実施
4	シンポジウム／アジア劇作家会議	鄭 義信 土田 英生 川口 智子	劇作家 日本劇作家協会役員／劇作家 座・高円寺スタッフ	オーストラリア	特定非営利活動法人 劇場創造ネットワーク	2011.08.14 ～ 2011.08.20	メルボルンで開催される「アジア劇作家会議2011」に日本から参加する3名(鄭義信(劇作家)及び、オブザーバーとして土田英生(日本劇作家協会役員／劇作家)、川口智子(座・高円寺スタッフ))を支援。アジア・大洋州の若手・中堅の劇作家同士のネットワーク作り、作品理解を促進

舞台芸術事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	共催機関	期間	事業内容
5	ブラジルダンス有識者招へい	クリスチーネ・グライナー ナイセ・ロペス	サンパウロ・カトリック大学教授 パノラマ・フェスティバル芸術監督	ブラジル	京都国際舞台芸術祭 KYOTO EXPERIMENT	2011. 10. 03 ~ 2011. 10. 18	2011年10月開催の「京都国際舞台芸術祭KYOTO EXPERIMENT2011」におけるブラジルの現代舞台芸術を紹介するレクチャーを同芸術祭と共催。併せて、国際交流基金本部さくらホールにて講演会「ブラジル・ダンス・シーンの現在―身体の回帰するところ」を行う。被招へいは舞踊評論家のクリスチーネ・グライナーとパノラマ・フェスティバル芸術監督のナイセ・ロペス。さくらホール講演会ではモデレーターとして舞踊研究／評論の國吉和子も登壇
6	専門家派遣／岡村喬生	岡村 喬生	NPO法人みんなのオペラ芸術監督	イタリア		2011. 06. 28 ~ 2011. 07. 02	日本を代表するオペラ歌手・岡村喬生が、プッチーニの代表的オペラ「マダマ・バタフライ(蝶々夫人)」における日本像誤解を改めるべく、「新国際版」を制作。公演を控えての事前調査を支援
7	専門家派遣／渡辺保	渡辺 保	放送大学教授	フランス		2011. 05. 31 ~ 2011. 06. 06	神崎流「えんの会」による日本舞踊公演がパリ日本文化会館にて開催されるのに併せ、演劇評論家の渡辺保をフランスに派遣し、古典演劇・舞踊に関する講演会を実施。2011年6月3日～4日の2回実施
8	人材育成／ラアナイー・ファミリー招へい	クーフザーデ・シュレシュ・ラアナイー シーリーン・モハンマディ プーヤン・ラアナイー ヤヒヤー・ラアナイー 林原 慶子		イラン	アース・セレブレーション実行委員会	2011. 08. 13 ~ 2011. 08. 29	来日の機会が非常に限られているイランから、日本文化及び日本人アーティストとの交流等のために、同国で特に有望視されている若手文化人及びそのグループである「ラアナイー・ファミリー」を招へい。イランの優れたミュージシャンとその演奏を日本で紹介し、更に日本のミュージシャンとの交流の場を設けることで、音楽分野における日イラン交流を促進
9	情報交流／国際舞台芸術ミーティングin横浜2012 (TPAM in Yokohama 2012)			全世界区分困難	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 特定非営利活動法人国際舞台芸術交流センター(PARC) 公益財団法人神奈川県芸術文化財団	2011. 02. 13 ~ 2012. 02. 19	パフォーマンス・アーツの情報交換、議論、プレゼンテーションを行う国際的プラットフォームを目指す「国際舞台芸術ミーティングin横浜」の開催期間に併せて、各国のアートセンターのプレゼンターをグループで紹介へい。共同制作やツアーの可能性等を個別に話し合うネットワーク構築の機会を提供

舞台芸術事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	共催機関	期間	事業内容
10	情報交流／舞台芸術ウェブサイト			全世界区分困難		2011. 04. 01 ～ 2012. 03. 31	日本の現代舞台芸術情報を海外に発信する、日英2カ国語によるウェブサイト「Performing Arts Network Japan(performingarts.jp)」を運営。アーティスト・インタビュー、戯曲紹介、データベース等を通じて最新状況を紹介し、舞台芸術分野における国際交流の活性化に寄与
11	PAJ(北米・欧州)アドバイザー・コミッティーメンバー・関係者TPAM in Yokohama 2012 招へい	Aengus Finnan Angela Mattox Arnold Malina Cathy Edwards Chuck Helm Katarzyna Nowak Martin Wollesen	The Ontario Arts Council Touring & Audience Development Officer Portland Institute for Contemporary Art Artistic Director Flynn Center for the Performing Arts Chief Programming Officer and Artistic Director International Festival of Arts & Ideas Director of Performance Programs The Ohio State University Wexner Center for the Arts Director of Performing Arts Manggha Museum of Japanese Art and Technology in Krakow Deputy Director/Program Director University of California, san Diego Director, University Events Office	全世界区分困難		2012. 02. 13 ～ 2012. 02. 19	2012年2月に開催される国際舞台芸術ミーティングin横浜2012(TPAM in Yokohama 2012)の開催に併せ、国内外から多数の舞台芸術関係者が集まる機会を利用し、国際交流基金が北米及び欧州で運営する公演助成プログラム Performing Arts Japan(PAJ)のアドバイザー・コミッティーメンバー及び関係者を招へい

舞台芸術事業費

事業名	氏名	現職	対象国	共催機関	期間	事業内容
	Maurizia Settembri	Fabbrica Europa Directrice				
	Mk Wegmann	National Performance Network CEO and President				
	Nan van Houte	Theater Instituut Nederland Director				
	Nathalie Vimeux	Office National de Diffusion Artistique (ONDA) Secretary General				
	Nicky Childs	Artsadmin Senior Artists' Producer				
	Sixto Wagan	Diverse works Art Space Artistic Director				
	Stefan Hilterhaus	PACT Zollverein Artistic Director				



舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (6) 公演(助成・海外公演〔市民青少年交流〕)

日本国内の非営利団体に対し、舞台芸術活動を通じた市民・青少年主体の国際交流事業実施のための経費の一部を助成する。

合計額 51,322,000 円

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者(個人・機関)	期間	事業内容
1	「トコトン青森体験ウィーク」ソウル公演	韓国	ソウル	ソウル市庁舎前広場	トコトン青森体験ウィーク実行委員会	2011.09.23 ~ 2011.09.25	日韓交流おまつり2011にて、日本を代表する火祭りである「青森ねぶた」を韓国の青少年の絵付けにより製作・運行、その周りでねぶた囃子を披露する。また、ボランティアを募集し、浴衣の着付け、踊り指導等も実施
2	秋田市竿燈まつりソウル公演	韓国	ソウル	ソウル広場	秋田市竿燈まつり実行委員会	2011.09.25	日韓交流おまつり2011の活動の一環として、ソウル広場にて竿燈の技を披露するとともに、竿燈の仕組みや明かりの特殊装置について解説
3	日中友好・女声合唱団「黎明」中国公演	中国	銀川	寧夏人民会堂	日中友好・女声合唱団「黎明」	2011.10.16	女声合唱団「黎明」が第3回寧夏文化芸術観光祭でコンサートを実施するほか、砂漠緑化のための植林や現地小学校への楽器・文具の贈呈、ワークショップも開催
4	夢絃塾 マレーシア公演	マレーシア	ペナン クアラルンプール クアラ・トレンガヌ	マレーシア科学大学内 PPBLT 国立芸術遺産大学(ASWARA)オーケストラホール トレンガヌ大学	中村 昭子	2011.10.31 2011.11.01 2011.11.02	三味線を中心とした邦楽グループ「夢絃塾」による三味線、尺八、唄と日本舞踊の公演及びレクチャーを実施
5	北斗組 スリランカ公演	スリランカ	キャンディー コロンボ	ペラデニア大学 コロンボタウンホール	チームやまびこ「北斗組」	2011.08.25 2011.08.26	神戸のよさこいチーム「やまびこ」の若手精鋭グループである「北斗組」が、在スリランカ大使館主催「ジャパンウィーク」にて、よさこいを2回上演
6	紫音 インド公演	インド	ムンバイ(ボンベイ) ベンガルール	Ravindra Natya Mandir HN Kalashetra, National College Building	原田 嘉子	2011.09.18 2011.09.22	女性和太鼓奏者デュオ「紫音」による公演。ベンガルール公演はベンガルール国際芸術祭の招待枠での上演
7	十日町懐メロ愛好会 インド公演	インド	ニューデリー グルガーオン チェンナイ	ヒルトンホテル EPIセンター ヒルトンインターナショナル	NPO法人日印交流を盛り上げる会	2011.11.26 2011.11.27 2011.11.29	インド人演歌歌手チャダの演歌公演に参加するバンドメンバー(「十日町懐メロ愛好会」専属ビッグバンド)への支援。演目はチャダのオリジナル曲ほか、吉幾三、八重沢武、高橋幸子など。インド人有名歌手もゲスト参加し、インド3都市にて各1回ずつ公演

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者（個人・機関）	期間	事業内容
8	児童劇団「大きな夢」ミュージカルワークショップ・公演	カナダ	トロント	JCCC小林ホール	児童劇団「大きな夢」	2011.08.27	児童劇団「大きな夢」がトロント日系人協会の招へいにより、現地で日加双方の児童が参加するミュージカルのワークショップを開催。最終日にオリジナル作品『夜空の虹』をワークショップ参加者により上演
9	外山喜雄とデキシーセインツ 米国公演	米国	ニューオーリンズ	セントルイス大聖堂 クリストファーイン 老人ホーム US Mint 旧造幣局 サッチモサマーフェスト・メインステージ ティピティナス財団会長宅 セント・オーガスチン教会(ジャズミサ)	日本ルイ・アームストロング協会	2011.08.04 2011.08.05 2011.08.06 ~ 2011.08.07 2011.08.06 2011.08.07	外山喜雄(日本ルイ・アームストロング協会会長)率いるデキシーセインツが、2003年より継続してニューオーリンズのサッチモ・サマーフェストに参加。現地では、ハリケーン被害者支援として青少年及び学校へ楽器を寄贈
10	モトスミ・ブレイメン・バンド ドイツ公演	ドイツ	ブレイメン	ロイドパサージュ商店街アーケード内 ウォーターフロント	モトスミ・ブレイメン通り商店街振興組合	2011.05.05 2011.05.06	川崎市元住商店街所属の吹奏楽団が姉妹商店街のあるドイツのブレイメン市で、ドイツ・カンマーフィル・ブレイメン・ゾリスデンの楽団員との街頭合同演奏会を実施
11	葛巻神楽 ドイツ公演	ドイツ	コブレンツ バート・デュルクハイム バート・デュルクハイム	BUGA2011(連邦庭園ショー ジャパンデー2011会場) Werner-Heisenberg-Gymnasium(ヴェルナー・ハイゼンベルク ギナジウム) Trachtengruppe Ungstein e.V	葛巻神楽保存会	2011.08.08 2011.08.10 2011.08.11	岩手県岩手郡葛巻町の郷土芸能「葛巻神楽」を習得・継承する同保存会が、日独交流150周年に、ドイツのラインラント・プファルツ州で開催される庭園博覧会の関連イベント「連邦庭園ショー・ジャパンデー」において、「権現舞」を上演。更に、葛巻町との交流10周年を迎えるバート・デュルクハイム市でも公演

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者（個人・機関）	期間	事業内容
12	箏粋会 ドイツ公演	ドイツ	ハイデルベルク  アイジゲン  ローテンブルグ	Augustinum（アウグスティヌム ホール）  St. Josefs-Stift Eisingen ホール  ローテンブルグ市音楽学校ホール	箏粋会	2011.08.21  2011.08.22  2011.08.23	堀田けい子（生田流宮城社大師範）率いる箏翠会（1972年創設）の海外演奏旅行団体である箏粋会（2001年創設）が、日独交流150周年に十三弦、十七弦、三味線、尺八からなる合奏をドイツ3都市で実施
13	VOX GAUDIOSA イタリア公演	イタリア	アレツォ  カリアリ  トルトリ  サッサリ	聖イグナツィオ教会  サンサトゥルニーノ教会  サンタンドレア教会  サンジャコモ教会	室内合唱団VOX GAUDIOSA	2011.09.15 ～ 2011.09.17  2011.09.20  2011.09.21  2011.09.22	東京の室内合唱団VOX GAUDIOSAが、イタリアのコンコーディアヴォチス合唱祭に招へい参加、アレツォ、カリアリ等で公演を実施
14	天理大学雅楽部 欧州公演	英国 オランダ ドイツ フランス	ロンドン アムステルダム ケルン ミュンヘン パリ	ロンドン大学SOAS アムステルダム音楽院ホール ケルン大学講堂 カール・オルフ・ザール ギメ美術館	天理大学雅楽部	2011.09.16 2011.09.08 2011.09.10 2011.09.14 2011.09.12	天理大学雅楽部が日独交流150周年を記念してケルンとミュンヘンで公演とワークショップを実施。併せてアムステルダム、パリ、ロンドンに巡回（一部はワークショップのみ）
15	自然生クラブ スイス公演	スイス	チューリヒ ベルン バーゼル バーゼル	Museum Rietberg in Zurich Waisenhausplatz Kasernenplatz Rosstall Kaserne	NPO法人 自然生クラブ	2011.05.27 2011.05.28 2011.05.30 ～ 2011.06.01 2011.06.02	つくば市で知的障害者と共に有機農業や環境運動に取り組む共同体であるNPO法人自然生クラブが、スイスで開催される演劇祭で知的障害者を起用した「創作 田楽舞」を上演。講演やワークショップも実施
16	劇団文芸座 フィンランド公演	フィンランド	セイネヨキ タンペレ	シティシアター ステージエリッサ 舞台芸術特化私立高等学校ステージ	劇団文芸座	2011.08.27 2011.08.28	富山市を拠点とする「劇団文芸座」がフィンランドで行われるアマチュア演劇祭でチャーホフ作品を上演。黒川真理と雅浩による箏演奏会も実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者（個人・機関）	期間	事業内容
17	和楽器紹介演奏会	ブルガリア	ヴェリコ・タルノヴォ カザンラク	ヴェリコ・タルノヴォ市文化ホール ばら祭り特設野外ステージ	福山ブルガリア協会	2011.06.03 2011.06.04	福山ブルガリア協会がブルガリア2都市で邦楽コンサート(箏、尺八、三味線)を実施
18	劇団曼珠沙華 ベラルーシ公演	ベラルーシ	モギリョフ モギリョフ モギリョフ チェチェルスク ブラギン ゴメリ ゴメリ ゴメリ ミンスク ミンスク ミンスク	スペドナヤ学校第48番学校 第12番学校 クラスポーリエ公民館 チェチェルスク劇場 ブラギン市劇場 演劇専門学校 ワロービッチ地区劇場 ブダコシエリョワ劇場(ブダ・コシエリョワ地区) 小児がん病院内劇場 青少年文化センター ミンスクトラクター産業会館	特定非営利活動法人 チェルノブイリへのかけはし	2011.10.05 2011.10.05 2011.10.06 2011.10.07 2011.10.08 2011.10.08 2011.10.09 2011.10.10 2011.10.12 2011.10.13 2011.10.14	チェルノブイリ原発事故25周年を迎えるベラルーシにて病院への慰問公演を含む計11回公演を実施。ベラルーシ公演は今回で3回目
19	日本合唱指揮者協会(JCDA)ユース合唱団 ポーランド公演	ポーランド	ウッチ ワルシャワ グダニスク	ウッチ市立博物館 ショパン音楽院ホール アルトゥスの館	日本合唱指揮者協会	2012.03.28 2012.03.29 2012.03.31	日本の合唱音楽の発展を目指して設立された団体「日本合唱指揮者協会」が学生を公募して結成されるユース合唱団による公演。合唱による世界平和への祈りを伝えることをテーマに、林光作曲『原爆小景』などを上演。現地合唱団との交流も実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者（個人・機関）	期間	事業内容
20	岩堀敬子 ロシア公演	ロシア	モスクワ モスクワ エカテリンブルグ	芸術村アート館 モスクワ音楽院ラフマニノフホール セントラルミュージックスクール内ホール	岩堀 敬子	2011.09.11 2011.09.14 ~ 2011.09.22 2011.09.16	沢井箏曲院教授の岩堀敬子他15名がモスクワ音楽院の招へいにより音楽院の学生を対象にレッスンをを行い、日露メンバーによるジョイントコンサートを実施。併せてエカテリンブルグ市及びモスクワ市内の他施設でも公演
21	日本・ウラジオストク協会 第7回ウラジオストク・ビエンナーレ参加団	ロシア	ウラジオストク	極東芸術アカデミーホール 音楽学校ホール サナトリウム内ホール アルセーニエフ博物館 青のホール	日本ウラジオストク協会	2011.09.13 2011.09.14 2011.09.16 2011.09.17	日本ウラジオストク協会が、複合的文化交流プログラムであるウラジオストク・ビエンナーレへの参加団を編成(28名)、音楽コンサート、写真展等の事業を実施
22	伴戸千雅子/ダンスカンパニー「花嵐」 マダガスカル公演	マダガスカル	アンタナナリボ	Esplanade ANALAKELY Alliance Française Andavamamba	伴戸 千雅子	2011.06.01 2011.06.03	視覚障害のある人とのワークショップや作品創作を行う。ダンスカンパニー「花嵐」（日本/伴戸千雅子他）及び「アカジュ」（フランス）が、マダガスカルで、ワークショップ、共同創作、現地ダンスカンパニーとの交流、シンポジウム等実施
23	菊水連 南アフリカ公演	南アフリカ	ソウェト ヨハネスブルグ プレトリア プレトリア ヨハネスブルグ ケープ・タウン	オルランド孤児院 ムルダーズドリフ・スクール タイガーバレーカレッジ マルボロガーデンスクール セントフランシスケアセンター パインランドスクール	東京高円寺阿波踊り 菊水会 菊水連	2011.09.05 2011.09.05 2011.09.06 2011.09.06 2011.09.07 2011.09.08	東京を代表する祭「東京高円寺阿波踊り」屈指の大型連、菊水会菊水連(16名)が、ヨハネスブルグ等複数都市で公演・ワークショップを実施。同時に現地教育機関、HIV・AIDS患者ケアセンター、孤児院等において参加型公演とワークショップも開催

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 映像出版事業費

### 1. 人物交流事業費

- (1) 映像出版情報交流（招へい）

### 2. 催し等事業費

- (1) 日本映画上映（主催）
- (2) 日本映画上映（助成）
- (3) アニメ文化大使
- (4) 映像出版情報交流（催し）
- (5) 市民青少年映像・文芸交流助成

### 3. 文化資料事業費

- (1) テレビ番組交流促進
- (2) フィルムライブラリー運営（本部）
- (3) フィルムライブラリー運営（海外）
- (4) 国際図書展参加
- (5) 映像出版情報交流（文化資料）

### 4. 日本研究事業費

- (1) ドキュメンタリー制作助成
- (2) 日本理解促進出版・翻訳（助成）

映像出版事業費

1. 人物交流事業費 / (1) 映像出版情報交流(招へい)

映像・出版の両分野における情報交流を促進するため、専門家の招へい等の人物交流を行う。

合計額 6,008,622 円

	事業名	関連人物姓名	現職	対象国・地域	期間	事業内容
1	第5回国際漫画賞	潘丽萍 (Pan Liping) 柯瑩玫 Tanis Werasakwong Jose Maria Niimura del Barrio	漫画家 漫画家 漫画家 漫画家	中国 台湾 タイ スペイン	2011.04.01 ~ 2012.03.31	外務省主催の国際漫画賞が実施されるにあたり協力。特に優秀賞の受賞者計4名の招へいを行い、授賞式のアテンド及び出版社への訪問もサポート
2	[招へい]映画監督・プロデューサー	西村 敬喜 Nursita Mouly SURYA Tristia Preniany HASIBUAN	株式会社ナイスデー CEO兼プロデューサー 映画監督 プロデューサー	日本 インドネシア インドネシア	2012.02.08 ~ 2012.03.08	インドネシア人映画監督Nursita Mouly Surya、及び映画プロデューサーTristia Preniany Hasibuanを日本のポップカルチャーについての映画作品『The Fandom Diary』制作に向けた事前調査として、日本へ招へいする

映像出版事業費

2. 催し等事業費 / (1) 日本映画上映(主催)

在外公館及び国際交流基金海外拠点が実施する日本映画上映事業への協力を行う。

合計額 88,320,156 円

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
1	3K映画祭	韓国	ソウル日本文化センター	2011.07.01 ~ 2011.07.20 2011.08.04 ~ 2011.08.10 2011.08.12 ~ 2011.08.19 2011.10.28 ~ 2011.11.01 2011.11.20 ~ 2011.11.24	小林正樹、木下恵介及び木村威夫(美術監督)の作品『二十四の瞳』『檜山節考』『東京流れ者』等計26本を各3~8回ずつ上映
2	小津安二郎回顧展	韓国	ソウル日本文化センター	2011.09.15 ~ 2011.10.02 2011.10.07 ~ 2011.10.09 2011.10.27 ~ 2011.11.01	本部フィルムライブラリー所蔵の小津安二郎監督『生れてはみたけれど』『宗方姉妹』『東京物語』等6作品を含む計14作品を各6回ずつ上映
3	岡本喜八監督特集映画祭	韓国	ソウル日本文化センター	2011.12.01 ~ 2011.12.31	本部フィルムライブラリー所蔵の岡本喜八監督作品『肉弾』『結婚のすべて』『ある日のわたし』『独立愚連隊』等の計27作品を各3回ずつ上映
4	ジャパンファウンデーション映画祭	韓国	ソウル日本文化センター	2012.02.07 ~ 2012.02.26 2012.03.02 ~ 2012.03.15	本部フィルムライブラリー及び韓国語フィルムライブラリー所蔵の新藤兼人監督作品『竹山ひとり旅』『午後の遺言状』等と本薩夫監督作品『荷車の歌』『忍びの者』等計25作品を各2回ずつ上映
5	日中映像交流特別事業(日本アニメ・フェスティバル)	中国	在中国大使館	2011.12.07 ~ 2011.12.11	『映画ドラえもん 新・のび太と鉄人兵団ーはばたけ天使たち』『劇場版NARUTOーナルトー疾風伝』『昆虫物語みつばちハッチー勇気のメロディー』等計10作品のアニメを各2~3回ずつ上映
6	第5回日本映画週間	モンゴル	在モンゴル大使館	2011.11.16 ~ 2011.11.20	本部フィルムライブラリー所蔵『おとうと』『歓喜の歌』『ハッピーフライト』『クライマーズ・ハイ』『バッテリー』の計5作品を各1回ずつ上映



映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
7	黒澤明映画祭	シンガポール	在シンガポール大使館	2011. 04. 18 ～ 2011. 04. 30	本部フィルムライブラリー所蔵の黒澤明監督作品『羅生門』『姿三四郎』『一番美しく』『七人の侍』等計25作品を各1～2回ずつ上映
8	日本映画祭2011	シンガポール	在シンガポール大使館	2011. 07. 02 ～ 2011. 07. 06	本部フィルムライブラリー所蔵の『飢餓海峡』『稲妻』『女が階段を上る時』等を各1回ずつ上映
9	JCC アニメセミナー	シンガポール	ジャパンクリエイティブセンター	2012. 03. 01	栗津順監督を招へいし、クリエイター・トーク、映画上映及びワークショップを開催。『惑星大怪獣ネガドン』『PLANZET』の計2作品を上映
10	Eiga-sai 2011	フィリピン	マニラ日本文化センター	2011. 07. 01 ～ 2011. 07. 10 2011. 07. 22 ～ 2011. 07. 24 2011. 08. 02 ～ 2011. 08. 07 2011. 08. 17 ～ 2011. 08. 20	本部フィルムライブラリー所蔵作品『風が強く吹いている』『劔岳 点の記』『百万円と苦虫女』『クライマーズ・ハイ』『河童のクゥと夏休み』等を各6～7回ずつ上映
11	Japanese Film Festival 2011 - LOVE -	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2011. 10. 20 ～ 2011. 10. 26 2011. 11. 04 ～ 2011. 11. 06 2011. 11. 11 ～ 2011. 11. 13 2011. 11. 18 ～ 2011. 11. 24	『パラダイス・キス』『川の底からこんにちは』『マイマイ新子と千年の魔法』等計8作品を各1～2回ずつ上映
12	上映促進事業	マレーシア スペイン	クアラルンプール日本文化センター マドリッド日本文化センター	2011. 04. 01 ～ 2012. 03. 31 2011. 04. 01 ～ 2012. 03. 31	国際交流基金海外拠点の定例上映会で本部フィルムライブラリー所蔵の『満員電車』『二十四の瞳』等を上映
13	日本映画特集上映	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2011. 06. 08	本部フィルムライブラリー所蔵『秒速5センチメートル』『百万円と苦虫女』及び『おくりびと』（借用）の計3作品を各1回ずつ上映
14	日本映画祭2011	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2011. 09. 15 ～ 2011. 09. 20 2011. 09. 22 ～ 2011. 09. 25	本部フィルムライブラリー所蔵作品『ハッピーフライト』『きみの友だち』『セカンドバージン』等10作品を各1～3回ずつ上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
15	クラシックコメディ特集上映	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2012. 03. 24 ~ 2012. 03. 25	本部フィルムライブラリー所蔵『幕末太陽傳』『生れてはみたけれど』『お早よう』『按摩と女』等計6作品を1~2回ずつ上映
16	日本映画祭	ミャンマー	在ミャンマー大使館	2011. 08. 26 ~ 2011. 08. 30 2011. 09. 03 ~ 2011. 09. 06	本部フィルムライブラリー所蔵35mm『かもめ食堂』『時をかける少女』『包帯クラブ』等計4作品を2都市で各1回ずつ上映
17	日本アニメインド巡回上映	インド	ニューデリー日本文化センター	2011. 09. 09 ~ 2011. 09. 11 2011. 10. 01 ~ 2011. 10. 03	『わが青春のアルカディア』『マインド・ゲーム』等計5作品を各地で上映
18	インド巡回日本映画祭	インド	ニューデリー日本文化センター 在カルカッタ総領事館 在チェンナイ総領事館 在ムンバイ総領事館	2011. 12. 10 ~ 2012. 03. 26	本部フィルムライブラリー所蔵の35mm作品『巨人と玩具』『氷壁』『少年』『愛と希望の街』など計28作品を各1~2回ずつ上映
19	コロombo日本映画祭	スリランカ	在スリランカ大使館	2011. 08. 05 ~ 2011. 08. 08	『二人日和』『ガラスのうさぎ』『運命じゃない人』『ちびまる子ちゃん』等計7作品を各1回ずつ上映
20	第15回巡回日本映画祭	オーストラリア	シドニー日本文化センター 在オーストラリア大使館 在パース総領事館 在ブリスベン総領事館 在メルボルン総領事館	2011. 09. 06 ~ 2011. 12. 06	本部フィルムライブラリー所蔵作品『BALLAD 名もなき恋のうた』『大阪ハムレット』『銀河鉄道999』等計4~7作品を各地で1回ずつ上映
21	平成23年度アニメ上映会	オーストラリア	在オーストラリア大使館	2011. 09. 15 ~ 2011. 09. 17 2012. 03. 03	本部フィルムライブラリー所蔵作品『カラフル』『おんぼろフィルム』『ジャンピング』等計5作品を1~2回ずつ上映
22	ウェリントン日本映画祭	ニュージーランド	在ニュージーランド大使館	2011. 11. 28 ~ 2011. 12. 02	本部フィルムライブラリー所蔵作品『ALWAYS三丁目の夕日』『カラフル』『ディア・ドクター』等計5作品を各1回ずつ上映
23	日本映画上映週間	フィジー	在フィジー大使館	2011. 10. 18 ~ 2011. 10. 21	本部フィルムライブラリー所蔵『カムイの剣』『銀河鉄道999』『時をかける少女』等計4作品を各1回ずつ上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
24	日本映画祭	ミクロネシア	在ミクロネシア大使館	2011. 10. 11 ~ 2011. 10. 15	本部フィルムライブラリー所蔵作品『ハッピーフライト』『明日の記憶』等計5作品を各2回ずつ上映
25	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	トロント日本文化センター 在カナダ大使館 在カルガリー総領事館 在トロント総領事館 在バンクーバー総領事館 在モンリオール総領事館	2011. 09. 08 ~ 2011. 12. 10	本部フィルムライブラリー所蔵『劔岳 点の記』『ALWAYS 続・三丁目の夕日』等計4作品を各1~3回ずつ上映
26	新藤兼人レトロスペクティブ	米国	ニューヨーク日本文化センター	2011. 04. 22 ~ 2011. 05. 05	本部フィルムライブラリー所蔵の新藤兼人監督作品『原爆の子』『竹山ひとり旅』等計11作品を各1~11回ずつ上映。同監督最新作『一枚のハガキ』の全米プレミアも実施
27	新藤兼人レトロスペクティブ巡回上映	米国	ニューヨーク日本文化センター	2011. 07. 02 ~ 2011. 08. 03 2011. 08. 05 ~ 2011. 08. 13	本部フィルムライブラリー所蔵の新藤兼人監督作品『原爆の子』『竹山ひとり旅』等計2~5作品を各1~2回ずつ上映
28	ミシガン大学日本研究センター日本映画上映	米国	ニューヨーク日本文化センター	2011. 07. 29 ~ 2011. 08. 19	本部フィルムライブラリー所蔵35mm作品『HANA-BI』『菊次郎の夏』『あの夏、いちばん静かな海』等計4作品を各1回ずつ上映
29	中西部大学巡回日本映画祭	米国	ニューヨーク日本文化センター	2011. 09. 14 ~ 2011. 11. 19	本部フィルムライブラリー所蔵35mm作品『害虫』『下妻物語』『百万円と苦虫女』等計4作品をセントルイス、アイオワシティ等の各地で1回ずつ上映
30	日活の歴史	米国	ニューヨーク日本文化センター	2011. 10. 01 ~ 2011. 10. 16	本部フィルムライブラリー所蔵『土と豚』『赤西蛸太』『幕末太陽傳』『赫い髪の女』『豚と軍艦』等計37作品を各1~2回ずつ上映
31	日本映画「増村保造」シリーズ	米国	在デンバー総領事館	2011. 11. 16 ~ 2011. 11. 20	本部フィルムライブラリー所蔵の増村保造監督作品『氷壁』『女経』『足にさわった女』『妻は告白する』等計5作品を各1回ずつ上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
32	成瀬・高峰レトロスペクティブ: Doc Film	米国	ニューヨーク日本文化センター	2012. 01. 09 ~ 2012. 03. 05	本部フィルムライブラリー所蔵の成瀬巳喜男監督、高峰秀子主演の『浮雲』『女が階段を上る時』等計9作品を各1回ずつ上映
33	桜映画特集(日米桜寄贈100周年 Japan Society)	米国	Japan Society	2012. 03. 23 ~ 2012. 04. 01	『武士の家計簿』『花のあと』『御法度』等、「桜」にちなむ10作品を各1回ずつ上映
34	篠田正浩監督特集	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2011. 09. 13 ~ 2011. 09. 25	篠田正浩監督作品『涙を獅子のたてがみに』『暗殺』『乾いた花』『心中天網島』『沈黙』等計13作品を各2回ずつ上映
35	大島渚監督特集 延期分	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2011. 05. 10 ~ 2011. 06. 15	本部フィルムライブラリー所蔵35mmを中心に大島渚監督作品『儀式』『ユンボギの日記/新宿泥棒日記』等計9作品を各1回ずつ上映(東日本大震災の延期分)
36	篠田正浩監督特集	アルゼンチン	在アルゼンチン大使館	2011. 07. 18 ~ 2011. 07. 30	篠田正浩監督作品『乾いた湖』『暗殺』『涙を獅子のたてがみに』『心中天網島』『沈黙』等計13作品を各1~3回ずつ上映
37	日本映画特集上映	アルゼンチン	在アルゼンチン大使館	2012. 01. 28 ~ 2012. 02. 12	本部フィルムライブラリー所蔵の『お遊さま』『西鶴一代女』『残菊物語』等計16作品を各2~3回ずつ上映
38	日本映画特集上映	ウルグアイ	在ウルグアイ大使館	2012. 03. 05 ~ 2012. 03. 23	本部フィルムライブラリー所蔵の『お遊さま』『西鶴一代女』『残菊物語』等計16作品を各2~3回ずつ上映
39	増村保造監督特集	ブラジル	在クリチバ総領事館 在ポルトアレグレ出張駐在官事務所	2011. 09. 17 ~ 2011. 09. 28 2011. 10. 04 ~ 2011. 10. 09	本部フィルムライブラリー所蔵の増村保造監督作品『くちづけ』『青空娘』『暖流』『氷壁』『巨人と玩具』等計18作品を各1~2回ずつ上映
40	内田吐夢・深作欣二監督特集	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2011. 11. 23 ~ 2011. 12. 04	本部フィルムライブラリー所蔵作品『血槍富士』『飢餓海峡』『大菩薩峠』等計8作品を各2~3回ずつ上映
41	日本映画祭2011	アイルランド	在アイルランド大使館	2011. 11. 06 ~ 2011. 11. 20	『南極料理人』『嫌われ松子の一生』をダブリン、コーク等の各地で各2~6回ずつ上映
42	映画の中の日本文学	イタリア	ローマ日本文化会館	2011. 06. 07 ~ 2011. 06. 10 2012. 02. 21 ~ 2012. 03. 22	『春の雪』『愛の渦き』『細雪』『ヴィヨンの妻』『食堂かたつむり』等計13作品を各1回ずつ上映
43	日本アート・シアター・ギルド(ATG)特集	イタリア	ローマ日本文化会館	2011. 10. 04 ~ 2011. 11. 17	本部フィルムライブラリー所蔵作品『おとし穴』『とべない沈黙』『人間蒸発』『肉弾』『心中天網島』等計14作品を各1回ずつ上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
44	活弁・演奏付き無声映画欧州巡回上映会	イタリア ドイツ フランス	ローマ日本文化会館 ケルン日本文化会館 パリ日本文化会館	2011. 11. 22 2011. 11. 29 2011. 12. 02 ~ 2011. 12. 03	活動弁士澤登翠を招へいし『子宝騒動』『折鶴お千』等のサイレント映画を各1回ずつ上映
45	山本薩夫監督特集	イタリア	ローマ日本文化会館	2012. 01. 10 ~ 2012. 01. 31	本部フィルムライブラリー所蔵の山本薩夫監督作品『荷車の歌』『忍びの者』『続・忍びの者』『金環蝕』等計7作品を各1回ずつ上映
46	The Japan Foundation Touring Programme: オリジナル脚本の現代日本映画	英国	ロンドン日本文化センター	2012. 02. 10 ~ 2012. 03. 28	35mm作品『おとうと』『歓喜の歌』『それでもボクはやってない』『不灯港』等計5本をロンドン、エジンバラ等の各地で各4~8回ずつ上映
47	欧州巡回映画祭	オーストリア ギリシャ クロアチア スロバキア スロベニア セルビア チェコ ハンガリー ブルガリア ポーランド ボスニア・ヘルツェゴビナ	在オーストリア大使館 在ギリシャ大使館 在クロアチア大使館 在スロバキア大使館 在スロベニア大使館 在セルビア大使館 在チェコ大使館 ブダペスト日本文化センター 在ブルガリア大使館 在ポーランド大使館 在ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館	2011. 05. 06 ~ 2011. 05. 09 2011. 06. 01 ~ 2011. 06. 07 2011. 06. 24 ~ 2011. 06. 30 2011. 07. 26 ~ 2011. 08. 01 2011. 08. 25 ~ 2011. 08. 31 2011. 09. 15 ~ 2011. 09. 17 2011. 10. 04 ~ 2011. 10. 12 2011. 10. 19 ~ 2011. 10. 25 2011. 10. 31 ~ 2011. 11. 02 2011. 11. 04 ~ 2011. 11. 10 2011. 11. 16 ~ 2011. 11. 19	本部フィルムライブラリー所蔵『嵐を呼ぶ男』『秋津温泉』『赤いハンカチ』『檜山節考』等計5~7作品を欧州各地で各1~2回ずつ上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
		ラトビア	在ラトビア大使館	2011. 11. 25 ～ 2011. 12. 15	
		リトアニア	在リトアニア大使館	2011. 12. 08 ～ 2011. 12. 21	
		ルーマニア	在ルーマニア大使館	2012. 01. 12 ～ 2012. 01. 14	
		ロシア	在サンクトペテルブルク総領事館	2012. 01. 20 ～ 2012. 01. 26	
		ロシア	在ロシア大使館	2012. 02. 03 ～ 2012. 02. 28	
48	西欧巡回映画祭	オーストリア	在オーストリア大使館	2011. 10. 19 ～ 2011. 10. 25	本部フィルムライブラリー所蔵『嵐を呼ぶ男』『秋津温泉』『赤いハンカチ』『檜山節考』『その男、凶暴につき』『3-4X10月』『みんな～やってるか!』を各1回ずつ上映
49	西欧巡回映画祭	ギリシャ	在ギリシャ大使館	2011. 09. 15 ～ 2011. 09. 17	本部フィルムライブラリー所蔵『嵐を呼ぶ男』『秋津温泉』『赤いハンカチ』『檜山節考』『その男、凶暴につき』『3-4X10月』『みんな～やってるか!』を各1回ずつ上映
50	山本薩夫監督特集	スペイン	マドリード日本文化センター	2011. 10. 14 ～ 2011. 10. 23 2011. 10. 26 ～ 2011. 11. 12	山本薩夫監督作品『荷車の歌』『忍びの者』『続・忍びの者』『白い巨塔』『牡丹燈籠』『金環蝕』等を2～3回ずつ上映
51	篠田正浩監督特集	スペイン	マドリード日本文化センター	2012. 01. 19 ～ 2012. 01. 29 2012. 02. 02 ～ 2012. 02. 12	本部フィルムライブラリー所蔵の篠田正浩監督作品『乾いた湖』『暗殺』『乾いた花』『心中天網島』『沈黙』等計6作品を各5～6回ずつ上映
52	小津安二郎監督特集 延期分	ドイツ	ケルン日本文化会館	2011. 04. 28 ～ 2011. 05. 30	本部フィルムライブラリー所蔵の小津安二郎監督の『秋刀魚の味』『生れてはみたけれど』等計21作品を各1回ずつ上映
53	黒澤明監督特集	ドイツ	ケルン日本文化会館	2011. 09. 01 ～ 2012. 01. 29	本部フィルムライブラリー所蔵の黒澤明監督作品『続姿三四郎』『わが青春に悔なし』『羅生門』『生きる』『七人の侍』等計30作品を各2回ずつ上映
54	日活特集	ドイツ	ケルン日本文化会館	2012. 02. 02 ～ 2012. 03. 31	日活の『赤西蛸太』『土と兵隊』『ビルマの豎琴』『幕末太陽傳』等計13作品を各1～2回ずつ上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
55	ジャパンホラー映画特集(戦前から現代まで)	フランス	パリ日本文化会館	2011.05.06 ~ 2011.06.01	本部フィルムライブラリー所蔵等の『闇の手品』『四谷怪談』『雨月物語』『亡霊怪猫屋敷』『呪怨』等計39作品を各1~2回ずつ上映
56	日本アート・シアター・ギルド(ATG)の歴史	フランス	パリ日本文化会館	2011.06.07 ~ 2011.07.23	『人間』『おとし穴』『鎖隠』『彼女と彼』『ユンボギの日記』等計52作品を各1~2回ずつ上映。松本俊夫を招へいし、討論会を実施
57	知られざる監督シリーズ第11弾: 渋谷実監督特集	フランス	パリ日本文化会館	2011.04.27 ~ 2011.05.05	本部フィルムライブラリー所蔵作品『本日休診』『悪女の季節』『酔っぱらい天国』等計7作品を各3回ずつ上映
58	現代日本映画特集: 関西からの声	フランス	パリ日本文化会館	2011.09.24 ~ 2011.10.11	『沙良双樹』『川の底からこんにちは』『ジャーマン+雨』等、関西が生み出した映画や監督の計34作品を各2~3回ずつ上映
59	日本映画黄金時代の職人監督たちシリーズ1: 三隅研次と加藤泰	フランス	パリ日本文化会館	2012.01.17 ~ 2012.02.18	本部フィルムライブラリー所蔵の三隅研次及び加藤泰監督の『四谷怪談』『座頭市物語』等計22作品を各2回ずつ上映
60	『人間の条件』全3作品(第1部~第6部)一挙上映	フランス	パリ日本文化会館	2012.03.01 ~ 2012.03.24	本部フィルムライブラリー所蔵『人間の条件(第1部~第6部)』全3作品を各3回ずつ上映
61	日本の元気発信事業関連上映会	フランス	パリ日本文化会館	2012.03.13 ~ 2012.03.31	平成23年度「日本の元気発信事業」の一環として『ガレキの中からの再出航』『大津波のあとに』『槌音』『ツレがうつになりまして。』等計5作品を各1~2回ずつ上映  【東日本大震災復興支援事業】
62	山本薩夫監督特集	ポルトガル	在ポルトガル大使館	2011.12.02 ~ 2011.12.19	本部フィルムライブラリー所蔵の山本薩夫監督作品『忍びの者』『暴力の街』『白い巨塔』『牡丹燈籠』『金環蝕』等計8作品を各1~2回ずつ上映
63	外交関係樹立20周年記念 日本映画祭	ウズベキスタン	在ウズベキスタン大使館	2012.03.13 ~ 2012.03.17	『ロック わんこの島』『ホテル・ハイビスカス』『どら平太』等計5作品を各1~2回ずつ上映
64	東欧巡回映画祭	スロベニア	在スロベニア大使館	2011.06.01 ~ 2011.06.04	本部フィルムライブラリー所蔵『嵐を呼ぶ男』『秋津温泉』『赤いハンカチ』『檜山節考』『その男、凶暴につき』『3-4X10月』『みんな~やってるか!』等計11作品を各1回ずつ上映
65	東欧巡回映画祭	ブルガリア	在ブルガリア大使館	2011.10.31 ~ 2011.11.02 2011.11.04 ~ 2011.11.10	本部フィルムライブラリー所蔵『嵐を呼ぶ男』『秋津温泉』『赤いハンカチ』『檜山節考』『その男、凶暴につき』『3-4X10月』『みんな~やってるか!』を各地で各1回ずつ上映
66	東欧巡回映画祭	ポーランド	在ポーランド大使館	2011.11.25 ~ 2011.12.06	本部フィルムライブラリー所蔵『嵐を呼ぶ男』『秋津温泉』『赤いハンカチ』『檜山節考』『その男、凶暴につき』『3-4X10月』『みんな~やってるか!』を各1回ずつ上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
67	東欧巡回映画祭	ラトビア	在ラトビア大使館	2011.05.06 ~ 2011.05.09	本部フィルムライブラリー所蔵『嵐を呼ぶ男』『秋津温泉』『赤いハンカチ』『檜山節考』『その男、凶暴につき』『3-4X10月』『みんな～やってるか!』等計7作品を各1回ずつ上映
68	東欧巡回映画祭	リトアニア	在リトアニア大使館	2012.02.03 ~ 2012.02.09	本部フィルムライブラリー所蔵『嵐を呼ぶ男』『秋津温泉』『赤いハンカチ』『檜山節考』『その男、凶暴につき』『3-4X10月』『みんな～やってるか!』を各1回ずつ上映
69	東欧巡回映画祭	ルーマニア	在ルーマニア大使館	2011.06.24 ~ 2011.06.30	本部フィルムライブラリー所蔵『嵐を呼ぶ男』『秋津温泉』『赤いハンカチ』『檜山節考』『その男、凶暴につき』『3-4X10月』『みんな～やってるか!』を各1回ずつ上映
70	東欧巡回映画祭	ロシア	在サンクトペテルブルク総領事館 在ロシア大使館	2011.07.26 ~ 2011.08.01 2011.08.25 ~ 2011.08.31	本部フィルムライブラリー所蔵『嵐を呼ぶ男』『秋津温泉』『赤いハンカチ』『檜山節考』『その男、凶暴につき』『3-4X10月』『みんな～やってるか!』を各地で1回ずつ上映
71	第13回日本映画レトロスペクティブ(新藤兼人監督特集)	ロシア	モスクワ日本文化センター 在サンクトペテルブルク総領事館	2011.09.27 ~ 2011.10.09 2011.12.08 ~ 2011.12.18	本部フィルムライブラリー所蔵の新藤兼人監督作品『母』『鬼婆』『裸の十九才』『竹山ひとり旅』『さくら隊散る』等計16作品を各1回ずつ上映
72	第45回日本映画祭	ロシア	在サンクトペテルブルク総領事館	2011.11.10 ~ 2011.11.15 2011.11.18 ~ 2011.11.24	本部フィルムライブラリー及びロシア語フィルムライブラリー所蔵作品『真夏の夜の夢』『それでもボクはやってない』等計9作品を各1~2回ずつ上映
73	大島渚監督特集	ロシア	国立中央映画博物館(ムゼイ・キノ)	2012.03.27 ~ 2012.04.01	本部フィルムライブラリー所蔵の大島渚監督作品『愛と希望の町』『太陽の墓場』『帰ってきたヨッパライ』等計7作品を各1回ずつ上映
74	日本アニメ祭	クウェート	在クウェート大使館	2011.11.20 ~ 2011.11.22	本部及び中近東フィルムライブラリー所蔵作品『時をかける少女』『カムイの剣』『雲の向こう約束の場所』等計6作品を各1回ずつ上映
75	第8回イスタンブール日本映画祭	トルコ	在イスタンブール総領事館	2012.01.26 ~ 2012.01.29	本部フィルムライブラリー所蔵等の『ハッピーフライト』『のんちゃんのり弁』『僕らのワンダフルデイズ』等計9作品を各1~2回ずつ上映
76	第9回アンカラ日本映画祭及び地方都市巡回映画祭	トルコ	在トルコ大使館	2012.02.01 ~ 2012.02.04	本部フィルムライブラリー所蔵等の『ハッピーフライト』『のんちゃんのり弁』『僕らのワンダフルデイズ』等計9作品を各1回ずつ上映



映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
77	日本名作映画祭	アルジェリア	在アルジェリア大使館	2012. 02. 01 ~ 2012. 03. 15	本部フィルムライブラリー所蔵16mm作品『東京物語』『雨月物語』『西鶴一代女』『無法松の一生』等をアルジェ、オラン等各地で上映
78	映画でみる日本の戦後復興	エジプト	カイロ日本文化センター	2011. 12. 11 ~ 2011. 12. 15	本部フィルムライブラリー所蔵作品『ALWAYS 三丁目の夕日』『明日への遺言』『キューボラのある街』等計6作品を各1~2回ずつ上映
79	カンパラ日本映画祭	ウガンダ	在ウガンダ大使館	2012. 01. 13 ~ 2012. 01. 15	本部フィルムライブラリー所蔵『ALWAYS三丁目の夕日』『河童のクゥと夏休み』『火天の城』計4作品を各1~2回ずつ上映
80	第6回エチオピア国際映画祭 日本映画部門	エチオピア	在エチオピア大使館	2011. 11. 09 ~ 2011. 11. 10	本部フィルムライブラリー所蔵35mm作品『ALWAYS三丁目の夕日』『スウィングガールズ』の計2作品を各1回ずつ上映
81	日本映画祭	ザンビア	在ザンビア大使館	2011. 11. 15 ~ 2011. 11. 17	本部フィルムライブラリー所蔵35mm作品『火天の城』『河童のクゥと夏休み』等計3作品を各1回ずつ上映
82	女性のための国際イメージ映画祭における日本映画上映会	ジンバブエ	在ジンバブエ大使館	2011. 11. 18 ~ 2011. 11. 26	本部フィルムライブラリー所蔵の『ナヴィの恋』『きみの友だち』『サイドカーに犬』等計4作品を各2回ずつ上映
83	日本映画上映	ボツワナ	在ボツワナ大使館	2011. 09. 15 ~ 2011. 09. 18	本部フィルムライブラリー所蔵『クライマーズ・ハイ』『河童のクゥと夏休み』『火天の城』計4作品を各1回ずつ上映
84	第18回日本映画祭	南アフリカ共和国	在南アフリカ共和国大使館	2011. 10. 07 ~ 2011. 10. 28	本部フィルムライブラリー所蔵作品『火天の城』『ハッピーフライト』『東京タワー』『河童のクゥと夏休み』等計5作品をヨハネスブルグ、ケープタウン等の各都市で3~4回ずつ上映

映像出版事業費

2. 催し等事業費 / (2) 日本映画上映(助成)

海外の国際映画祭、芸術祭、映画専門団体が企画・実施する日本映画上映事業を助成する。

合計額 46,570,065 円

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
1	第12回全州国際映画祭	韓国	全州国際映画祭組織委員会	2011.04.28 ~ 2011.05.06	日本映画を10作品程度上映。併せて、監督等映画関係者を多数招へい
2	第13回ソウル国際青少年映画祭	韓国	ソウル国際青少年映画祭組織委員会	2011.07.07 ~ 2011.07.13	日本の監督・俳優の成長を迫うセクションや新作青春映画上映のセクションで、日本映画を多数上映
3	ソウル国際漫画・アニメーションフェスティバル	韓国	ソウル国際漫画・アニメーションフェスティバル組織委員会	2011.07.20 ~ 2011.07.24	韓国最大のアニメーションフェスティバル。今回は川本喜八郎、今敏、両監督の回顧展を開催
4	日韓独立アニメーター列伝	韓国	ソウル国際青少年映画祭組織委員会	2011.10.15 ~ 2011.10.16	日本と韓国のアニメーションだけに対象を絞った映画祭。ゲストの招へいや、シンポジウムも開催
5	第13回富川国際学生アニメーションフェスティバル	韓国	(社)富川国際学生アニメーションフェスティバル組織委員会	2011.11.04 ~ 2011.11.08	「宇宙戦艦ヤマト」シリーズや今敏監督作品等の日本アニメ映画を多数上映
6	第35回香港国際映画祭	中国	香港国際映画祭協会	2011.03.20 ~ 2011.04.05	渋谷実のレトロスペクティブを開催し、同監督の作品を8作品程度上映
7	香港独立電影節 2011 小川伸介特集	中国	影意志社	2011.11.07 ~ 2012.01.16	日本を代表するドキュメンタリー映画監督、小川伸介の特集を開催
8	Zipangu Fest 2011	英国	ジパング	2011.11.18 ~ 2011.11.24	日本映画に特化した映画祭。実写、アニメ、ドキュメンタリー、自主映画など多岐に渡るジャンルの最新作や秀作を10~12作品上映
9	メルボルン国際映画祭	オーストラリア	メルボルン国際映画祭事務局	2011.07.21 ~ 2011.08.07	2011年は、60周年事業として、盛大に開催。日本の巨匠監督の回顧上映や『十三人の刺客』『ノルウェイの森』等を上映
10	ブリスベン国際映画祭	オーストラリア	ブリスベン国際映画祭事務局	2011.11.03 ~ 2011.11.13	翌年に20周年を迎える本年は、よりアジア映画に焦点を当てた映画祭として実施。日本映画を5作品、上映
11	J-CINEMA: THE JAPANESE CANADIAN CULTURE CENTER FILM PROGRAM	カナダ	トロント日系文化会館	2011.07.21 ~ 2011.07.24	最新の日本の映像作家達の作品をまとめて紹介。映画人を招へいし、イベント等も開催
12	モントリオール世界映画祭	カナダ	モントリオール世界映画祭事務局	2011.08.18 ~ 2011.08.28	『わが母の記』（原田真人監督）等、15作品以上の日本映画を上映

## 映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
13	トロント国際映画祭	カナダ	トロント国際映画祭事務局	2011.09.08 ~ 2011.09.18	10作品以上の日本映画を上映。併せて、日本から映画関係者数十名を招へい
14	回顧「1960年代以降の日本映画」	カナダ	シネマテーク・ケベコワ	2011.09.07 ~ 2011.10.09	ATG（日本アート・シアター・ギルド）特集及び、是枝裕和監督全作品特集、インディペンデントシネマ特集を開催
15	第40回モントリオール・ヌーボーシネマ・フェスティバル	カナダ	ヌーボーシネマ・フェスティバル	2011.10.12 ~ 2011.10.23	『夜が終わる場所』（宮崎大祐監督）等、5作品以上の日本映画を上映
16	トロント・リアル・アジア国際映画祭	カナダ	トロント・リアル・アジア国際映画祭	2011.11.08 ~ 2011.11.19	世界で活躍するアジア系の映画制作者及び芸術家に作品を紹介する映画祭。『Grandpa's Wet Dream』（チヒロ・アメミヤ監督）等を上映
17	ビジュアル・アンダーグラウンド-『蠍座』と60年代の日本実験映画	カナダ	マギル大学	2011.09.16 ~ 2012.09.18	1960年代から1970年代初めの「アンダーグラウンド」で「実験的」な日本映画作品を上映。研究者を招いてのシンポジウムも開催
18	日本映画祭(ニューポートビーチ国際映画祭)	米国	ニューポートビーチ映画祭	2011.04.28 ~ 2011.05.05	日本文化紹介イベントの一環として、『時をかける少女』（谷口正晃監督）等、多様なジャンルの日本映画を上映
19	ロサンゼルスアジアンパセフィック映画祭	米国	ビジュアル・コミュニケーションズ	2011.04.28 ~ 2011.05.07	「日本映画トゥデイ」という企画で、『ノルウェイの森』『トイレット』他を上映
20	JAPAN CUTS : Festival of Contemporary Japanese Cinema	米国	ニューヨーク日本協会	2011.07.07 ~ 2011.07.22	様々なジャンルの最新日本映画(『白夜行』『GANTZ』等)、20作品以上を上映。森谷賢太郎等、数名の監督を招へいし、ディスカッションやQ&Aセッションを実施
21	A Survey of Japanese Cinema	米国	オハイオ州立大学	2011.07.07 ~ 2011.08.20	黒澤明、新藤兼人、三池崇史等の作品を15作品以上上映
22	第47回シカゴ国際映画祭	米国	シネマ・シカゴシカゴ国際映画祭	2011.10.06 ~ 2011.10.20	『ネムリユスリカ』（坂口香津美監督）等の日本映画を上映
23	ハワイ国際映画祭	米国	ハワイ国際映画祭事務局	2011.10.13 ~ 2011.10.23	『TSUYAKO』（宮崎光代監督）等、日本映画10作品以上を上映
24	フォーカスオンジャパニーズフィルム	米国	デンバーフィルムソサエティ	2011.11.02 ~ 2011.11.13	『今度は愛妻家』『劔岳 点の記』『告白』『ゼロの焦点』『カラフル』などの日本映画を10作品以上上映
25	日本の潮流 2011	米国	ノースウェストフィルムセンター	2011.12.02 ~ 2011.12.18	札幌国際映画祭と協力関係にある映画祭であり、現代日本映画を多数上映

## 映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
26	Film Series: Japanese Documentary Tradition	米国	アジア・ソサエ ティー	2012. 03. 10 ~ 2012. 03. 31	日本のドキュメンタリー映画というテーマで5作品の日本映画を上映
27	第13回ブエノスア イレス市独立プロ 国際映画祭	アルゼンチン	ブエノスアイレス 市独立プロ国際映 画祭委員会	2011. 04. 06 ~ 2011. 04. 17	吉田喜重監督作品を上映。監督を招へいし、上映後のQ&Aセッション等を実施
28	第29回ウルグアイ 国際映画フェス ティバル	ウルグアイ	シネマテカ・ウル グアイ	2011. 04. 18 ~ 2011. 04. 30	『アウトレイジ』（北野武監督）等、日本映画2作品を上映
29	プンタ・デル・エ ステ国際映画祭	ウルグアイ	マルドナード県庁	2012. 03. 08 ~ 2012. 03. 18	『汚れた心』（ヴィンセンテ・アモリン監督／伊原剛主演）等の作品を上映
30	第9回国際子供映画 祭	ブラジル	エリマール・アー チスト・プロダク ション株式会社	2011. 08. 19 ~ 2011. 12. 04	子供を対象とした国際映画祭。宮崎駿監督特集を開催。その他、小津安二郎監督作品『お早よう』や現代日本アニメも多数上映
31	サンパウロ国際短 編映画祭	ブラジル	キノ・フォーラム 文化協会	2011. 08. 25 ~ 2011. 09. 02	ラテンアメリカ最大規模の国際短編映画祭。短編日本映画を10作品以上、上映
32	レイキャビック国 際映画祭	アイスランド	レイキャビック国 際映画祭実行委員 会	2011. 09. 22 ~ 2012. 10. 02	日本をテーマにした映画上映、監督・製作関係者等の講演及びワークショップを実施。日本映画とアイスランド映画の比較を行うワークショップも開催
33	若松孝二監督特集	イタリア	伊日文化交流協会 (ASCIC)	2011. 10. 11 ~ 2011. 11. 12	若松孝二監督作品、3作品を上映
34	Nihon Eiga. 日本 映画史 1945 to 1968	イタリア	シネマ・ウィスア ウト・ボーダーズ	2012. 03. 05 ~ 2012. 03. 12	6か月間にわたり戦後期の20作品程度を上映
35	Theatre Scorpion Retrospective: Japanese Independent and Underground Cinema of the 1960s and 1970s	英国	クローズアップ・ フィルム・セン ター	2011. 07. 12 ~ 2011. 07. 29	1960年代から1970年代にかけて、新宿「蠍座」で上映されたアングラ・自主映画を上映。上映作品は『食べたひと』『無人列島』など10作品
36	Arts Theatre Guild Retrospective	英国	英国映画研究所	2011. 08. 01 ~ 2011. 08. 31	日本アート・シアター・ギルド(ATG)に属する16作品を、英国最大の上映機関BFIにて上映。上映作品は、『家族ゲーム』『儀式』『青春の殺人者』など
37	19th Raindance Film Festival	英国	レインダンス映画 祭事務局	2011. 09. 28 ~ 2011. 10. 09	独立系映画作品に特化した映画祭。監督を招へいし、日本の独立系映画の普及促進を図る

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
38	Scotland Loves Anime - 2011 edition	英国	スコットランド・ラブズ・アニメーション実行委員会	2011. 10. 07 ~ 2011. 10. 17	スコットランドの主要都市の映画機関とタイアップして実施されるアニメーションフェスティバル。日本アニメ作品、10作品程度を上映
39	Cinemagic International Children's film Festival	英国	シネマジック	2011. 11. 16 ~ 2011. 12. 02	児童・青少年を対象とする映画祭。日本映画数作品を上映
40	'Who can say that we should not live like dogs?' A Shuji Terayama Film and Performance Retrospective	英国	テート・モダン	2012. 03. 16 ~ 2012. 03. 25	寺山修司の回顧展をテートモダンのシアターを使って実施。上映映画作品は、『トマトケチャップ皇帝』『書を捨てよ町へ出よう』等13作品
41	ヴィエンナーレ 2011	オーストリア	ヴィエンナーレ (ウィーン国際映画祭)	2011. 10. 20 ~ 2011. 11. 02	1960年に創設された伝統ある大型映画祭。日本映画を多数上映。日本からゲストを招へいしてのイベント等も開催
42	カメラ・ジャパン 2011	オランダ	タマゴ財団	2011. 09. 16 ~ 2011. 10. 30	オランダ唯一の日本映画祭。日本映画を30作品以上上映。また、日本文化に関するシンポジウム、ワークショップ等も実施
43	ロッテルダム国際映画祭	オランダ	ロッテルダム国際映画祭事務局	2012. 01. 25 ~ 2012. 02. 05	オランダ最大の国際映画祭。『ピュ〜ぴる』（松永大司監督）等、日本映画を15作品以上、上映
44	アニメボリューション-アニメからガニメまで	スウェーデン	ストックホルム市立劇場	2011. 09. 22 ~ 2011. 10. 31	クラシックアニメ(手塚治虫作品等)から、『サマーウォーズ』などの最新作まで、日本のアニメ作品を幅広く上映
45	ヨンショピン映画祭	スウェーデン	ヨンショピン市文化部	2011. 10. 12 ~ 2012. 10. 16	10作品程度の日本映画を上映。併せて、コスプレショー、漫画ワークショップ、日本食などの関連行事を実施
46	ジャパン・カルト・シネマ	スペイン	カサ・アジア	2011. 10. 15 ~ 2011. 12. 10	「マンガ映画」をテーマに開催。『ALWAYS三丁目の夕日』『のだめカンタービレ』などの漫画原作の日本映画を7作品上映
47	ATG製作のインディペンデント映画	デンマーク	デンマーク・フィルム・インスティテュート	2012. 03. 07 ~ 2012. 04. 17	日本アート・シアター・ギルド (ATG) に属する作品15本を上映。上映作品は、『とべない沈黙』『人間蒸発』『肉弾』など
48	Nippon Connection	ドイツ	日本・コネクションe.V	2011. 04. 27 ~ 2011. 05. 01	『スイートリトルライズ』（矢崎仁司監督）等、100作品以上の新作日本映画を上映
49	Japan Filmfest Hamburg	ドイツ	日本メディア協会	2011. 05. 25 ~ 2011. 05. 29	日本映画の最新作(『GANTZ PERFECT ANSWER』佐藤信介監督、『スマグラマー おまへの未来を運べ』石井克人監督、等)を中心に30作品以上を上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
50	Asian Hotshots Berlin-Festival For Film and Video Arts	ドイツ	Green Chilies	2011.09.09 ~ 2011.09.11	アジア太平洋週間の一環として、日本の長編映画及び短編映画等を上映
51	第42回ベルリン国際映画祭「ヤングフォーラム部門」	ドイツ	アルセナーレ映画ビデオ研究所	2012.02.09 ~ 2012.02.19	ベルリン国際映画祭の「ヤングフォーラム部門」にて、新作日本映画(『恋に至る病』木村承子監督、等)を8作品上映
52	ATG製作のインディペンデント映画	ノルウェー	ノルウェー・フィルム・インスティテュート	2012.02.01 ~ 2012.02.28	日本アート・シアター・ギルド(ATG)に属する15作品を上映。上映作品は、『とべない沈黙』『人間蒸発』『肉弾』など
53	AAVE: オルタナティブ・オーディオ・ヴィジュアル・イベント	フィンランド	カイク国際文化会	2011.04.14 ~ 2012.02.02	OISHII! JAPANESE DELICACIES. Films from the land of the rising sunのカテゴリーにて、日本映画を8作品以上上映
54	神代辰巳特集	フランス	パリシネマ映画祭	2011.07.02 ~ 2011.07.13	日活創業100周年記念事業として、「神代辰巳監督特集」他、日活ロマンポルノの名作を歴史に残した田中登監督、小沼勝監督作品を上映
55	ラ・ロシュ・シュール・ヨン国際映画祭	フランス	ラ・ロシュ・シュール・ヨン国際映画祭	2011.10.13 ~ 2011.10.18	青山真治特集を開催。2011年ロカルノ国際映画祭でも受賞した最新作『東京公園』などを上映
56	神代辰巳他：日活特集	フランス	LE CINEMATOGAPHE	2011.11.02 ~ 2011.11.06	神代辰巳監督作品を中心に日活ロマンポルノ10作品以上を上映
57	第6回KINOTAYO映画祭	フランス	金の太陽映画祭事務局	2011.11.08 ~ 2011.11.29	フランスにおける唯一の日本映画祭。『大鹿村騒動記』（阪本順治監督）等、15作品以上を上映
58	日活の歴史	フランス	ナント三大陸映画祭	2011.11.22 ~ 2011.11.29	シネマテーク・フランセーズとの共催事業として「日活創業100周年記念特別企画」を実施
59	「日活の歴史」+「曾根中生監督特集」	フランス	シネマテーク・フランセーズ	2011.12.07 ~ 2012.01.20	日活創業100周年記念事業として、「日活の歴史特集」と日活ロマンポルノの映画監督「曾根中生監督特集」を実施
60	ブラッセル国際ファンタスティック映画祭	ベルギー	ペイメイ・ディフジオン	2011.04.07 ~ 2011.04.19	『電人ザボーガー』（井口昇監督）等10作品以上の日本映画を上映
61	【H22繰越】回顧 - 日本アニメ映画	ポルトガル	トリアクシス	2011.03.21 ~ 2011.04.01	日本アニメ作品の上映を多数実施
62	MOTELX-リスボン国際ホラーフェスティバル	ポルトガル	リスボン・ホラー・シネクラブ	2011.09.07 ~ 2011.09.11	国際ホラー映画祭。園子温のレトロスペクティブを開催し、『自殺サークル』『エクステ』『冷たい熱帯魚』等の作品を上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
63	日本アニメ回顧2012	ポルトガル	トリアクシス	2012. 03. 19 ~ 2012. 03. 27	日本のアニメ映画（大友克洋監督作品等）を多数上映
64	第5回日本アニメ映画祭	エストニア	オタク	2011. 04. 15 ~ 2011. 04. 24	オープニングフィルムとして、『チェブラーシカ』を上映した他、今敏監督作品も多数上映
65	第15回タリン・ブラックナイツ映画祭	エストニア	ブラック・ナイツ映画祭	2011. 11. 15 ~ 2011. 11. 30	日本映画特集プログラムが生まれ、多数の日本映画を上映
66	最新日本映画上映（ザグレブ映画祭）	クロアチア	リベルタス	2011. 07. 02 ~ 2011. 07. 09	北野武監督等、著名な日本人監督のレトロスペクティブを実施
67	アニフェスト2011（日本映画部門）	チェコ	アニフェスト	2011. 04. 26 ~ 2011. 05. 01	中東で最も大規模なアニメフェスティバル。2011年は大友克洋などの著名なアニメ制作者を招へいし、日本アニメ部門の充実を目指す
68	Artist's portrait. Japanese's Artsits.	リトアニア	リトアニア国立美術館	2012. 03. 08 ~ 2012. 03. 23	『NARA:奈良美智との旅の記録』『はじまりの記憶 杉本博司』等、近年の日本の芸術家を集めた映画を数作品上映
69	第6回国際アニメ映画祭	ルーマニア	エステネスト協会	2011. 10. 07 ~ 2011. 11. 06	川本喜八郎監督と今敏監督の回顧上映を開催
70	第30回国際イスタンブール映画祭	トルコ	イスタンブール文化芸術基金(IKSV)	2011. 04. 02 ~ 2011. 04. 17	『借りぐらしのアリエッティ』『ノルウェイの森』『十三人の刺客』『告白』『橋山節考』『玄牝-げんぴん-』を上映
71	Durban International Film Festival	南アフリカ共和国	クワズルナタール大学	2011. 07. 21 ~ 2011. 07. 31	『サマーウォーズ』『カムイ伝』『ランニング・オン・エンプティ』『ロストパラダイス・イン・トーキョー』『空気人形』等を上映

映像出版事業費

2. 催し等事業費 / (3) アニメ文化大使

アニメ文化大使の外国語字幕版DVDを作成し、在外公館及び国際交流金海外拠点が上映会を実施する。

合計額 370,000 円

	事業名	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
1	ドラえもんDVD上映	インド ソロモン カナダ ボリビア コートジボワール コンゴ民主共和国	外務省 小学館	2011.04.01 ~ 2012.03.31	アニメ文化大使であるドラえもんの映画『ドラえもん のび太の恐竜2006』をDVD上映



映像出版事業費

2. 催し等事業費 / (4) 映像出版情報交流(催し)

国内外で開催される映像・出版等をテーマとするシンポジウム・セミナー等を開催する。

合計額 47,126,699 円

	事業名	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
1	ドキュメンタリー 「LIGHT UP NIPPON」	韓国 日本 タイ フィリピン マレーシア インド カナダ 米国 メキシコ ブラジル スペイン ハンガリー イスラエル エジプト	LIGHT UP NIPPON 実行委員会	2011.07.01 ~ 2012.03.31	2011年8月11日に東北の被災地で鎮魂と復興の祈りをこめた花火を打ち上げることを目指し、東京の若者がボランティア/プロボノで立ち上げたプロジェクト「LIGHT UP NIPPON」の過程をドキュメンタリー映像で記録したものを英語化・海外放送する。併せて、9カ国語版のDVDを作成し、東日本大震災から1周年を迎える2012年3月を中心に国際交流基金海外拠点や日本語/日本研究機関等14カ国16都市で上映。更に、上映会の開催に合わせてプロジェクトの代表者等をインド、韓国、メキシコへ派遣、追悼の花火の打ち上げ、シンポジウム・講演会等の関連イベントを開催することにより日本の復興の様子、現代日本の若者の一面を紹介し、各地のNPO、大学、社会起業家等と交流
2	『Japanese Book News』 サロン	全世界区分困難		2011.07.01 ~ 2012.04.30	『Japanese Book News』の発行時期に合わせて、これまで同誌で紹介した作家・著者自身による自著の紹介を実施。併せて、懇親会(文学カフェ形式)を開催することで、読者が直接に作家・著者と触れあい、作品に対する理解を深められる機会とし、将来的な翻訳のきっかけ作りの場を提供
3	日本映画データ ベース(JFDB)	全世界区分困難	ユニジャパン	2011.04.01 ~ 2012.03.31	日本映画データベースを通じ、日本映画の梗概や素材入手先等の情報を在外公館や海外拠点の担当者に提供

映像出版事業費

2. 催し等事業費 / (5) 市民青少年映像・文芸交流助成

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業に対し、旅費の一部を助成する。

合計額 1,625,395 円

	事業名	対象国	都市	場所名	関連機関名称	期間	事業内容
1	日韓学生映画共同制作/相互理解促進事業	韓国	ソウル	国立韓国芸術総合学校映像院	日本映画大学	2011.09.05 ~ 2011.09.09	日本と韓国の学生による映画共同制作の準備段階として、両国の相互理解を促進するためにレクチャーやワークショップを行いながら、ショートフィルム共同制作の実行について作業を進める。2011年9月に日本映画大学の佐藤忠男学長、同大学の学生5名及び、日本映画学校の学生5名が渡韓し、国立韓国芸術総合学校の講師・学生等と交流
2	日中タイ映画道場	中国 タイ	大理	大理市内ワークショップ会場	ドキュメンタリー・ドリームセンサー	2011.04.02 ~ 2011.04.07	日本・中国・タイの映像制作者・上映者によるドキュメンタリー映画をめぐる交流ワークショップが中国雲南省大理で開催されるにあたり、日本ドキュメンタリーの若手制作者とベテラン制作者・批評家を派遣。若手制作者同士の国際交流とドキュメンタリー制作者・評論家の異世代交流と対話の機会とする

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (1) テレビ番組交流促進

日本のテレビ番組の海外における放映を促進するため、素材の作成費、放映権料を負担した上で、海外放送局に番組を提供する。

合計額 117,600,613 円

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
1	スペイン語版アニメ共同制作	日本	日本アニメーション株式会社	2012.02.01 ~ 2012.03.31	日本のサッカーアニメである『ハングリーハート』について、中南米地域向けスペイン語版を日本アニメーション株式会社と共同制作
2	モンゴル民営NTV	モンゴル	モンゴル民営NTV	2011.12.01 ~ 2014.11.30	モンゴルTV放映向け番組提供。『日本人のライフスタイル』『日本の起業家』等を提供
3	モンゴル国営放送MNB	モンゴル	モンゴル国営放送	2011.12.01 ~ 2014.11.30	モンゴルTV放映向け番組提供。『ジイジ ~孫といた夏~』『楽園のつくりかた』等を提供
4	ブルネイ国営RTB	ブルネイ	ブルネイ国営RTB	2012.01.01 ~ 2014.12.31	ブルネイTV放映向け番組提供。『プロジェクトX 挑戦者たち』等を提供
5	スリランカ国営SLRC	スリランカ	国営SLRC	2012.01.01 ~ 2014.12.31	スリランカTV放映向け番組提供。『腕に覚えあり1』『腕に覚えあり2』『腕に覚えあり3』を提供
6	スリランカ国営SLRC	スリランカ	国営SLRC	2012.05.01 ~ 2015.04.30	スリランカTV放映向け番組提供。スリランカ国営SLRC局に対し、連続テレビドラマ『おしん』を提供(H24年度要望分)
7	パプアニューギニア国営NBC	パプアニューギニア	国営NBC	2011.09.01 ~ 2014.08.31	パプアニューギニアTV放映向け番組提供。『シルクロードI:全12話』『天皇皇后両陛下 素顔の50年』等を提供
8	フィジー民営Mai TV	フィジー	民営Mai TV	2011.07.01 ~ 2014.06.30	フィジーTV放映向け番組提供。『からだのちから:5話分』『台所でおもしろ実験:全10話』等を提供
9	エルサルバドル国営Canal 10	エルサルバドル	国営Canal 10, TV Educativa	2011.09.01 ~ 2014.08.31	エルサルバドルTV放映向け番組提供。国営Canal 10へ『スーパーカメラ~アインシュタインの眼より~:全10話』等を提供
10	コスタリカ民営SPE LTDA(Extra TV 42)	コスタリカ	民営SPE LTDA(Extra TV 42)	2011.09.01 ~ 2014.08.31	コスタリカTV放映向け番組提供。『すずらん』を提供
11	トリニダード・トバゴ民営CNMG	トリニダード・トバゴ共和国	民営CNMG(C television)	2011.11.01 ~ 2014.10.31	トリニダード・トバゴTV放映向け番組提供。『おしん:第37~72話』『Never Give Up ~あきらめないで~』等を提供
12	エクアドル国営GAMA TV	エクアドル	国営GAMA TV	2011.09.01 ~ 2014.08.31	エクアドルTV放映向け番組提供。『蝉しぐれ:全7話』を提供
13	ブラジル州営TV Cultura	ブラジル	州営TV Cultura	2011.07.01 ~ 2014.06.30	ブラジルTV放映向け番組提供。『ピタゴラスウィッチIV:全11話』『マテマティカ:全20話』等を提供
14	ボリビア民営CVC57	ボリビア	民営CVC57	2011.09.01 ~ 2014.08.31	ボリビアTV放映向け番組提供。『ゼロの焦点』『家族旅行』等を提供
15	ウズベキスタン国営Sport	ウズベキスタン	国営Sport	2012.01.15 ~ 2015.01.14	ウズベキスタンTV放映向け番組提供。『からだのちから:5話分』『熱中時間:全5話』等を提供

映像出版事業費

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
16	ウズベキスタン国営Yoshlar	ウズベキスタン	国営Yoshlar	2012.01.15 ~ 2015.01.14	ウズベキスタンTV放映向け番組提供。『なんなんなあに：全20話』『サイエンスゴーゴー：全10話』等を提供
17	スロバキア国営RTVS	スロバキア	国営RTVS	2011.09.01 ~ 2014.08.31	スロバキアTV放映向け番組提供。『日本人カメラマン 野生に挑む：全2話』等を提供
18	ボスニア・ヘルツェゴビナ国営BHRT	ボスニア・ヘルツェゴビナ	国営BHRT	2012.01.01 ~ 2014.12.31	ボスニア・ヘルツェゴビナTV放映向け番組提供。『ふしぎいっぱい：全16話』『マテマティカ：全13話』等を提供
19	リトアニア民営Info TV	リトアニア	民営Info TV	2011.07.01 ~ 2014.06.30	リトアニアTV放映向け番組提供。『和のくらし：全5話』『ベーシック・ジャパン：全20話』等を提供
20	リトアニア国営LRT	リトアニア	国営LRT	2011.07.01 ~ 2014.06.30	リトアニアTV放映向け番組提供。『日本の世界文化遺産：全5話』『日本の先端科学：全6話』等を提供
21	ウラジオストク民営LLC MDN-Media	ロシア	民営LLC MDN-Media	2011.07.01 ~ 2014.06.30	ロシア/ウラジオストクTV放映向け番組提供。『小さな世界企業：全5話』『知識創造企業：全4話』等を提供
22	ユジノサハリンスク民営STS-Sakhalin	ロシア	民営STS-Sakhalin	2011.11.01 ~ 2014.09.30	ロシア/ユジノサハリンスクTV放映向け番組提供。『和のくらし：全5話』『日本の伝統スポーツ：全6話』等を提供
23	ジャナドリヤ祭	サウジアラビア	サウジアラビア国家警備隊	2011.04.01 ~ 2011.04.30	サウジアラビアの国民的文化行事である「伝統と文化の祭典(ジャナドリヤ祭)」の日本館パビリオンにて、NHKインターナショナルの制作した映像である『日本伝統スポーツ・文化遺産・子供の年中行事』、『日本の伝統文化』について、宗教上の制約を考慮し必要な編集を施した上、上映
24	エチオピア国営ERTA	エチオピア	国営ERTA	2011.10.01 ~ 2014.09.30	エチオピアTV放映向け番組提供。『日本の省エネと環境保護技術』『腕におぼえあり2：全13話』等を提供
25	エチオピア州営OTV	エチオピア	州営OTV	2011.10.01 ~ 2014.09.30	エチオピアTV放映向け番組提供。『アジ・サバー本釣りの海』『オトナの試験：とび技能士』等を提供
26	コートジボワール国営RTI	コートジボワール	国営RTI	2012.01.01 ~ 2014.12.31	コートジボワールTV放映向け番組提供。『おしん：第1~96話』を提供
27	タンザニア民営ITV	タンザニア	民営ITV	2012.02.15 ~ 2015.02.14	タンザニアTV放映向け番組提供。『腕におぼえあり1』『腕におぼえあり2』『腕におぼえあり3』を提供
28	マダガスカル国営TVM	マダガスカル	国営TVM	2011.12.15 ~ 2014.12.14	マダガスカルTV放映向け番組提供。『おこめ：全16話』『ふしぎワールド：全20話』等を提供
29	第38回日本賞	米国	KCETロサンゼルス(KCET)	2011.06.01 ~ 2012.03.31	NHKが主催する「日本賞」において、国家・民族間の相互理解を促し、または文化の交流に貢献する優れた作品に国際交流基金理事長賞を授与。平成23年度は、米国のKCETロサンゼルスが制作したウェブサイトのDepartures(ロサンゼルス近郊の多様な文化史を学ぶためのウェブサイト)が受賞

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (2) フィルムライブラリー運営(本部)

在外公館や国際交流基金海外事務所が主催する日本映画上映会にて使用するため、非商業ベースの上映権を得た劇映画等を配布する。

合計額 146,242,895 円

	事業名	監督名	制作年	事業内容
1	『岳』購入	片山 修	2011	『岳』英語字幕35ミリプリントの購入
2	『大鹿村騒動記』購入	阪本 順治	2011	『大鹿村騒動記』英語字幕35ミリプリントの購入
3	『小川の辺』購入	篠原 哲雄	2011	『小川の辺』英語字幕35ミリプリントの購入
4	『最後の忠臣蔵』購入	杉田 成道	2010	『最後の忠臣蔵』英語字幕35ミリプリントの購入
5	『峠を渡る若い風』購入	鈴木 清順	1961	『峠を渡る若い風』英語字幕DVDの購入
6	『暗黒街の美女』購入	鈴木 清順	1958	『暗黒街の美女』英語字幕35ミリプリントの購入
7	中平 康・鈴木 清順監督作品一括購入	鈴木 清順/中平 康		中平康監督作品『月曜日のユカ』等23作品、鈴木清順監督作品『野獣の青春』等25作品の英語字幕35mmプリント及び英語字幕DVDを購入
8	『星守る犬』購入	瀬本 智之	2011	『星守る犬』英語字幕35ミリプリントの購入
9	『あしたのジョー(実写版)』購入	曾利 文彦	2011	『あしたのジョー(実写版)』英語字幕35ミリプリントの購入
10	『ACACIA』購入	辻 仁成	2010	『ACACIA』英語字幕35ミリプリントの購入
11	『ハナミズキ』購入	土井 裕泰	2010	『ハナミズキ』英語字幕35ミリプリントの購入
12	『八日目の蝉』購入	成島 出	2011	『八日目の蝉』英語字幕35ミリプリントの購入
13	『クレヨンしんちゃん 嵐を呼ぶモーレツ!オトナ帝国の逆襲』購入	原 恵一	2001	『クレヨンしんちゃん 嵐を呼ぶモーレツ!オトナ帝国の逆襲』英語字幕DVDの購入
14	『必死剣 鳥刺し』購入	平山 秀幸	2010	『必死剣 鳥刺し』英語字幕35ミリプリントの購入
15	『神様のカルテ』購入	深川 栄洋	2011	『神様のカルテ』英語字幕35ミリプリントの購入

## 映像出版事業費

	事業名	監督名	制作年	事業内容
16	『忍たま乱太郎』 購入	三池 崇史	2011	『忍たま乱太郎』 英語字幕35ミリプリントの購入
17	『武士の家計簿』 購入	森田 芳光	2010	『武士の家計簿』 英語字幕35ミリプリントの購入
18	『今度は愛妻家』 購入	行定 勲	2010	『今度は愛妻家』 英語字幕35ミリプリントの購入
19	『パレード』 購入	行定 勲	2010	『パレード』 英語字幕35ミリプリントの購入
20	『パーマネント野 ばら』 購入	吉田 大八	2010	『パーマネント野ばら』 英語字幕35ミリプリントの購入

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (3) フィルムライブラリー運営(海外)

在外公館や国際交流基金海外拠点が主催する日本映画上映会で使用するため、海外のフィルムライブラリーに、非商業ベースの上映権を得た劇映画等を配布する。

合計額 127,129,430 円

	事業名	対象国	言語	事業内容
1	JFソウルフィルムライブラリー	韓国	韓国語	字幕版素材購送
2	中国フィルムライブラリー	中国	中国語	字幕版素材購送
3	JFジャカルタフィルムライブラリー	インドネシア	インドネシア語	字幕版素材購送
4	東アジアフィルムライブラリー	タイ	英語	字幕版素材購送
5	JFバンコクフィルムライブラリー	タイ	タイ語	字幕版素材購送
6	西アジアフィルムライブラリー	インド	英語	字幕版素材購送
7	大洋州フィルムライブラリー	オーストラリア	英語	字幕版素材購送
8	中南米フィルムライブラリー	アルゼンチン	スペイン語	字幕版素材購送
9	ブラジルフィルムライブラリー	ブラジル	ポルトガル語	字幕版素材購送
10	JFローマフィルムライブラリー	イタリア	イタリア語	字幕版素材購送
11	欧州フィルムライブラリー	英国	英語	字幕版素材購送
12	JFケルンフィルムライブラリー	ドイツ	ドイツ語	字幕版素材購送
13	仏語フィルムライブラリー	フランス	フランス語	字幕版素材購送
14	露語フィルムライブラリー	ロシア	ロシア語	字幕版素材購送
15	中近東フィルムライブラリー	エジプト	アラビア語	字幕版素材購送
16	アフリカフィルムライブラリー	ケニア	英語	字幕版素材購送

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (4) 国際図書展参加

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催される国際図書展に参加する。

合計額 16,024,025 円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	第17回ソウル国際ブックフェア	韓国	ソウル	COEX韓国総合展示場	2011.06.15 ~ 2011.06.19	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
2	第20回ニューデリー国際図書展	インド	ニューデリー	ナショナル・ブック・トラスト・インディア	2012.02.25 ~ 2012.03.04	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
3	第37回ブエノスアイレス国際図書展	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	アルゼンチン農業牧畜展示会場	2011.04.20 ~ 2011.05.09	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
4	第16回リマ国際図書展	ペルー	リマ	ペルー図書会議所	2011.07.20 ~ 2011.08.02	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
5	第63回フランクフルト国際図書展	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	フランクフルト見本市会場	2011.10.12 ~ 2011.10.16	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
6	第20回トゥルク国際ブック・フェア	フィンランド	トゥルク	トゥルク見本市会議センター	2011.09.30 ~ 2011.10.02	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
7	第56回ベオグラード国際図書展	セルビア	ベオグラード	ベオグラード・フェア	2011.10.24 ~ 2011.10.30	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
8	第13回国際知的図書展 <i>non/fiction</i>	ロシア	モスクワ	モスクワ中央芸術家会館	2011.11.30 ~ 2011.12.04	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
9	第22回アブダビ国際ブックフェア	アラブ首長国連邦	アブダビ	アブダビ国立展示場	2012.03.20 ~ 2012.03.25	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
10	第24回テヘラン国際図書展	イラン	テヘラン	テヘラン常設見本市会場	2011.05.03 ~ 2011.05.14	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
11	第17回マスカット・インターナショナル・ブックフェア	オマーン	マスカット	オマーン・エキシビジョン・センター	2012.02.28 ~ 2012.03.09	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
12	第22回ドーハ国際図書展	カタール	ドーハ	カタール国際展示場	2011.12.12 ~ 2011.12.22	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
13	第36回クウェートブックフェア	クウェート	クウェート	International Fair (Mishref)	2011.10.19 ~ 2011.10.29	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示



映像出版事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
14	第30回リヤド国際ブックフェア	サウジアラビア	リヤド	リヤド国際展示場	2012.03.06 ~ 2012.03.16	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
15	Practical Guideの作成	全世界区分困難			2011.04.01 ~ 2012.03.31	海外で日本関係図書の翻訳出版を行う場合に必要な知識をまとめたガイドブックの出版

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (5) 映像出版情報交流(文化資料)

日本の映像・出版関係情報の海外への発信及び海外における日本の映像・出版の紹介の現状調査・データベース化を行う。

合計額 8,617,423 円

	事業名	事業内容
1	<i>Japanese Book News</i> 第68号～第72号	海外での日本関係図書の出版促進のため、英文で日本の出版情報を伝えるニューズレター <i>Japanese Book News</i> 第68号～第72号の編集、発行、送付、HP用データ作成。各16ページ、年4回発行

映像出版事業費

4. 日本研究事業費 / (1) ドキュメンタリー制作助成

海外における日本理解を促進するため、内外の団体が制作する日本に関する映画及びテレビ番組等に対して、制作費の一部を助成する。

合計額 56,853,447 円

	作品名	対象国	助成対象機関代表者	助成対象機関	事業内容
1	<i>My Two Mommy</i>	韓国	Jeong-Suk Park	DOCUHEEMANG	韓国人の妻の母親を持ちながら、2005年から付き合いの始まった日本人のある女性を同じく母として慕う監督が、日韓両国の母親像をパーソナルなタッチで描くドキュメンタリー
2	<i>Hafu The lives and experiences of mixed-race Japanese people living in Japan</i>	日本	Lara Perez-Takagi Megumi Nishimura	ハフ・ジャパニーズ・プロジェクト	現代日本で増えゆく、ハーフの人々についてのドキュメンタリー。5人のハーフのそれぞれの生活を描く
3	<i>A mountain boy came to Japan</i>	ネパール	Dipesh Kharel	Media Help Line	ネパールの田舎から来日し、現在は網走のネパール料理店でナン焼き職人として働く少年の、日本における社会・文化生活を追うドキュメンタリー
4	<i>The Japanese Wife</i>	バングラデシュ	Tanvir Mokammel	バングラデシュ映画研究所	ベンガル人としてはじめて日本人の妻になったハリプラバ・タケダさんが、日本に渡って体験した日本での生活を、異文化相互理解の観点からドキュメンタリー化。日バ国交樹立40周年記念事業(2012年)
5	<i>Theater</i>	米国	想田和弘	Laboratory X, Inc.	平田オリザとその劇団「青年団」の世界を、ナレーションや音楽を排した「観察映画」のスタイルでつぶさに描く
6	<i>TWICE - Extraordinary Life of Tsutomu Yamaguchi</i>	米国	Ko Mori	イレブン・アーツ	広島と長崎で二重被爆した山口彊の人生を振り返る作品
7	<i>Art in the Twenty-First Century (season Six): Artist Profile: Tabaimo</i>	米国	Susan Sollins	Art21, Inc.	PBSドキュメンタリー「Art:21」で、日本の現代美術作家束芋を取り上げる
8	<i>Akira's Lover</i>	キューバ	Marian Gracia	Audiovisual Creation Group IMPULSO	日本とキューバの唯一の合作映画『キューバの恋人』(1969年、黒木和雄監督、津川雅彦主演)にまつわる史実や逸話、時代背景などをまとめたドキュメンタリー
9	<i>08:15 of 1945</i>	ブラジル	Roberto Fernández	O Movimento Falso Filmes	ブラジル在住の被爆者の証言を基に、核の危険さと平和運動の重要性を訴える作品。三部構成の第一部
10	<i>NINJA - The Rise &amp; Fall of the Shadow Warrior</i>	英国	Sebastian Peiter	Urban Canyon Limited	漫画やアクション映画でしか知られていない忍者の実像を、歴史的な背景ならびに今日の分析などを通して詳しく紹介
11	<i>The Lady with the fox-fur muffler in Tsuruga</i>	スウェーデン	Susanne Concha Emmrich	Bilderall Emmrich Kommanditbolag	杉原千畝の功績を、証言をもとに綴ったドキュメンタリー作品

映像出版事業費

	作品名	対象国	助成対象機関代表者	助成対象機関	事業内容
12	<i>UNDER SNOW</i>	ドイツ	Ulrike Ottinger	Ulrike Ottinger Filmproduktion	魚沼市で雪国の生活を研究した作品。在ドイツ大使館の推薦、多和田葉子ほか協力。日独交流150周年記念事業
13	<i>From Kutzhof to Bando-where enemies became friends/A journey into the German-Japanese past</i>	ドイツ	Brigitte Krause	イースト・ウエスト・ビジョンズ	第一次世界大戦中の徳島県鳴門市の板東捕虜収容所のドイツ人捕虜をめぐるドキュメンタリー
14	<i>Never be cool. THE SHIBUSA SHIRAZU ORCHESTRA FROM TOKYO</i>	ドイツ	Joerg Altekruse	ゼイツフィルム・メディア	バンドのツアーに同行したドキュメンタリー
15	<i>Volcano Devils</i>	フランス	Frédéric FOUGEA	ボリアレス	1991年6月3日雲仙普賢岳でマスコミ・消防関係者ら41名とともに死亡した火山科学者クラフト夫妻を追悼するとともに、その日に起きた悲劇を描く。仏国営F2・NHK共同製作ドキュメンタリー映画
16	<i>Pet architecture in Tokyo</i>	フランス	Matthieu LAMOTTE	aaa productions	以前よりフランスで高く評価されている、日本人建築家の想像力と日本ならではのモダニティを紹介する作品
17	<i>KUNIHICO MORIGUCHI, KIMONO PAINTER</i>	フランス	Dominique Belloir	MIRAGE ILLIMITE	「伝統的な糸目、堰出し、蒔糊等の友禅技法を継承しながら、意匠面では色数を抑え、大胆かつ現代的なデザインで独自の作風を打ち立て、伝統的な友禅の世界に新たな可能性を開いた」と言われている重要無形文化財保持者(人間国宝)森口邦彦の魅力を分かりやすく幅広く紹介するドキュメンタリー映画
18	<i>JAPANDONED</i>	ベルギー	Bart Van Langendonck	サベージ・フィルム	現代日本社会における廃墟と侘寂についてのドキュメンタリー
19	<i>Vera Caslavská - Ups and Downs</i>	チェコ	Jan Ludvik	Evolution Films, s.r.o.	東京オリンピック女子体操女子金メダリスト、チャースラフスカは、長年にわたる日本とチェコの文化交流への貢献が認められ、2010年秋の外国人叙勲において旭日中綬章に叙された。同氏のドキュメンタリー作品

映像出版事業費

4. 日本研究事業費 / (2) 日本理解促進出版・翻訳(助成)

海外における日本研究及び日本理解を促進するため、人文社会学・芸術分野の優れた日本関連図書の外国語への翻訳出版、ならびに外国語で書き下ろされた優れた図書の出版に助成する。

合計額 37,465,135 円

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
1	平田オリザの現代口語演劇論	韓国	平田 オリザ／ 成 蒼雄	図書出版「演劇と人間」	平田オリザ著『平田オリザの現代口語演劇論』の韓国語版
2	ラジオ体操の誕生	韓国	黒田 勇／ 徐 在吉	図書出版 江	黒田勇著『ラジオ体操の誕生』の韓国語版
3	会社法入門 (第12版)	中国	前田 庸／ 王 作全	北京大学出版社	前田庸著『会社法入門』の中国語版
4	小売吸引力の理論と測定	中国	中西 正雄／ 呉 小丁	科学出版社	中西正雄著『小売吸引力の理論と測定』の中国語版
5	シャンハイムーン	中国	井上 ひさし／ 張 立波	上海社会科学院出版社	井上ひさし著『シャンハイムーン』の中国語版
6	女性進歩と性別調和	中国	史 春阳	萬卷出版社	戦後における日本女性の社会経済地位向上の進歩過程と性別の調和に関する書籍
7	中日韓の設備製造業の発展	中国	崔 岩	遼寧大学出版社	中日韓の設備製造業の強調的な発展と北東アジアにおける国際分業に関する書籍
8	中日現代演劇交流図史	中国	劉 平	生活・読書・新知三聯書店	1907年から1945年までの中日現代演劇交流の歴史を研究した書籍
9	氷点・続氷点	中国	三浦 綾子／ 田 肖霞	北京十月文芸出版社	三浦綾子著『氷点』『続氷点』の中国語版
10	竜馬がゆく(1-8)	中国	司馬 遼太郎／ 岳 遠坤	南海出版公司	司馬遼太郎著『竜馬がゆく』の中国語版
11	窓ぎわのトットちゃん	日本	黒柳 徹子／ 松波 寿美子	財団法人 日本スペイン協会	黒柳徹子著『窓ぎわのトットちゃん』のスペイン語版
12	今昔物語集	ベトナム	NGUYEN Thi Oanh	社会科学出版社	『今昔物語集』のベトナム語版

映像出版事業費

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
13	『新・日本の外交』	ベトナム	入江 昭／ LE Thi Binh	Knowledge Publishing House	入江昭著『新・日本の外交―地球化時代の日本の選択』のベトナム語版
14	旅をする裸の眼	ベトナム	多和田 葉子／ NGUYEN Thu Huong	女性出版社	多和田葉子著『旅をする裸の眼』のベトナム語版
15	吾輩は猫である	ベトナム	夏目 漱石／ BUI Thi Loan	ベトナム作家協会 出版社	夏目漱石著『吾輩は猫である』のベトナム語版
16	不動明王	インド	BISWAS, Sampa	D. K. Printworld	日本美術における不動明王の図像に関する研究書籍
17	総員玉砕せよ！	カナダ	水木 しげる／ Jocelyne ALLEN	ドラウン・アン ド・クオータ リー・ブックス	水木しげる作『総員玉砕せよ！』の英語版
18	近代日本文学における女性と帝国	米国	堀口 典子／ ジェーン	ミネソタ大学出版 会	近代女性作家の作品を取り上げ、大日本帝国時代における「女性の体の移動と帝国の身体(国体)の拡張」について書かれた書籍
19	最大の化身：日本の洋画1912-55年	米国	Bert Winther- Tamaki	ハワイ大学出版	1912年から1955年にかけて活躍した日本の洋画家を紹介した書籍
20	作劇術	米国	新藤 兼人／ Marie IIDA	Kaya Press	新藤兼人著『作劇術』の英語版
21	太郎が恋をする頃までには・・・	米国	栗原 美和子／ Alastair Andrew MCLAUCHLAN	メルウィンアジア	栗原美和子著『太郎が恋をする頃までには・・・』の英語版
22	日本史	メキシコ	田中 道子	メキシコ大学院大 学出版局	中学、高校の教師ならびに大学生を対象とした日本の歴史の学習書
23	日本文化における時間と空間	ブラジル	加藤 周一／ Neide Hissae Nagae	エスタソン・リベ ルダージェ出版社	加藤周一著『日本文化における時間と空間』のポルトガル語版
24	Del derrumbe aleman al muro anglo-estadounidense	ベネズエラ	Jose Gregorio MAITA	モンテ・アビラ・ エディトーレス	第一次世界大戦時の日本と欧米諸国との関係に関する研究書
25	山水並野形図	イタリア	増円／ Paola Di Felice	Olschki Publisher	増円著『山水並野形図』のイタリア語版

映像出版事業費

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
26	Obtaining Images: Art, Production and Display in Edo Japan	英国	Timon Screech	リークトン・ブックス	絵画の制作や流通といった観点から江戸の美術を考察した書籍
27	李禹煥との出会い	オランダ	Karlyn De Jongh	GLOBAL ART AFFAIRS FOUNDATION	世界的アーティスト、李禹煥と河原温へのインタビュー及び質問形式という、従来とは異なった切り口で両者の作品・制作姿勢の特徴を明らかにした書籍
28	腕くらべ	スペイン	永井 荷風／ Carlos Rubio	ALBA EDITORIAL, S.L.U.	永井荷風著『腕くらべ』のスペイン語版
29	曾我物語	スペイン	Rumi Tani Moratalla	トロッタ出版社	『曾我物語』のスペイン語版
30	東京の「再」定義	スペイン	Jin Javier Taira Alonso	サトリ出版社	東京の都市形成の変遷を江戸時代から現代に至るまで検証し、現代の都市計画への活用等を考察した書籍
31	ねじまき鳥クロニクル	スペイン	村上 春樹／ Albert Nolla Cabellos	Grup Editorial 62, S.L.U.	村上春樹著『ねじまき鳥クロニクル』のスペイン語版
32	ミーナの行進	スペイン	小川 洋子／ 杉山 佳子	Editorial Funambulista, S.L	小川洋子著『ミーナの行進』のスペイン語版
33	団地再生計画	ドイツ	Manuel TARDITS 加茂 紀和子 (みかんぐみ)	JOVIS Verlag	みかんぐみ著『団地再生計画/みかんぐみのリノベーションカタログ』のドイツ語版
34	日本の仕事の世界への準備	ドイツ	Matthias PILZ	VS Verlag fuer Sozialwissenschaften	日本とドイツの職業教育と訓練について記した書籍
35	日本食文化の歴史	フランス	石毛 直道／ Emmanuel MARES	リュシー出版社	石毛直道著『日本食文化の歴史』のフランス語版
36	Fujiko NAKAYA Fog2 (squared) anarchie no5	フランス	Alfred Turner Birnbaum／ 中谷芙二子	ANARCHIVE	霧の彫刻家・中谷芙二子に関する評論をまとめたもの。フランス語・日本語・英語併記
37	日本-歴史と人	アルバニア	Armand COLIN／ PAPA, Aleksander	LIRA Publishing House	Armand Colin著「Les japonais, Histoire d'un peuple」(フランス語)のアルバニア語版

映像出版事業費

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
38	日本人の歌人人名辞典	ウクライナ	Lidija Sergiivna Anistratenko／ Ivan Petrovych Bondarenko	Dmytro Burago Publishing House	日本古典文学の権威であり、日本の古典文学の翻訳を数多く手がけている著者が記した歌人人名辞典
39	山家集	エストニア	西行／ ALLIK Alari	タリン教育大学	西行著『山家集』のエストニア語版
40	こころ	スロベニア	夏目 漱石／ Iztok Ilc	ザロズバ・サンジェ	夏目漱石著『こころ』のスロベニア語版
41	小野小町集	チェコ	小野 小町 朝日新聞社／ Zdenek GERYCH	ビシェラッド	朝日新聞社刊『小野小町集』のチェコ語版
42	古事記	チェコ	太安万侶／ Karel Fiala	ExOriente	太安万侶著『古事記』のチェコ語版
43	竹の木戸	チェコ	国木田 独歩／ Vlasta Winkelhoferova	コンティネンツ協会	国木田独歩著『竹の木戸』のスロベニア語版
44	反映	ハンガリー	西行／ VILLANYI, Gabor Andras	スコラ出版社	西行著『反映』のハンガリー語版
45	春の雪	ブルガリア	三島 由紀夫／ Dora BAROVA (Todorka)	Lettera Publishers	三島由紀夫著『春の雪』のブルガリア語版
46	演劇とは何か	ポーランド	鈴木 忠志／ Anna SAMBIERSKA	グロトウスキー研究所	鈴木忠志著『演劇とは何か』のポーランド語版
47	沈黙博物館	ポーランド	小川 洋子／ 堀越 アンナ	W. A. B. 出版社	小川洋子著『沈黙博物館』のポーランド語版



映像出版事業費

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
48	IQ84 Vol. 1, 2	ルーマニア	村上 春樹／ Florin-dan OPRINA Iuliana OPRINA	ポリロム出版社	村上春樹著『IQ84 Vol. 1, 2』のルーマニア語版
49	暁の寺	ルーマニア	三島 由紀夫／ Mihaela Adina MERLAN	Humanitas Fiction Publishing House	三島由紀夫著『暁の寺』のルーマニア語版
50	外国文学誌	ロシア	ALEXANDER, Dolin BAIBIKOV, Elena CHEKAYEV, Alexey ERMAKOVA, Liudmila GRIGORIEVA, Maria IBRAKHIM, Inga KHRONOPOULO, Liala KOZHURINA, Elena MELNIKOVA, Irina SANINA, Ksenia 村上 龍 他	Redaktsiya zhurnala Inostrannaya Literatura	村上龍、吉田修一をはじめ大勢の日本人作家の作品を翻訳し、ロシアの外国文学誌の日本特集号として出版するもの
51	罪と罰	ロシア	手塚 治虫／ SOLOVIEVA Galina	コミック・ファク トリー	手塚治虫作『罪と罰』のロシア語版
52	日本語の音声	ロシア	RYBIN Victor Victorovich	ヒペリオン出版社	日本語の音声構造について通時的・共時的に記述した著作
53	ひろしまのピカ	ロシア	丸木 俊／ BAIBIKOV Elena	コムバスキッド出 版社	丸木俊著『ひろしまのピカ』のロシア語版
54	北斎漫画	ロシア	葛飾 北斎 他／ STEINER Evgeny	ナタリス出版株式 会社	葛飾北斎、他作『北斎漫画』のロシア語版

## 映像出版事業費

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
55	こころ	トルコ	夏目 漱石／ Bilal UNAL	パラフ出版社	夏目漱石著『こころ』のトルコ語版
56	日本文学史序説	トルコ	加藤 周一／ Oguz BAYKARA	ボガジチ大学出版社	加藤周一著『日本文学史序説』(A History of Japanese Literature 3 volumes)のトルコ語版
57	芥川龍之介短編集	エジプト	芥川 龍之介 他 ／ Aya Wael AHMED	スフィンクス出版社	芥川龍之介著『羅生門』他を集録した『芥川龍之介短編集』のアラビア語版